EPSON

EW-M678FT Series

ユーザーズガイド

印刷

コピー

スキャン

ファクス

プリンターのお手入れ

困ったときは

NPD7493-04 JA

目次

マニュアルのご案内 6

マニュアルの種類と内容 7
- 製品使用上のご注意（紙マニュアル） 7
- 使い方ガイド（紙マニュアル） 7
- ユーザーズガイド（電子マニュアル） 7
- 最新マニュアルのご案内 7

情報の探し方 7
ページを指定して印刷する方法 8
マニュアルの見方 8
- 記号の意味 8
- 画面とイラストの前提 9
- OS表記の仕方 9

商標 10
マニュアルのご注意 10

製品のご注意 12

本製品の不具合に起因する付随的損害 13
インターネットへの接続に関するご注意 13
電波に関するご注意 13
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 14
セキュリティーに関するご注意 14
管理者パスワードに関するご注意 14
- 管理者パスワードの初期値 15
- 管理者パスワードの変更 15
- 管理者パスワードの入力が必要な操作 15
- 管理者パスワードの初期化 15

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 16
本製品の使用限定 16
本製品の譲渡と廃棄 16

各部の名称と働き 17

前面 18
内部 19
背面 20

操作パネルの見方と使い方 21

操作パネル 22
タッチパネルの操作 22
- タッチパネル使用上のご注意 23

ホーム画面の見方 24
- ネットワークアイコンの見方 25

用紙のセット 26

用紙取り扱い上のご注意 27
用紙サイズと種類の登録 28
- 用紙種類の設定値 29

用紙をセットする 30
- レターヘッド紙のセット方法 30

原稿のセット 31

原稿のセット 32
ADFにセットできない原稿 33

印刷 34

文書を印刷する 35
- コンピューターから文書を印刷する 35
- スマートフォンから文書を印刷する 51

ハガキ、年賀状、封筒に印刷する 53
- コンピューターからハガキや封筒に印刷する 53

ウェブページを印刷する 54
- コンピューターからウェブページを印刷する 54
- スマートフォンからウェブページを印刷する 54

クラウドサービスで印刷する 55

コピー 57

このプリンターでできるコピー 58
- コピーする 58
- 両面にコピーする 59
- 拡大または縮小してコピーする 59
- 割り付けてコピーする 60
- きれいにコピーする 61
- カードをコピーする 61
- フチなしでコピーする 62

コピー時の基本設定メニュー 63

モノクロ： 63
カラー： 63
（両面設定）： 63
（両面）： 63
（濃度）： 63
コピー時の応用設定メニュー 63
用紙設定： 63
倍率： 63
原稿サイズ： 64
ページ集約： 64
印刷品質： 64
仕上げ： 64
原稿の向き: 65
影消し： 65
パンチ穴消し： 65
IDカードコピー： 65
フチなしコピー： 65
設定クリア： 65

スキャン 66

スキャンの基礎知識 67
スキャンとは何か 67
スキャンの活用方法 67
このプリンターでできるスキャン 67
スキャンするときのお勧めの保存形式 69
スキャンするときのお勧めの解像度 69
原稿をスキャンしてコンピューターに保存する 70
操作パネルからスキャンする 70
コンピューターからスキャンする 71
原稿をスキャンしてクラウドに転送する 72
クラウド保存のスキャン設定項目 73
クラウド保存の応用設定項目 74
原稿をスキャンしてスマートフォンに保存する 75
スキャンをもっと活用しよう 75
複数枚の写真を一度にスキャンする 75

ファクス 77

ファクスを使う前に 78
プリンターを電話回線に接続する 78
プリンターでファクス送受信できるようにする 82
用途に応じてファクス機能の設定をする 85
アドレス帳を使えるようにする 95
ファクス機能の紹介 98
機能：ファクス送信 98
機能：ファクス受信 99
機能：コンピューターからの送受信（Windows/Mac OS） 100
機能：いろいろなファクスレポート 101
機能：安全なファクス送受信（セキュリティー） 101
機能：その他の役に立つファクス機能 101
プリンターからファクスを送信する 102
宛先を選択する 102
便利な送信方法 103
プリンターでファクスを受信する 106
相手先から送られてきたファクスを受信する 106
相手先にダイヤルしてファクスを受信する 109
プリンターに保存したファクスをプリンターの画面で確認する 110
ファクスメニューの説明 111
宛先 111
ファクス設定 111
応用 113
受信ボックスメニューの説明 114
受信ボックスを開く(未読 XX) 114
その他のファクス機能を使う 116
手動でファクスレポートを印刷する 116
コンピューターからファクスを送信する 116
アプリケーションで作成した文書を送信する（Windows） 116
アプリケーションで作成した文書を送信する（Mac OS） 119
コンピューターでファクスを受信する 120
新着ファクスを確認する（Windows） 121
新着ファクスを確認する（Mac OS） 122
コンピューターでのファクス受信をやめる 122

プリンターのお手入れ 123

インク残量を確認する 124
用紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき） 124
印刷やコピー、スキャン、ファクスの品質を改善する 126
印刷トラブルを解決する 126
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする 127
黒インクが目詰まりしてきれいに印刷できないときは 128
強力クリーニングをする 128
インク経路リフレッシュをする 129
ノズルの目詰まりを防ぐ 130
プリントヘッドの位置を調整する 131
給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき） 131
原稿台の汚れを拭き取る 132
ADFをクリーニングする 133

半透明フィルムの汚れを拭き取る 137
プリンターの汚れを拭き取る 139
こぼれたインクを拭き取る 140

こんなときは 141

コンピューターを買い替えたときは 142
省電力設定をする 142
Wi-Fiを無効にする 142
総通紙枚数を確認する 142
ソフトウェアを個別にインストールする 143
エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows） 144
エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS） 146
ネットワーク接続の再設定 146
コンピューターとの接続設定をする 146
スマートフォンとの接続設定をする 147
操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する 147
プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断） 150
ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法 151
スマートフォンとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct） 157
Wi-Fi Direct（シンプルAP）とは 157
デバイスをWi-Fi Direct接続する 157
Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を切断する 159
Wi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDなどを変更する 159
プリンター接続の追加・変更 160
複数のコンピューターにプリンターをセットアップするには 160
無線LAN（Wi-Fi）からUSBへ接続変更する 161
無線LAN（Wi-Fi）から有線LANへ接続変更する 162
プリンターに固定IPアドレスを設定する 162
プリンターの輸送と保管 163

困ったときは 168

印刷、スキャン、ファクスできない 169
トラブルの自己診断 169
アプリやプリンタードライバーが正常に動作しない 170
プリンターがネットワーク接続できない 175
ファクスの送信も受信もできない 181
正しく給紙ができない 186
きれいに印刷、コピー、スキャン、ファクスできない 190
きれいに印刷できない 190
きれいにコピーできない 200
きれいにスキャンできない 207
ファクスをきれいに送信できない 210
ファクスをきれいに受信できない 212
プリンタードライバーで用紙種類や給紙装置が選択できない 213
エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。 213
プリンター画面にメッセージが表示された 213
用紙が詰まった 215
詰まった用紙を取り除く 215
ADFから詰まった用紙を取り除く 219
紙詰まりを防ぐには 222
インクの補充が必要になった 222
インクボトル取り扱い上のご注意 222
インクタンクにインクを補充する 223
使用済みインクボトルの廃棄 227
メンテナンスボックスの交換が必要になった . 227
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意 227
メンテナンスボックスを交換する 228
使用済みメンテナンスボックスの回収 229
使用済みメンテナンスボックスの廃棄 229
思い通りに操作できない 229
電源が入らない、切れない 229
動作が遅い 230
プリンターの画面が暗くなった 232
動作音が大きい 232
日付や時刻がずれている 232
ルート証明書の更新が必要になった 233
手動両面印刷できない（Windows） 233
印刷設定メニューが表示されない（Mac OS） ..233
インクを補充したのにインク残量情報更新のメッセージが表示される 233
インクを補充したのにインク残量表示が変わらない 233
外付け電話機から電話ができない 234
送信元のファクス番号が表示されない 234
受信ファクスに表示された送信元のファクス番号が間違っている 234
留守番電話が応答しない 234
迷惑ファクスがよく届く 234
解決できないときは 234
印刷やコピーの問題が解決できない 235

製品情報 237

用紙情報 238

印刷できる用紙とセット枚数 238
印刷できない用紙 242
消耗品情報 244
純正インクボトルのご案内 244
メンテナンスボックスの型番 245
ソフトウェア情報 245
コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー） 245
コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Mac OSプリンタードライバー） 246
スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2） 247
ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility） 247
ファクス送信するソフトウェア（PC-FAXドライバー） 248
ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config） 248
ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater） 249
設定メニュー一覧 250
本体設定 250
プリンターのお手入れ 263
本体ステータスシートの印刷 264
印刷ページ数の確認 265
ユーザー設定 265
お客様利用情報 265
初期設定に戻す 266
ファームウェアのアップデート 266
製品仕様 266
プリンター部の仕様 267
省資源機能 268
耐久性（製品寿命） 269
スキャナー部の仕様 269
ADFの仕様 269
ファクス部の仕様 270
プリンターが使用するポート 271
インターフェイスの仕様 271
ネットワークの仕様 272
対応している他社サービス 274
外形寸法と質量の仕様 274
電気的仕様 274
動作時と保管時の環境仕様 275
対応OS 275
規格と規制 276
電源高調波 276
瞬時電圧低下 276
電波障害自主規制 276
著作権 276
複製が禁止されている印刷物 276
揮発性物質の放散 277
製品銘板 277

サービスとサポートのご案内 278

サービスとサポートのご案内 279
保守サービスのご案内 279
お問い合わせ前の確認事項 279
保証書について 279
補修用性能部品および消耗品の保有期間 280
保守サービスの種類 280
保守サービスの受付窓口 280
アフターサポート・サービスのご案内 281

マニュアルのご案内

マニュアルの種類と内容 7

情報の探し方 7

ページを指定して印刷する方法 8

マニュアルの見方 8

商標 10

マニュアルのご注意 10

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

製品使用上のご注意（紙マニュアル）

製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。

使い方ガイド（紙マニュアル）

プリンターを使えるようにするための準備、基本的な使い方や困ったときの解決方法などを説明しています。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）

このマニュアルです。PDFマニュアルとWebマニュアルがあります。プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。

最新マニュアルのご案内

最新のマニュアルを閲覧するには、以下のウェブサイトにアクセスし、製品名を入力して［サポート］をクリックしてください。

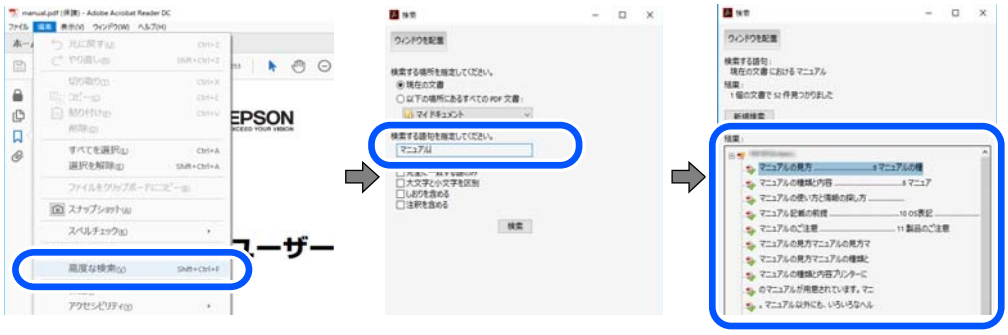
https://epson.sn

情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Acrobat Reader DCで開いた場合の使い方を説明します。

キーワードで検索する

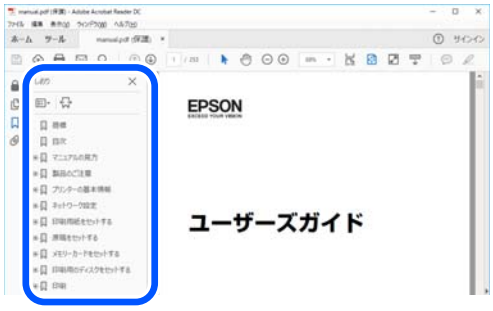
［編集］メニューの［高度な検索］をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、［検索］をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。［+］または［>］をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

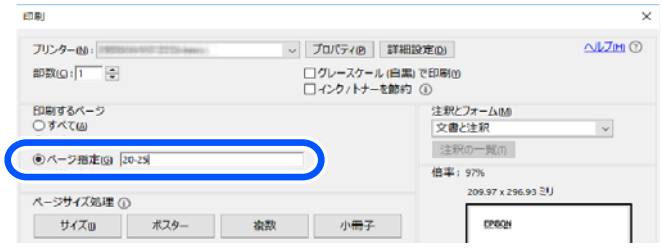
- Windows：［Alt］キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS：commandキーを押したまま←キーを押します。



ページを指定して印刷する方法

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。［ファイル］メニューの［印刷］または［プリント］をクリックし、［印刷するページ］の［ページ指定］で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
  例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
  例：5,10,15



マニュアルの見方

マニュアルに記載されている記号の意味やマニュアル記載の前提、OS表記について説明します。

記号の意味

⚠注意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

操作手順をWeb動画マニュアルで確認できます。URLからご覧ください。

画面とイラストの前提

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierra（10.13）での表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記の仕方

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 11 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2022 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「Mac OS X 10.9.5」以降、「macOS 10.12」以降の総称として「Mac OS」を使用しています。

商標

- Microsoft、Excel、Microsoft Edge、Windows、Windows Serverは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touchは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- IOSは、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
- Android、Chrome、ChromeOS、Google Play は Google LLC の商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。Wi-Fi Protected Setup™、WPA™、WPA2™、WPA3™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Acrobat、Readerは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。
- Firefox is a trademark of the Mozilla Foundation in the U.S. and other countries.
- The Mopria® word mark and the Mopria® Logo are registered and/or unregistered trademarks of Mopria Alliance, Inc. in the United States and other countries. Unauthorized use is strictly prohibited.
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。セイコーエプソン株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- LINEは、LINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。
- 「ナンバー・ディスプレイ」は東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

©2024-2026 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害 13

インターネットへの接続に関するご注意 13

電波に関するご注意 13

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 14

セキュリティーに関するご注意 14

管理者パスワードに関するご注意 14

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 16

本製品の使用限定 16

本製品の譲渡と廃棄 16

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

インターネットへの接続に関するご注意

本製品のネットワークインターフェイスは、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットサービスプロバイダ等）の通信回線に直接接続することができません。本製品をインターネットへ接続する際は、必ずルーターなどを経由し接続してください。
セキュリティーの観点から、本製品はインターネットに直接接続せず、ルーターやファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：J26H005
- 認証番号：003-170261

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまでを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では 、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンター までお問合せください。

参考　この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS4/OF4/FH2

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

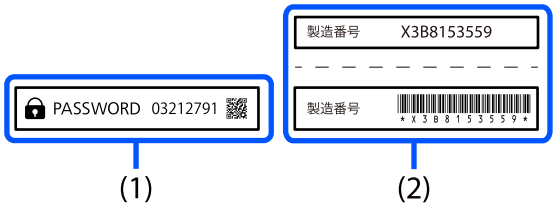
本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

管理者パスワードに関するご注意

本製品はネットワーク接続時に、製品本体に保持されている本体設定やネットワーク設定が第三者から不正に参照されたり、変更されたりすることを防ぐため、管理者パスワードの設定ができます。

管理者パスワードの初期値

管理者パスワードの初期値は、製品本体に貼られている以下のようなラベルに記載されています。



（1）、（2）のようなラベルが両方貼られている場合は、(1)のラベルに記載されているPASSWORDの値が初期値です。この例での初期値は03212791です。

参考 （1）のPASSWORDラベルは目につきにくい場所に貼られているため、リンク先の情報を参考にラベルの位置を確認してください。
https://support.epson.net/manu/adminpw/index.html

（1）のPASSWORDラベルが見つからない場合は、（2）のラベルに記載されている製造番号（シリアルナンバー）が初期値です。この例での初期値はX3B8153559です。

管理者パスワードの変更

セキュリティー対策のため、管理者パスワードは初期値から変更することをお勧めします。
製品のWeb ConfigおよびEpson Device Adminから変更できます。パスワードを変更する場合は、8文字以上の半角英数字および記号で設定してください。

関連情報

➡ 「WebブラウザーからWeb Configを起動する」249ページ

管理者パスワードの入力が必要な操作

以下の操作で管理者パスワードの入力を要求されたときは、製品本体に設定されている管理者パスワードを入力してください。

- コンピューターやスマートフォンから本体のファームウェアをアップデートするとき
- Web Configの詳細設定にログオンするとき
- 本体の設定変更ができるFAX Utilityなどのアプリケーションで設定するとき

管理者パスワードの初期化

ネットワーク設定を初期化することで、管理者パスワードを購入時の設定に戻すことができます。

関連情報

➡ 「初期設定に戻す」266ページ

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、 保存した情報（ネットワーク設定、電話番号、宛先名称など）を消去してください。
操作パネルの［設定］ - ［初期設定に戻す］ - ［全て初期化］で消去できます。
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

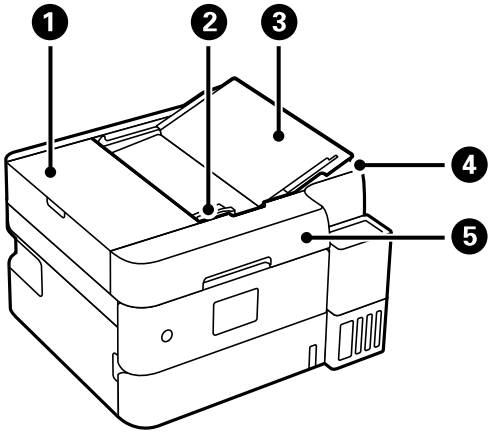
各部の名称と働き

前面 18

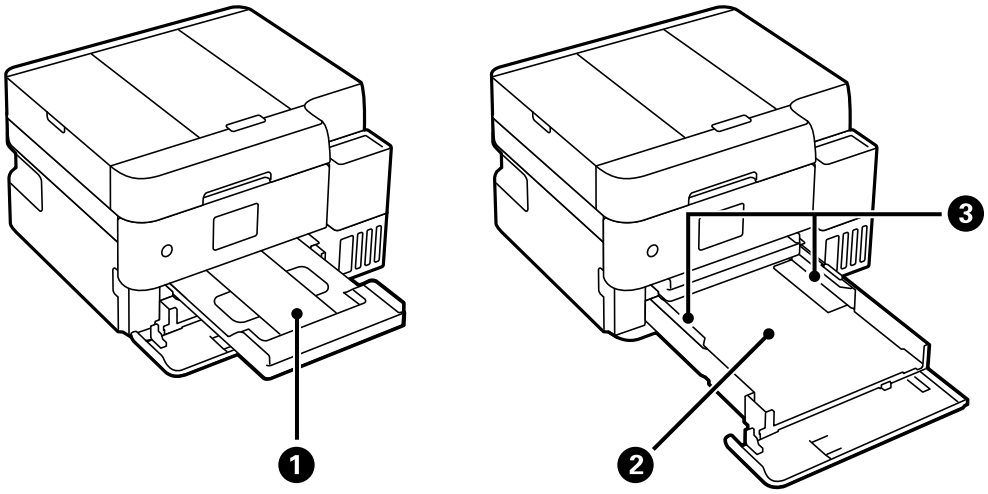
内部 19

背面 20

前面

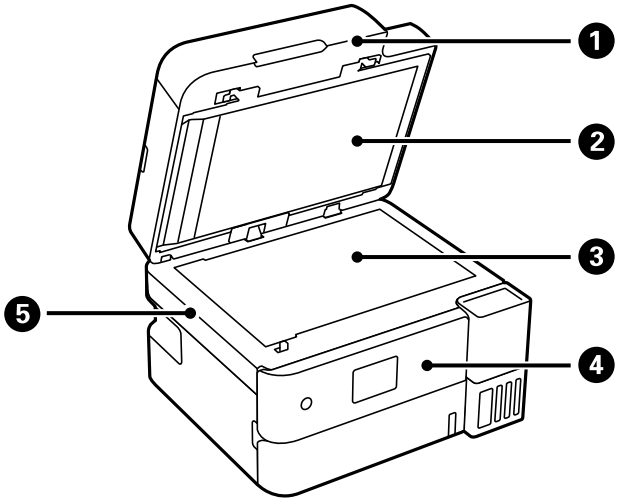


❶	ADFカバー（F）	ADFに詰まった原稿を取り除くときに開けます。
❷	ADF原稿ガイド	原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
❸	ADF原稿サポート	原稿を支えます。
❹	ADF排紙トレイ	ADFから排出された原稿を保持します。
❺	ADF（オートドキュメントフィーダー）	複数の原稿をセットするための装置です。

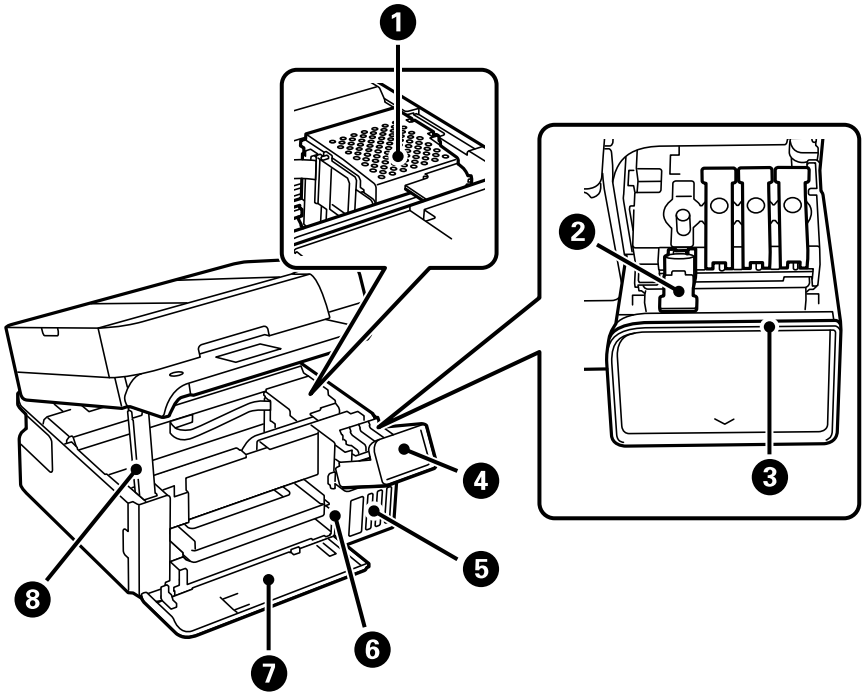


❶	排紙トレイ（G）	排紙された用紙を保持します。
❷	用紙カセット	用紙をセットします。
❸	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

内部



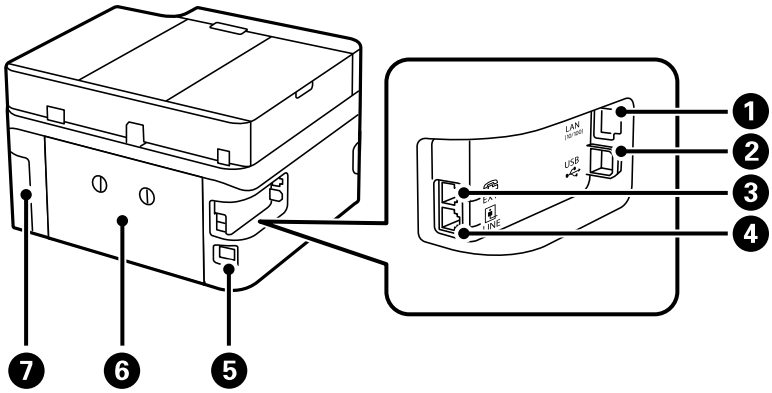
❶	原稿カバー	原稿の読み取り時に外部の光を遮ります。
❷	原稿マット（M）	原稿カバーの内部にあるマットです。
❸	原稿台	原稿をセットします。
❹	操作パネル	プリンターの操作や設定をします。
❺	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。通常は閉めておいてください。



❶	プリントヘッド	下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

❷	インクタンクキャップ	インクタンクにインクを補充するときに開けます。
❸	お知らせLED	プリンターの状態を示すランプです。ジョブが進行中の場合は、ランプが点滅します。エラーが発生した場合は、点滅後に点灯したままとなります。エラーの解決方法については、以下を参照してください。 「プリンター画面にメッセージが表示された」213ページ
❹	インクタンクカバー	インクタンクにインクを補充するときに開けます。
❺	インクタンク	プリントヘッドにインクを供給します。
❻	インクタンクユニット	インクタンクが収納されています。
❼	前面カバー（C）	印刷を開始すると自動で開きます。
❽	スタンド	開けたスキャナーユニットを支えます。

背面



❶	LANポート	LANケーブルを接続します。
❷	USBポート	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。
❸	EXT.ポート	外付け電話機を接続します。
❹	LINEポート	電話回線を接続します。
❺	電源コネクター	電源コードを接続します。
❻	背面ユニット（D）	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
❼	メンテナンスボックスカバー（L）	メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

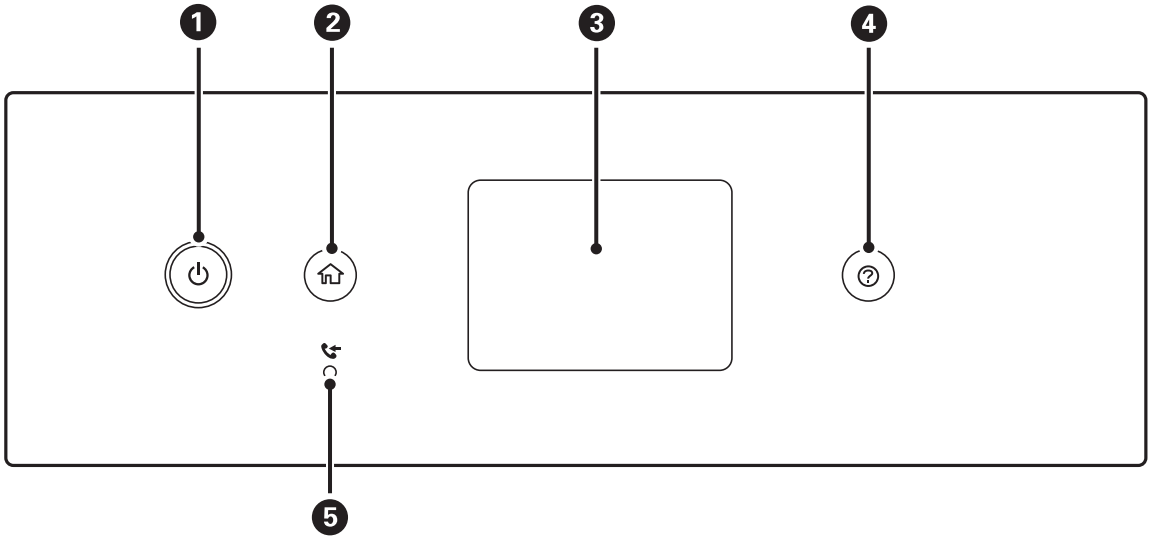
操作パネルの見方と使い方

操作パネル 22

タッチパネルの操作 22

ホーム画面の見方 24

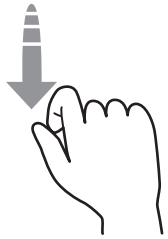
操作パネル

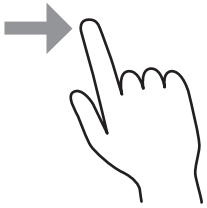
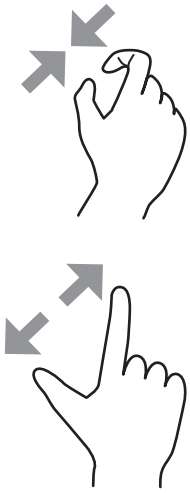


❶	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
❷	ホーム画面を表示します。
❸	項目やメッセージを表示します。
❹	ヘルプ画面が表示されます。
❺	未処理（未読や印刷してない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。

タッチパネルの操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

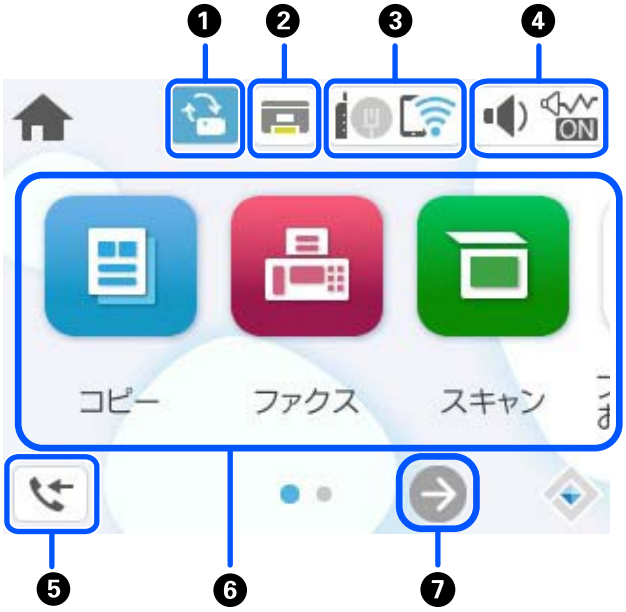
タップ		ボタンや項目を、押すまたは選びます。
フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。

スライド（なぞる）		項目を押したまま上下左右に移動します。
ピンチイン（つまむ） ピンチアウト（広げる）		写真の印刷をするとき、操作パネルに表示されたプレビュー画像を、拡大または縮小します。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- パネルを強く押さえつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

ホーム画面の見方



❶		新しいファームウェアがあると表示されます。 アイコンをタップしてアップデートすると機能が改善されます。最新版にしてお使いください。	
❷		排紙トレイを収納します。	
❸		ネットワークの接続状態を表示します。詳しくは以下を参照してください。 「ネットワークアイコンの見方」25ページ	
❹		機器出力音設定画面を表示します。［ミュート］と［動作音低減モード］を設定できます。この画面から［音の設定］メニューを表示することもできます。［設定］メニューからも同じ設定ができます。 ［設定］-［本体設定］-［基本設定］-［音の設定］	
		ON OFF	［動作音低減モード］になっているかいないかを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。
			［ミュート］になっていることを示しています。
❺		ファクスデータ情報画面を表示します。表示される件数は、受信してから未処理（未読や未出力）となっているファクスの件数です。	

❻	各メニューが表示されます。 • コピー 文書をコピーできます。 • ファクス ファクスを送信できます。 • スキャン 文書をスキャンしてコンピューターに保存できます。 • プリンターのお手入れ きれいに印刷できないときに試していただきたいお手入れのためのメニューです。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドノズルの目詰まりの確認や、プリントヘッドの位置を調整して印刷結果のぼやけや罫線のズレの改善などができます。［設定］メニューからも同じ設定ができます。 ［設定］-［プリンターのお手入れ］ • 設定 プリンターのお手入れやいろいろな機能、動作に関する設定ができます。	
❼		画面を右にスクロールします。

ネットワークアイコンの見方

	有線LAN非接続または無線LAN非接続
	有線LAN接続中
	SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または弱い
	無線LAN（Wi-Fi）接続中 線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続無効
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続有効

用紙のセット

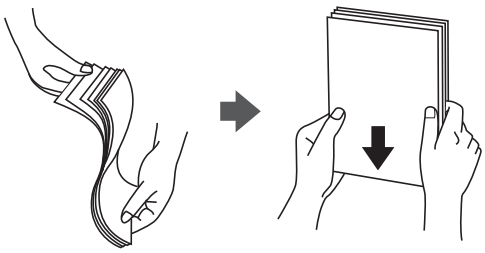
用紙取り扱い上のご注意 27

用紙サイズと種類の登録 28

用紙をセットする 30

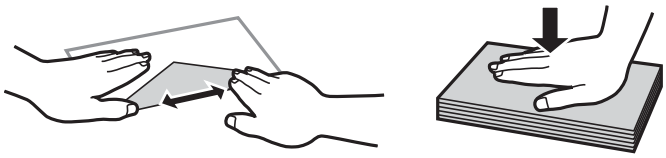
用紙取り扱い上のご注意

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- エプソン製専用紙にきれいに印刷するには、印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、上下左右の端をそろえてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。

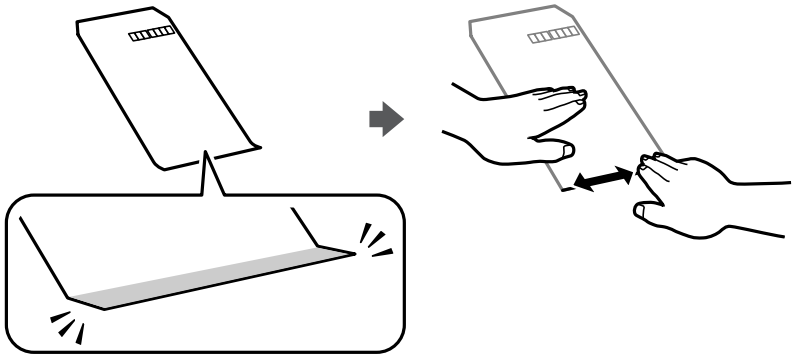


- 用紙が3mm以上反っていたり折れていたりするときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。給紙不良や印刷汚れの原因になる可能性があります。

- 片面印刷済みの用紙で手動両面印刷する場合は、給紙不良が発生しやすくなります。セット枚数を半分以下にするか、紙詰まりが続く場合は1枚ずつセットしてください。
- 縦目の印刷用紙を使用してください。縦目か横目かわからないときは、用紙のパッケージを確認するか、用紙の製造元にお問い合わせください。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



- 封筒の端部が折れ曲がっているときは、平らになるように手でまっすぐに伸ばしてください。給紙不良の原因になるおそれがあります。



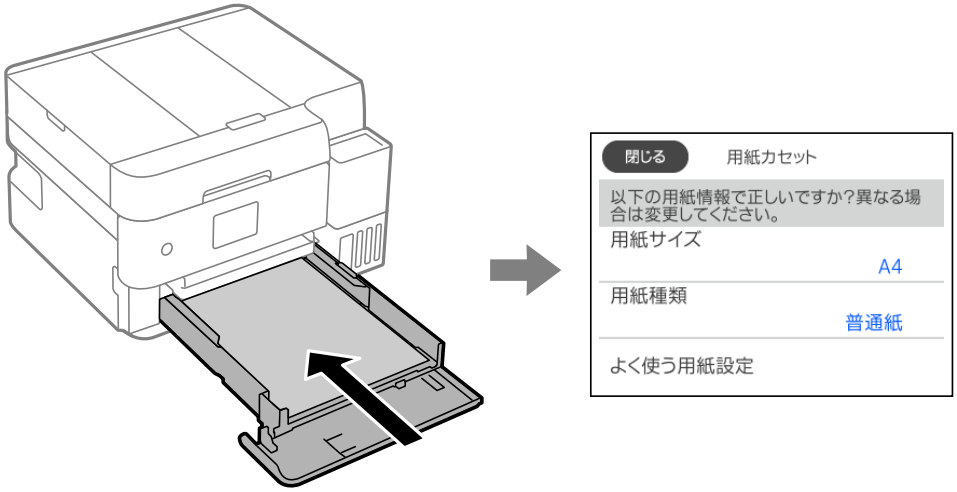
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ
➡ 「印刷できない用紙」242ページ

用紙サイズと種類の登録

用紙セット時にプリンターに表示される画面で、用紙サイズと種類を登録しておくと、登録情報と印刷設定が異なるときにプリンターがお知らせします。サイズを間違って印刷してしまったり、用紙種類に合った印刷ができず色味が変わってしまったりすることを防ぎ、用紙やインクを無駄にせずに済みます。
この画面は［設定画面自動表示］を無効にしていると表示されません。この場合、iPhone、iPad、iPod touchなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。



表示された用紙サイズや種類がセットした用紙と異なる場合は、項目を選択して変更してください。このままでいい場合は画面を閉じてください。

参考 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、［設定］-［本体設定］-［プリンター設定］-［給紙装置設定］-［用紙設定］の順に選択しても表示できます。

関連情報

➡ 「設定画面自動表示：」253ページ

用紙種類の設定値

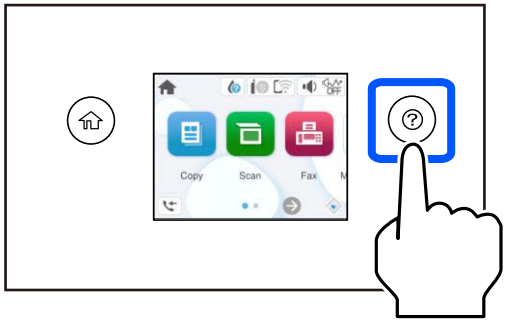
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。
以下は2025年1月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
ビジネス普通紙 インクジェット普通紙	ビジネス普通紙	ビジネス普通紙
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 両面スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
フォト光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
郵便ハガキ（インクジェット写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
往復ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ

用紙をセットする

プリンターの画面に表示される動画を見ながら、用紙や封筒をセットできます。
?を選択して、［操作方法が知りたい］-［印刷用紙のセット］を選択します。



動画の表示を止めたいときは画面を閉じます。

関連情報

➡ 「用紙サイズと種類の登録」28ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ
➡ 「印刷できない用紙」242ページ

レターヘッド紙のセット方法

- レターヘッド紙の場合、用紙種類で［レターヘッド］を選択してください。
- レターヘッド紙の場合、設定より小さい用紙に印刷すると、用紙をはみ出して印刷してプリンター内部が汚れ、用紙に付着する可能性があります。用紙サイズの設定を確認してください。
- レターヘッド紙は両面印刷とフチなし印刷はできません。また、印刷速度が遅くなります。

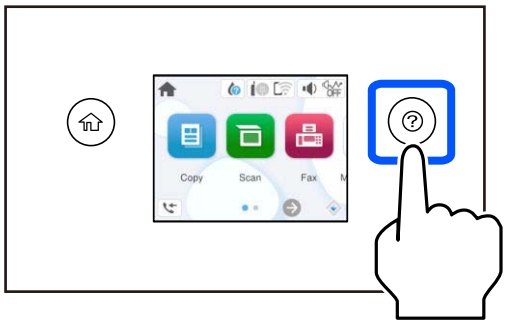
原稿のセット

原稿のセット 32

ADFにセットできない原稿 33

原稿のセット

原稿は原稿台またはADFにセットします。
複数の原稿はADFにセットできます。
セット方法は、以下の手順で動画をご覧ください。
?を選択して、［操作方法が知りたい］ - ［原稿のセット］を選択します。知りたい原稿セット方法を選択します。動画を閉じるときは、［終了する］を選択します。

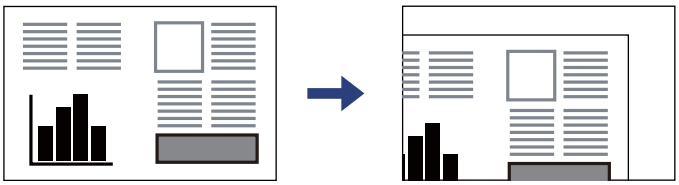


原稿台を使用するとき

⚠注意　原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

!重要
- 厚みのある原稿（本など）を読み取るときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

参考
- 原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。読み取り前に、ゴミや汚れを取り除いてください。

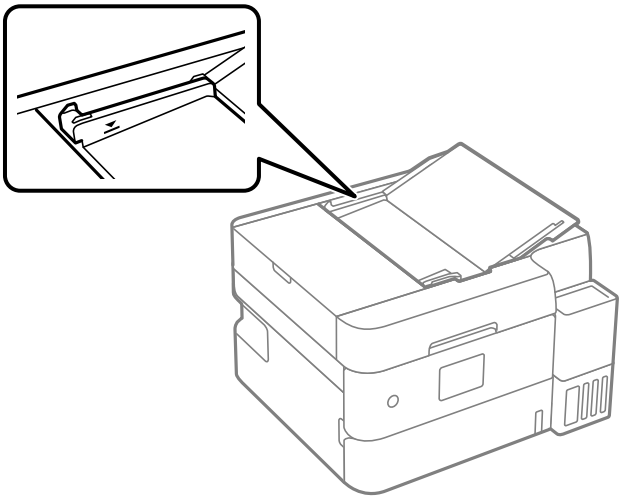


- ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。
- スキャンが終了したら、原稿を取り出してください。原稿台に貼り付くことがあります。

ADFを使用するとき

!重要

- ADF原稿ガイドの三角マーク下の線を越えてセットしないでください。



- スキャン中に原稿を追加しないでください。

関連情報

➡ 「ADFの仕様」269ページ

ADFにセットできない原稿

!重要 写真や、貴重な原稿はADFにセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

以下のような原稿は原稿台にセットしてください。ADFにセットすると紙詰まりの原因になります。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHPシートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

印刷

文書を印刷する 35

ハガキ、年賀状、封筒に印刷する 53

ウェブページを印刷する 54

クラウドサービスで印刷する 55

文書を印刷する

コンピューターから文書を印刷する

コンピューターから文書を印刷する方法を、Windowsを例に説明します。Mac OSでは手順が異なったり、一部の機能が対応していなかったりすることがあります。

簡単な設定で印刷する

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「用紙をセットする」30ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示します。

6. 必要に応じて設定を変更します。

   各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると［ヘルプ］が表示されます。

7. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

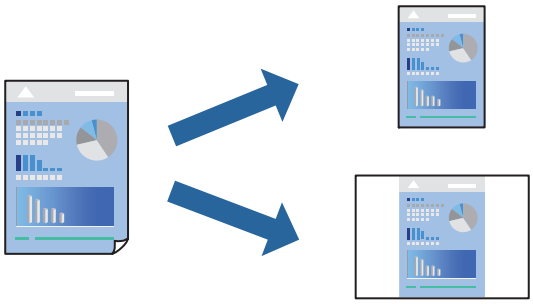
8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「用紙種類の設定値」29ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。



1. プリンタードライバーの［基本設定］または［応用設定］タブの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定します。

2. ［お気に入り設定］の［登録/削除］をクリックします。

3. ［設定名］を入力し、必要に応じてコメントを入力します。

4. ［登録］をクリックします。

   参考　登録した印刷設定を削除するには、［登録/削除］をクリックし、リストから削除する設定名を選択して削除します。

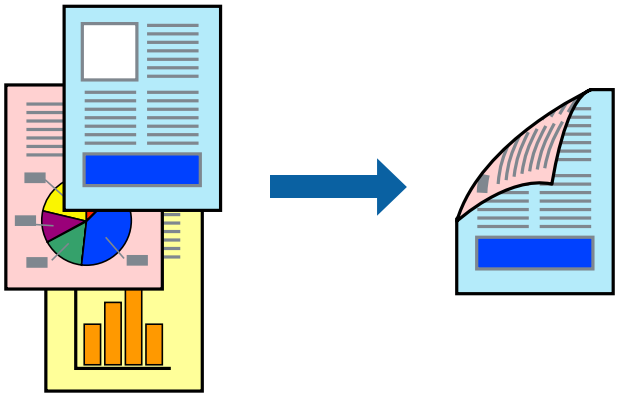
5. ［印刷］をクリックします。

次回同じ設定で印刷するときは、［お気に入り設定］から登録した設定名を選択して、［OK］をクリックします。

両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷
  おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。



参考
- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
「両面印刷できる用紙」241ページ
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 手動両面印刷は、［EPSON プリンターウィンドウ!3］が有効になっていないとできません。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンタードライバーの［基本設定］タブの［両面印刷］でとじ方を選択します。

2. ［とじ方設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

3. ［濃度調整］をクリックし、文書タイプを設定して［OK］をクリックします。

文書タイプに合わせて［濃度調整］の設定項目が自動で調整されます。

参考
- 手動で両面印刷するときは設定できません。
- 自動両面印刷では、濃度調整画面の［文書タイプ］と［基本設定］タブの［印刷品質］の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。

4. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

5. ［印刷］をクリックします。

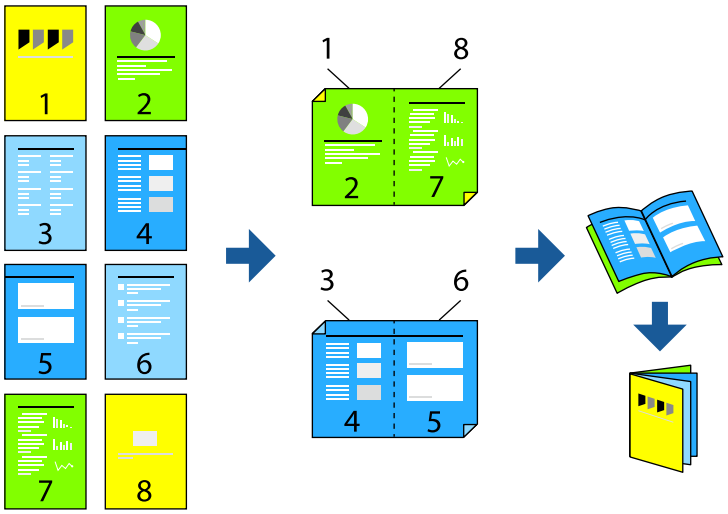
手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

➡「両面印刷できる用紙」241ページ
➡「手動両面印刷できない（Windows）」233ページ

冊子になるように印刷する

用紙を折ったときに冊子になるように、ページを並べ替えて両面印刷できます。



参考　フチなし印刷との併用はできません。

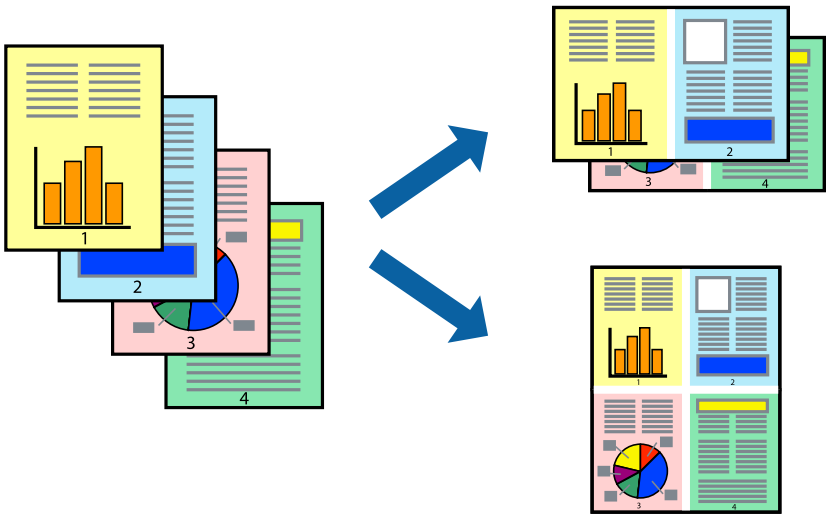
プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［基本設定］タブ-［両面印刷］で両面印刷の方法を選択-［とじ方設定］-［ブックレット］

関連情報

- 「両面印刷できる用紙」241ページ
- 「手動両面印刷できない（Windows）」233ページ

複数ページを1枚の用紙に印刷する

1枚の用紙に複数ページのデータを割り付けて印刷できます。

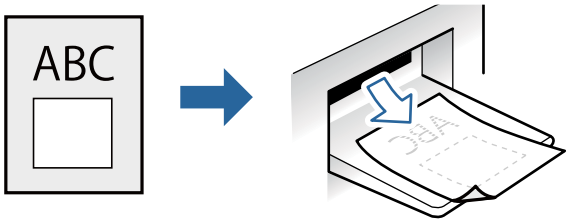


参考　フチなし印刷との併用はできません。

プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［基本設定］タブ-［ページ集約/ポスター］-［2in1］など

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



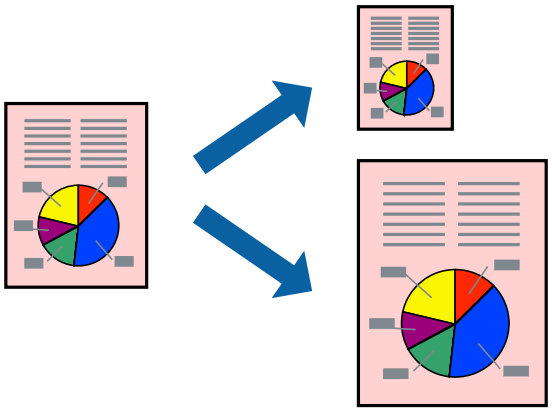
フェイスダウンは、以下の用紙でのみ有効にできます。
普通紙、ビジネス普通紙

参考
- フチなし印刷との併用はできません。
- 通常よりも印刷時間がかかります。

1. ［基本設定］タブの［両面印刷］から［フェイスダウン］を選択します。
2. ［濃度調整］をクリックして、文書タイプに合わせて濃度を調整し、裏写りを防止できます。
3. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
4. ［印刷］をクリックします。

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした用紙のサイズに合わせて印刷できます。

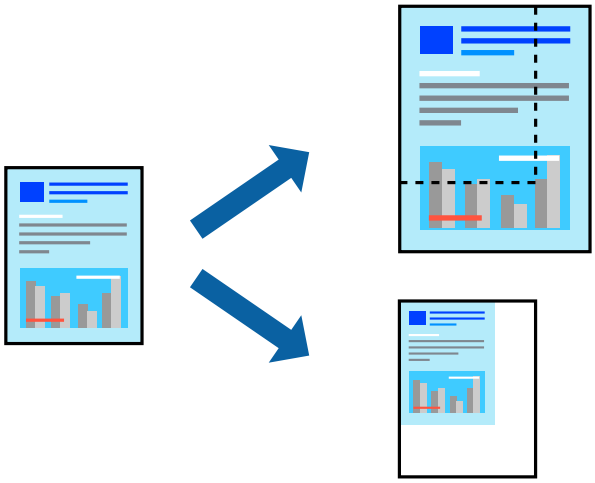


参考 フチなし印刷との併用はできません。

プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［出力用紙］でセットした用紙のサイズを選択する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷する

任意の倍率で、拡大または縮小して印刷できます。

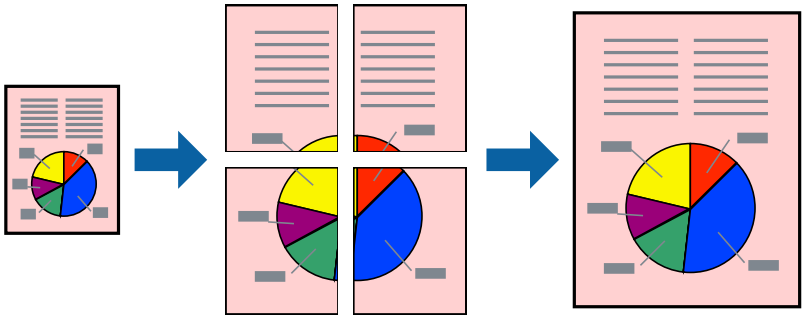


参考　フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンタードライバーの［応用設定］-［用紙サイズ］で印刷データのサイズを選択します。
2. ［出力用紙］で印刷したい用紙サイズを選択します。
3. ［拡大/縮小］にチェックを入れ、［任意倍率］を選択して、倍率を入力します。

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する（ポスター印刷）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



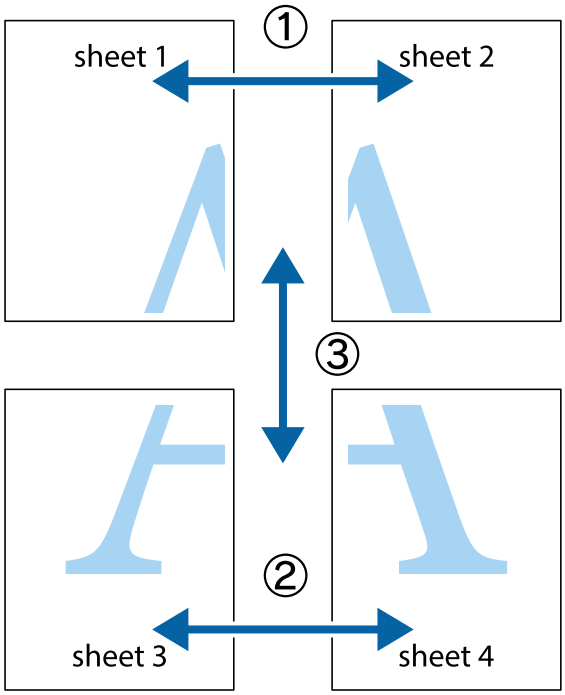
参考　両面印刷との併用はできません。

プリンタードライバーで以下の順に設定します。

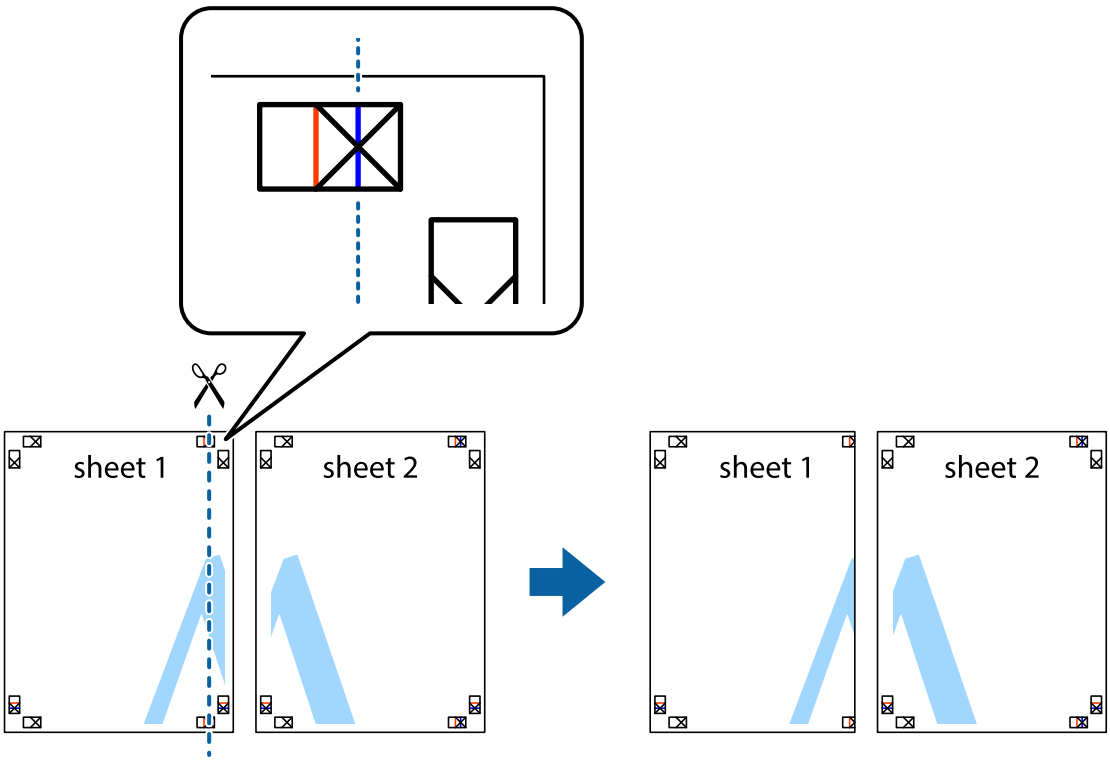
［基本設定］タブ-［ページ集約/ポスター］-［2×2 ポスター］など

用紙を貼り合わせてポスターを作る

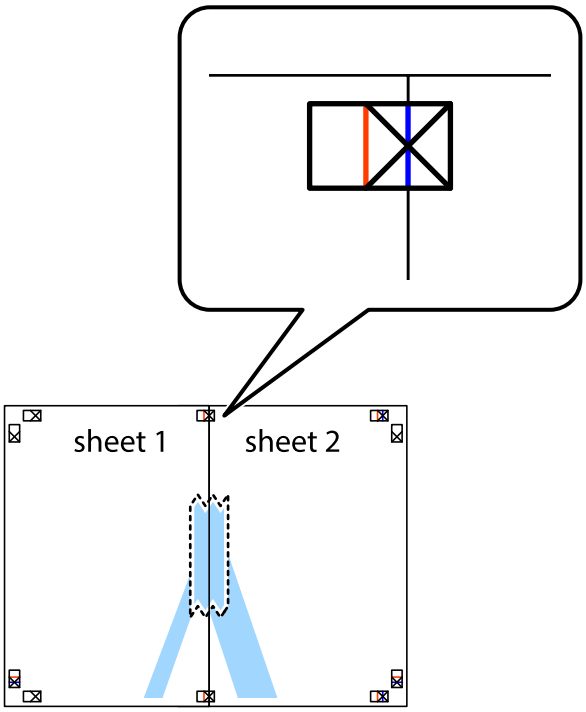
ここでは［2×2 ポスター］を選択して、［ガイド印刷］を［貼り合わせガイドを印刷］にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



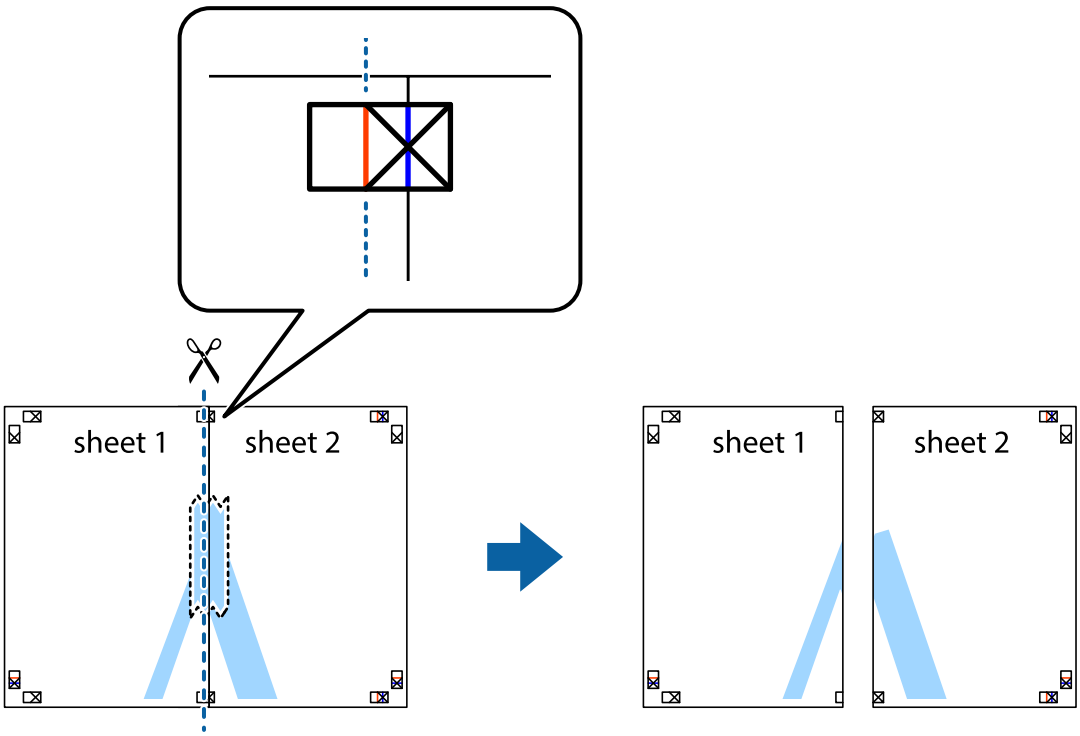
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



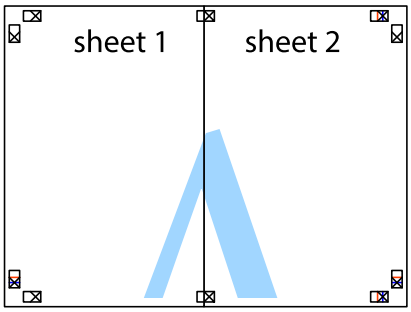
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。

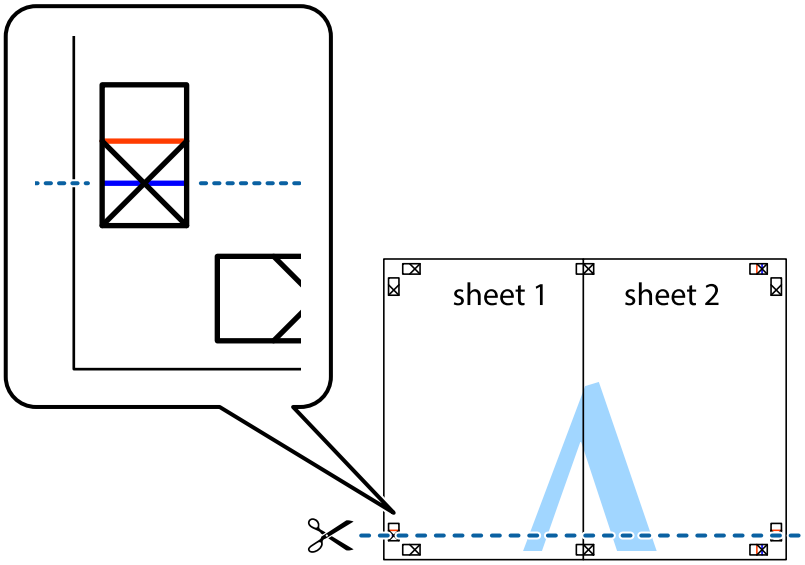


4. 裏面にテープを貼って合わせます。

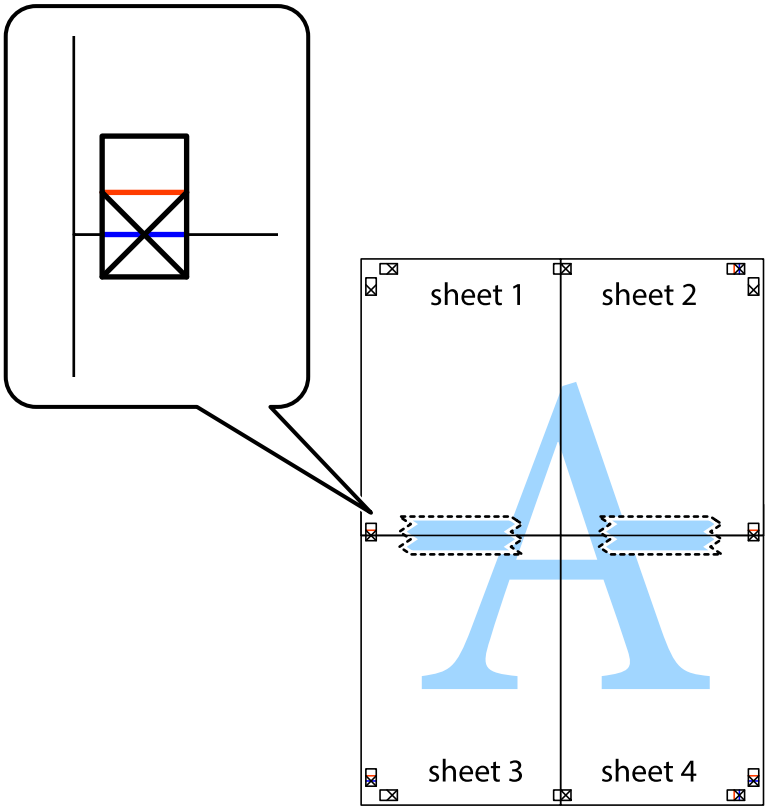


5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。

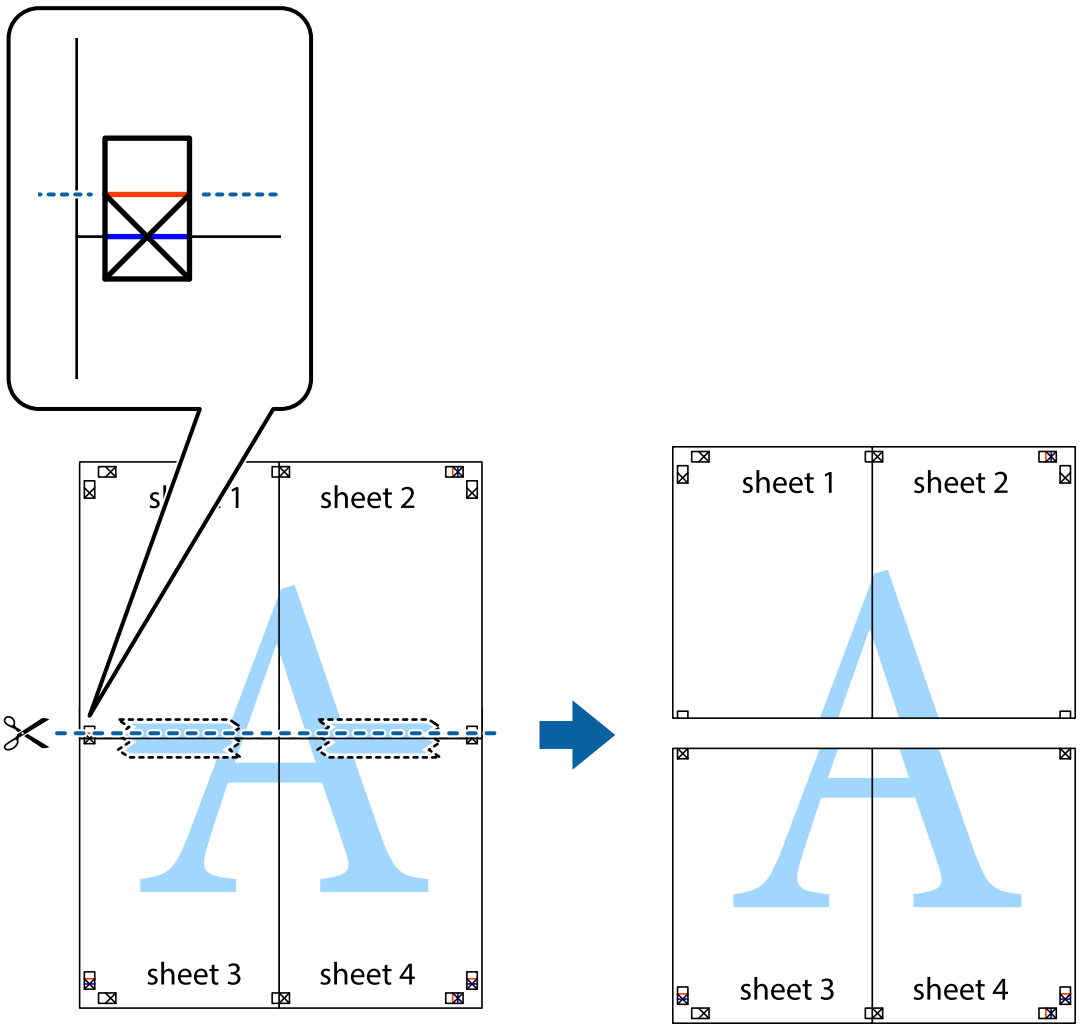
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



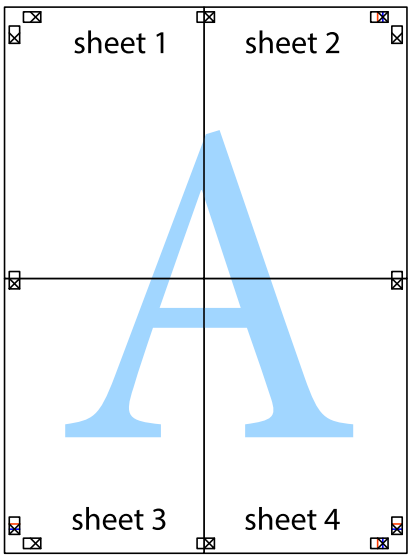
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



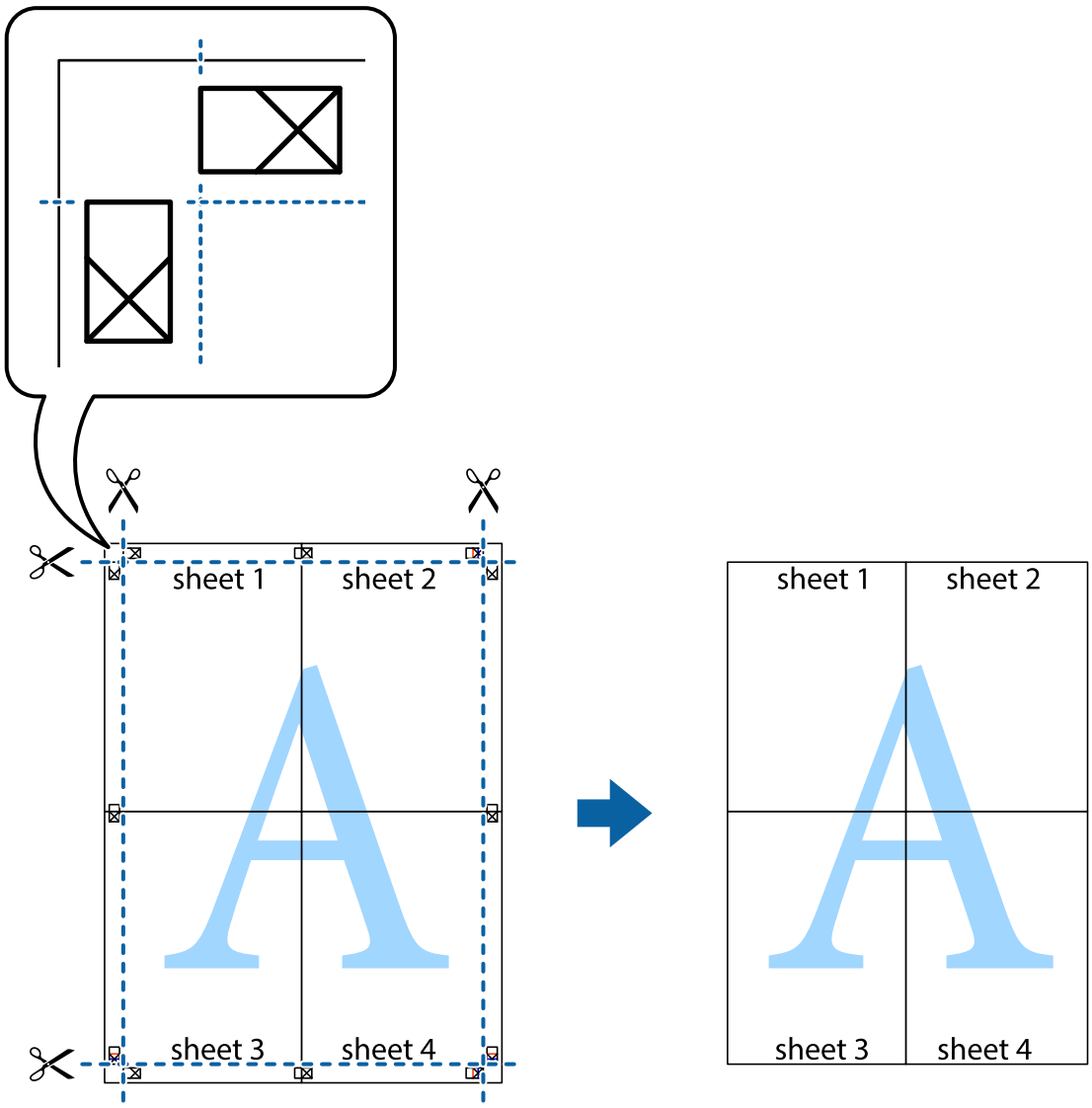
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

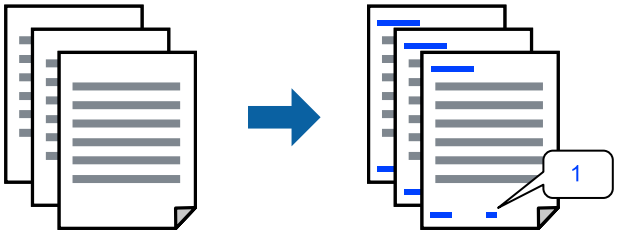


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

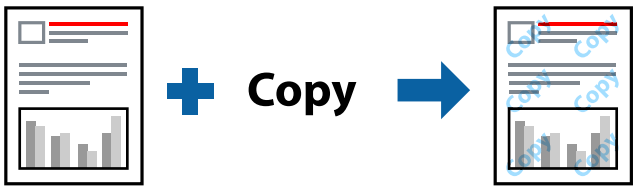
用紙のヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［セキュリティー設定］-［ヘッダー/フッター］

透かしを入れて印刷する（透かし印刷）

印刷データに「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。プリンターからの印刷時は、指定した文字は印刷されず全体に薄い網をかけた状態になります。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙、レターヘッド、ビジネス普通紙
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：オフ
- フチなし：無効
- 色補正：自動

プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［セキュリティー設定］-［透かし印刷］

スタンプマークを印刷する

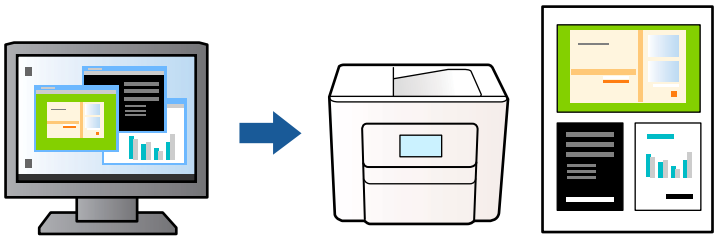
印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。

参考　フチなし印刷との併用はできません。

プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［セキュリティー設定］-［スタンプマーク］

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリント Liteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。複数ページのレイアウトや両面印刷など、結合されたファイルの印刷設定を指定できます。



1. プリンタードライバーの［基本設定］タブで［まとめてプリント Lite］にチェックを入れて［OK］をクリックします。

2. ［印刷］をクリックします。

   印刷を開始するとまとめてプリント Lite画面が表示されます。

3. まとめてプリント Lite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

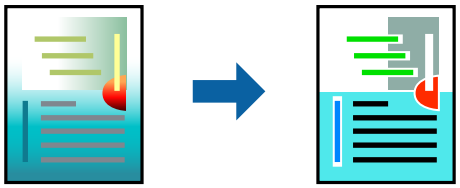
4. まとめてプリント Lite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

5. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして印刷を開始します。

参考 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリント Lite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。［ファイル］メニューの［保存］ をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecl"です。
保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［まとめてプリント Lite］をクリックして、まとめてプリント Lite画面を開きます。その後［ファイル］メニューの［開く］から、対象のファイルを選択します。

カラーユニバーサルプリントで印刷する

文字や画像の視認性を向上させて印刷できます。



カラーユニバーサルプリントは、以下の条件でのみ有効にできます。

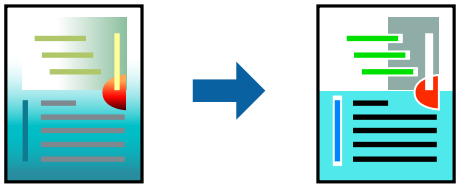
- 用紙種類：普通紙、レターヘッド、ビジネス普通紙
- 印刷品質：標準以上の高品位
- カラー：カラー
- アプリケーションソフト：Microsoft® Office 2007以降

- 文字サイズ：96ポイント以下

プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［色補正］-［画像処理設定］-［カラーユニバーサルプリント］

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。



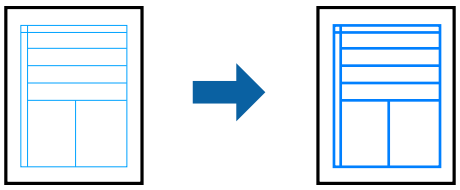
［オートフォトファイン!EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考 ［オートフォトファイン!EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン!EX］以外のモードで印刷してください。

1. プリンタードライバーで、［応用設定］タブの［色補正］から、色補正の方法を選択します。
   - 自動：用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
   - ユーザー設定：［設定］をクリックすると、任意に設定できます。
2. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
3. ［印刷］をクリックします。

細い線を鮮明に印刷する

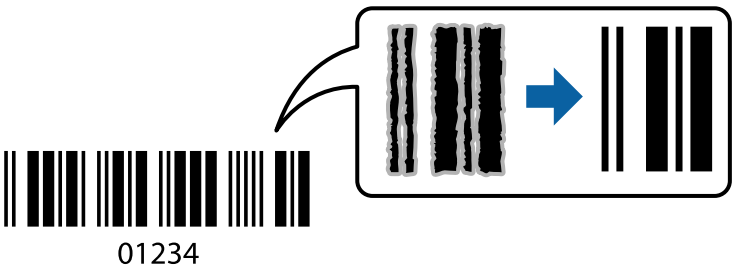
印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［応用設定］タブ-［色補正］-［画像処理設定］-［細線を鮮明にする］

バーコードを鮮明に印刷する

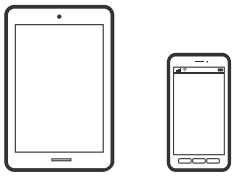
印刷したバーコードがうまく読み取れないときに、インクのにじみを抑えて鮮明に印刷します。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくならないことがあります。



この機能は以下の用紙種類と印刷品質で使用できます。
普通紙、郵便ハガキ、封筒：標準
プリンタードライバーで以下の順に設定します。
［ユーティリティー］タブ-［拡張設定］-［バーコードモード］

スマートフォンから文書を印刷する

スマートフォンやタブレット端末から文書を印刷できます。



Epson Smart Panelで印刷する

Epson Smart Panel（エプソン スマートパネル）は、スマートフォンやタブレット端末から、印刷、コピー、スキャンなど、プリンターを簡単に操作できるアプリケーションです。プリンターとスマートフォンの無線LAN 接続をしたり、インク残量やプリンターの状態を確認したり、エラー発生時に対処方法を確認したりできます。また、ホーム画面にコピーのお気に入りを登録して簡単にコピーできます。

以下のURLまたはQRコードから、Epson Smart Panelをインストールしてください。

https://support.epson.net/smpdl/

Epson Smart Panelを起動し、ホーム画面で印刷のメニューを選択します。

AirPrintで文書を印刷する

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。

Works with Apple AirPrint

参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連情報をご覧ください。

1. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

   https://epson.sn

2. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

3. 機器からプリンターに印刷します。

   参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➡ 「接続できているのに印刷できない（iOS）」173ページ

Epson印刷サービスプラグインで印刷する

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android7.0以降のスマートフォンやタブレットからWi-Fiで印刷できます。プリンターとAndroidスマートフォンやタブレットが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。
Google PlayからEpson印刷サービスプラグインを検索してインストールしてください。
お使いのAndroidスマートフォンやタブレットの［設定］から［印刷］を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、［すべてのプリンター］をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

Mopria Print Serviceで印刷する

Mopria Print Serviceを使うと、Androidスマートフォンやタブレットから簡単に無線で印刷できます。
Google PlayからMopria Print Serviceをインストールしてください。

詳しくはhttps://mopria.orgの使い方のページをご覧ください。

ハガキ、年賀状、封筒に印刷する

ハガキ印刷のポイントは以下の通りです。

- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートフォンからの印刷は「スマホでカラリオ年賀」を使ってください。「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末で年賀状が作れるアプリです。Epson Smart Panelのホーム画面からインストールしてください。
- 用紙設定では、［用紙サイズ］を［ハガキ］、［用紙種類］を宛名面は［郵便ハガキ］、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。
- ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。
往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの［印刷方向］（または［方向］）を［縦］に設定してください。

参考　エプソンのウェブサイトには楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
http://www.epson.jp/

コンピューターからハガキや封筒に印刷する

ハガキや封筒に印刷する（Windows）

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。

1. プリンターにハガキまたは封筒をセットします。
「用紙をセットする」30ページ

2. エプソン純正プリンタードライバーをインストールしていない場合は、インストールします。
「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ

3. 印刷するファイルを開きます。

4. プリンタードライバーの画面を表示します。

5. ［基本設定］タブの［用紙サイズ］で［ハガキ］を選択して、［用紙種類］でハガキの種類を選択します。

6. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

7. ［印刷］をクリックします。

ハガキや封筒に印刷する（Mac OS）

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。

1. プリンターにハガキまたは封筒をセットします。
「用紙をセットする」30ページ

2. エプソン純正プリンタードライバーをインストールしていない場合は、インストールします。
「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ

3. 印刷するファイルを開きます。

4. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示します。

5. ［用紙サイズ］設定で［はがき］を選択します。

6. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

7. ［用紙種類］設定でハガキの種類を選択します。

8. 必要に応じてその他の項目を設定します。

9. ［プリント］をクリックします。

ウェブページを印刷する

コンピューターからウェブページを印刷する

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）を使うと、ウェブページを表示し、指定した範囲を切り取って、編集や印刷ができます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

スマートフォンからウェブページを印刷する

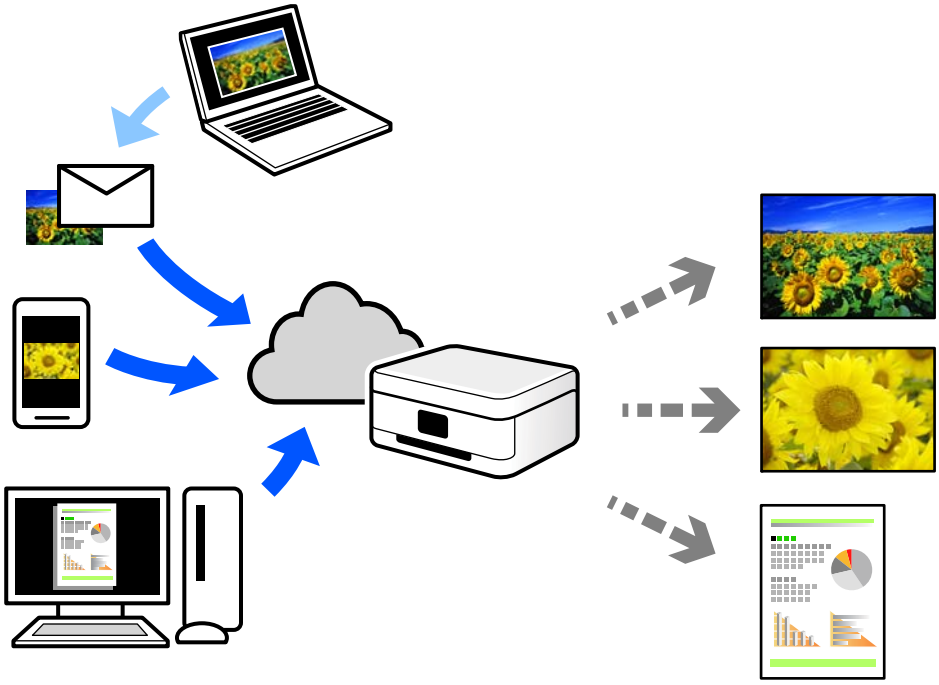
以下のURLまたはQRコードから、Epson Smart Panelをインストールしてください。

https://support.epson.net/smpdl/

ウェブブラウザーアプリで印刷したいウェブページを開きます。ウェブブラウザーアプリのメニューから［共有］をタップし、［Smart Panel］を選択して印刷します。

クラウドサービスで印刷する

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートフォンからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。



インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
  プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson Smart Panel
  スマートフォンやタブレット端末から印刷、またはスキャンするためのiOS、Android専用のアプリです。同じネットワーク内にあるプリンターに写真や文書、ウェブサイトのコンテンツなどを直接印刷できます。

- リモートプリントドライバー
  リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

Epson Connectのセットアップ方法や印刷方法など、詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

コピー

このプリンターでできるコピー 58

コピー時の基本設定メニュー 63

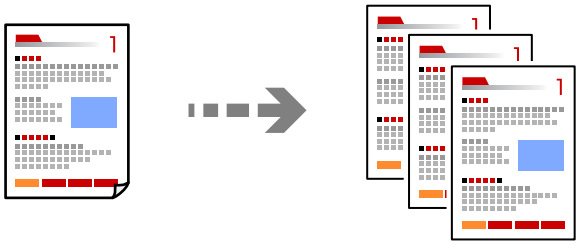
コピー時の応用設定メニュー 63

このプリンターでできるコピー

原稿を原稿台かADFにセットしてから、ホーム画面で［コピー］を選択してコピーします。

コピーする

定形サイズや、不定形サイズの原稿を、カラーまたはモノクロでコピーできます。



1. プリンターに用紙をセットします。
   「用紙をセットする」30ページ

2. 原稿をセットします。
   複数の原稿をコピーするときは、ADFに全ての原稿をセットします。
   「原稿のセット」32ページ

3. ホーム画面で［コピー］を選択します。

4. ［コピー］タブを選択して、［モノクロ］または［カラー］を選択します。

5. ◇をタップします。

関連情報

➡ 「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

両面にコピーする

複数枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

1. 読み取る面を上にして、ADFに全ての原稿をセットします。

> **！重要** ADFに対応していない原稿をコピーしたい場合は、原稿台を使用してください。
> 「ADFにセットできない原稿」33ページ

参考 原稿は原稿台にもセットできます。
「原稿のセット」31ページ

2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［コピー］タブを選択して、［両面設定］を選択します。実行したい両面メニューを選択してください。

4. 原稿の向きと、原稿や用紙の開き方向などを必要に応じて設定し、［OK］を選択します。

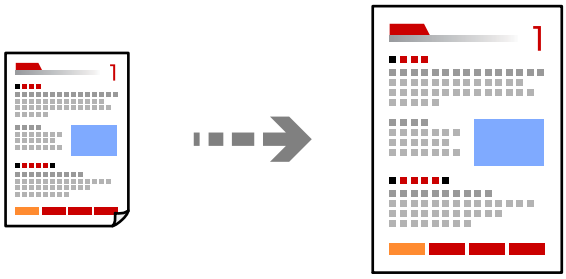
5. ◇をタップします。

関連情報

➡ 「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

拡大または縮小してコピーする

倍率を指定してコピーします。



1. 原稿をセットします。

   複数の原稿をコピーするときは、ADFに全ての原稿をセットします。
   「原稿のセット」32ページ

2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［応用設定］タブを選択して、［倍率］を選択します。

4. 拡大縮小の倍率を指定して、［OK］を選択します。

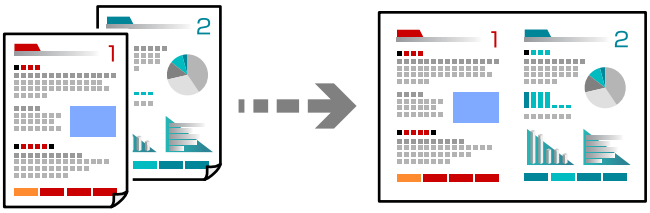
5. ［コピー］タブで◇をタップします。

関連情報

➡「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

割り付けてコピーする

複数枚の原稿を、1枚の用紙に割り付けてコピーできます。

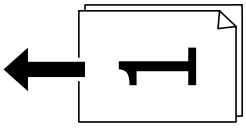


1. 読み取る面を上にして、ADFに全ての原稿をセットします。

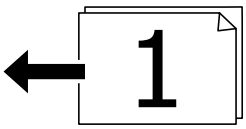
「原稿のセット」32ページ

図で示した向きで原稿をセットします。

- 縦向き原稿



- 横向き原稿



！重要 ADFに対応していない原稿をコピーしたい場合は、原稿台を使用してください。
「ADFにセットできない原稿」33ページ

参考 原稿は原稿台にもセットできます。
「原稿のセット」32ページ

2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［応用設定］タブを選択して、［ページ集約］-［2in1］を選択します。

4. 原稿の向きと、原稿や用紙の開き方向などを必要に応じて設定し、［OK］を選択します。

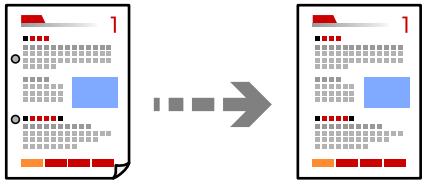
5. ［コピー］タブで◇をタップします。

関連情報

➡ 「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

きれいにコピーする

影やパンチ穴を消したり、画質調整をしてきれいにコピーできます。



1. 原稿をセットします。

   複数の原稿をコピーするときは、ADFに全ての原稿をセットします。

   「原稿のセット」32ページ

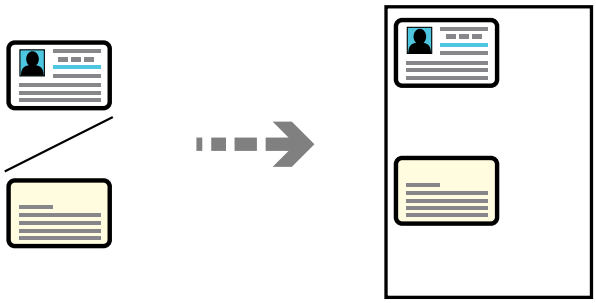
2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［応用設定］タブを選択し、［影消し］または［パンチ穴消し］を選択して、設定を有効にします。

4. ［コピー］タブで◇をタップします。

カードをコピーする

IDカードの両面をスキャンし、用紙の片面に並べてコピーします。



1. 原稿台に原稿をセットします。

   「原稿のセット」32ページ

2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［応用設定］タブを選択して、［IDカードコピー］を選択して、設定を有効にします。

4. 原稿や用紙サイズに合わせて倍率を設定し、［OK］を選択します。

5. ［コピー］タブで◇をタップします。

関連情報

➡ 「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

フチなしでコピーする

周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

1. 原稿台に原稿をセットします。
   「原稿のセット」32ページ

2. ホーム画面で［コピー］を選択します。

3. ［応用設定］タブを選択して、［フチなしコピー］を選択して、設定を有効にします。

4. ［フチなしはみ出し量］を設定します。

5. ［コピー］タブで◇をタップします。

コピー時の基本設定メニュー

参考　他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

モノクロ：

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

カラー：

原稿をカラーでコピーします。

（両面設定）：

両面コピーのレイアウトを選択します。

- 片面→片面
  原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
- 片面→両面
  2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと用紙の開き方向を選択します。

（両面）：

- 片面→片面
  原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
- 両面→両面
  両面の原稿を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと原稿と用紙の開き方向を選択します。
- 片面→両面
  2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと印刷とじ位置を選択します。
- 両面→片面
  両面の原稿を、2枚の用紙に片面ずつコピーします。原稿の向きと原稿の開き方向を選択します。

（濃度）：

コピー結果が薄いときは濃度を上げます。こすれが発生するときは濃度を下げます。

コピー時の応用設定メニュー

参考　他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

用紙設定：

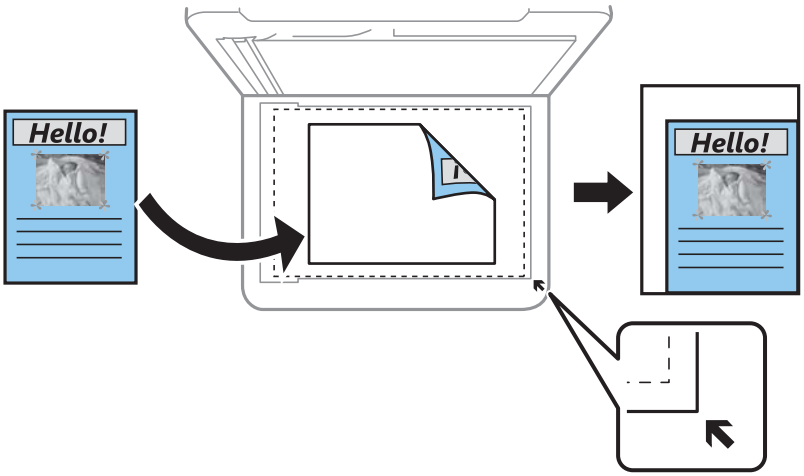
セットした用紙のサイズと種類を選択します。

倍率：

拡大または縮小コピーの倍率を設定します。原稿サイズを指定の倍率で縮小、拡大したいときは、数値を選択して25～400%の範囲で倍率を入力します。

- 等倍
  100%の倍率でコピーします。

- A4→A5など
  定形サイズの原稿（スキャン範囲）を、定形サイズの用紙に合わせた倍率で拡大または縮小します。
- オートフィット
  原稿のスキャン範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。原稿の周囲に余白がある場合、原点からの余白部分はスキャン範囲に含まれますが、原点から反対側の余白部分は切り取られることがあります。



原稿サイズ：

原稿のサイズを選択します。非定形サイズの原稿をコピーするときは、原稿サイズに近いサイズを選択してください。

ページ集約：

コピーのレイアウトを選択します。

- しない
  1ページの原稿を、1枚の用紙にコピーします。
- 2in1
  2ページの原稿を、1枚の用紙に2面割り付けでコピーします。割り付け順序と原稿の向きを選択します。

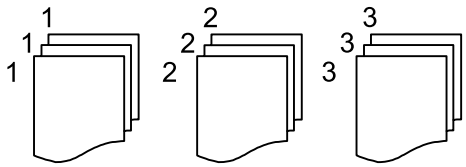
印刷品質：

コピーの画質を選択します。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

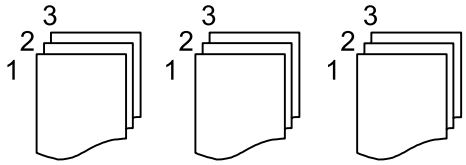
仕上げ：

複数ページの原稿を複数部コピーするときの排紙方法を選択します。

- グループ(ページごと)
  ページごとにまとめてコピーします。



- ソート(1部ごと)
  1部ずつ、ページ順にそろえてコピーします。



原稿の向き:

原稿の向きを選択します。

影消し：

コピー結果から影を消します。

- 枠幅
  厚い原稿をコピーしたときに周りに出る影を消します。
- 中央幅
  冊子をコピーしたときに中央部に出る影を消します。

パンチ穴消し：

パンチ穴の影を消してコピーします。

IDカードコピー：

IDカードの両面をスキャンし、用紙の片面に並べてコピーします。

フチなしコピー：

周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。フチなしはみ出し量ではみ出させる度合いを選択します。

設定クリア：

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

スキャン

スキャンの基礎知識 67

原稿をスキャンしてコンピューターに保存する 70

原稿をスキャンしてクラウドに転送する 72

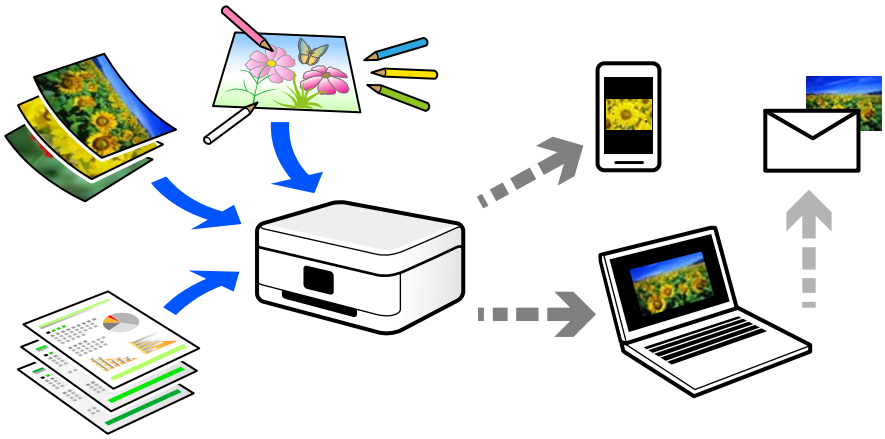
原稿をスキャンしてスマートフォンに保存する 75

スキャンをもっと活用しよう 75

スキャンの基礎知識

スキャンとは何か

書類、雑誌の切り抜き、写真、手書きの絵などを、デジタルデータ（画像ファイル）にするために読み取ることを「スキャン」といいます。
スキャンしたデジタルデータは、JPEGやPDFなどの画像ファイルとして保存できます。
画像ファイルからプリントしたり、メールに添付して送ったりすることができます。



スキャンの活用方法

スキャンしてデータ化すれば、アイデア次第で日々の生活をもっと便利にできます。

- 書類をスキャンしてデータ化すれば、コンピューターやスマートフォンで閲覧できます。
- 思い出のチケットやチラシなど、増えていくけれど捨てられないものを整理することができます。
- 大切な書類をスキャンしてクラウドやメディアに保存すれば、紛失や災害時のバックアップになります。
- 写真や書類などをデータにしてメールで送れば、遠くの友達にすぐに届けることができます。
- カメラで撮影するより影やゆがみの影響が少なく、手書きのイラストなどをスキャンしてSNSでシェアするのに向いています。
- 新聞や雑誌も、必要なページだけコンピューターやスマートフォンに保存できます。

このプリンターでできるスキャン

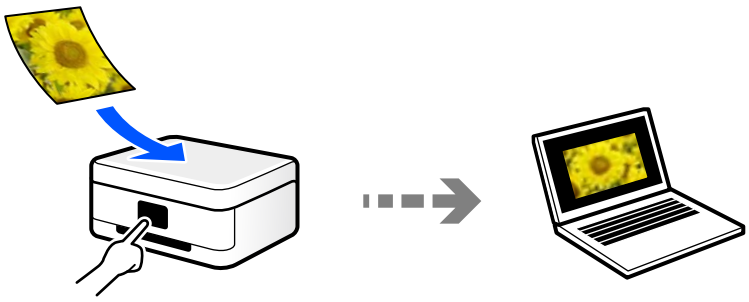
本製品は以下のようなスキャンができます。

関連情報

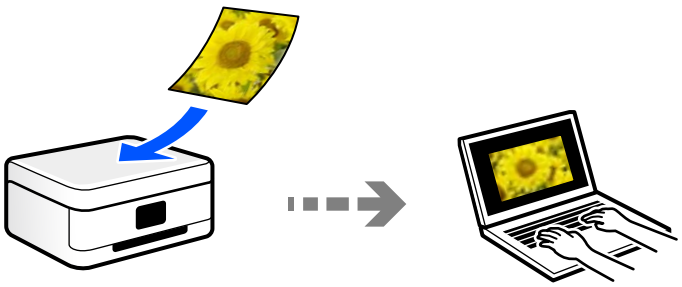
➡ 「スキャンしてコンピューターに保存」68ページ
➡ 「クラウドサービスに転送」68ページ
➡ 「スマートフォンから直接スキャンする」69ページ

スキャンしてコンピューターに保存

コンピューターに保存するには、コンピューターからスキャンする方法と、プリンターの操作パネルからスキャンする方法の、2通りがあります。
操作パネルからは簡単な手順でスキャンできます。

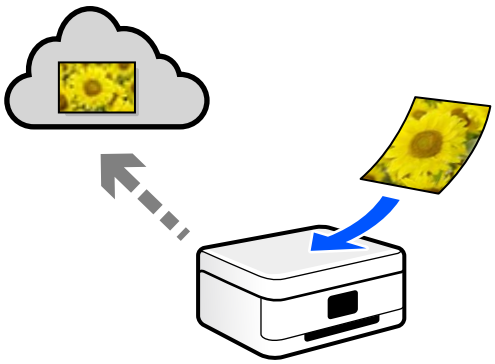


コンピューターからは、スキャンソフトウェアのEpson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）を使ってスキャンします。スキャンした後で画像を編集できます。



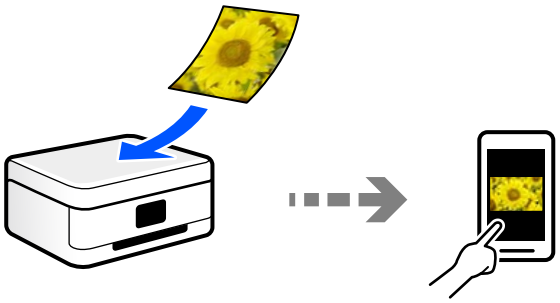
クラウドサービスに転送

あらかじめ設定したクラウドサービスに、操作パネルを使って、スキャンした画像をそのまま転送できます。



スマートフォンから直接スキャンする

Epson Smart Panelを使うと、スキャンした画像を直接スマートフォンやタブレット端末に保存できます。



スキャンするときのお勧めの保存形式

一般的には、写真などはJPEG形式、文書などはPDF形式で保存することをお勧めします。
以下の特徴を参考にして、用途に応じて保存するファイル形式を選択してください。

ファイル形式	特徴
JPEG形式（.jpg）	データを圧縮して保存できるファイル形式です。圧縮率が高いと画質が劣化し、圧縮前のデータに戻すことはできません。 デジタルカメラの画像形式として一般的な形式です。写真など色数の多い画像に適しています。
PDF形式（.pdf）	コンピューターのOSに依存せず、画面表示、印刷結果ともに同様の見栄えが得られる汎用的なファイル形式です。 また、複数ページを1つのファイルにまとめて保存することもできます。 PDFファイルは、閲覧用のソフトウェアかウェブブラウザーで開けます。

スキャンするときのお勧めの解像度

解像度とは、1インチ（25.4 mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方で以下のデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
  （解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）
- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- メールやファクスの送受信に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

以下の表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
コンピューターで見る Eメールで送信する	～200dpi

用途	解像度（目安）
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300dpi

原稿をスキャンしてコンピューターに保存する

コンピューターに保存するには、プリンターの操作パネルからスキャンする方法と、コンピューターからスキャンする方法の、2通りがあります。

関連情報

- 「操作パネルからスキャンする」70ページ
- 「コンピューターからスキャンする」71ページ

操作パネルからスキャンする

この機能を使うためには、お使いのコンピューターに以下のソフトウェアがインストールされている必要があります。

OS	必要なソフトウェア	インストールされているソフトウェアを確認する方法
Windows 11	• Epson ScanSmart • Epson Scan 2	スタートボタンをクリックし、［すべてのアプリ］-［Epson Software］フォルダーに［Epson ScanSmart］があること、および［EPSON］フォルダーに［Epson Scan 2］があることを確認します。
Windows 10	• Epson ScanSmart • Epson Scan 2	スタートボタンをクリックし、［Epson Software］フォルダーに［Epson ScanSmart］があること、および［EPSON］フォルダーに［Epson Scan 2］があることを確認します。
Windows 8.1 / Windows 8	• Epson ScanSmart • Epson Scan 2	検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを確認します。
Windows 7	• Epson ScanSmart • Epson Scan 2	スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］を選択します。次に、［Epson Software］フォルダーに［Epson ScanSmart］があること、および［EPSON］フォルダーに［Epson Scan 2］があることを確認します。
OS X El Capitan（10.11）以降	• Epson ScanSmart • Epson Scan 2	［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択します。
OS X Yosemite（10.10）/ OS X Mavericks（10.9.5）	• Epson Event Manager • Epson Scan 2	［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択します。

ソフトウェアがインストールされていないときは、エプソンのウェブサイトからダウンロードしてインストールしてください。

www.epson.jp/support/

参考 Windows Server OSをお使いの場合、この機能は使用できません。

1. 原稿をセットします。
   「原稿のセット」32ページ

2. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

3. ［コンピューター］を選択します。

4. スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。
   - ［コンピューター選択］画面が表示されたときは、画面からコンピューターを選択します。
   - ［スキャン to コンピューター 機能］画面が表示されたときは、コンピューターが正しく選択されているか確認します。変更したいときは、 を選択してコンピューターを選び直してください。

5. を選択して、保存方法（アクション）を選択します。
   - コンピューターにスキャンデータを送る（Windows、またはOS X El Capitan（10.11）以降をお使いのとき）：スキャンした画像をコンピューターで確認してから保存します。
   - JPEGで保存する：スキャンした画像をJPEG形式で保存します。
   - PDFで保存する：スキャンした画像をPDF形式で保存します。

6. ◇ をタップします。

Windows、またはOS X El Capitan（10.11）以降をお使いのとき：コンピューターが自動でEpson ScanSmartを起動して、スキャンが始まります。

参考
- Epson ScanSmartの使い方について、詳しくはソフトウェアのヘルプを参照してください。Epson ScanSmartの画面で［ヘルプ］をクリックして開きます。
- 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

コンピューターからスキャンする

スキャンソフトウェアのEpson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）でスキャンします。
簡単なステップで、書類や写真のスキャンとデータ保存ができるソフトウェアです。

操作手順はWeb動画マニュアルでもご覧になれます。以下のURLからご覧ください。
https://support.epson.net/publist/vlink.php?code=VC00010

参考 Windows Server OSは非対応です。

1. 原稿をセットします。
「原稿のセット」32ページ

2. Epson ScanSmartを起動します。
   - Windows 11
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

3. Epson ScanSmartの画面が表示されたら、案内に従ってスキャンを開始します。

   参考 ［ヘルプ］をクリックすると、詳しい操作方法を確認できます。

原稿をスキャンしてクラウドに転送する

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。この機能を使う前に、Epson Connectの設定をしておいてください。Epson Connectについて、詳しくは以下のポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

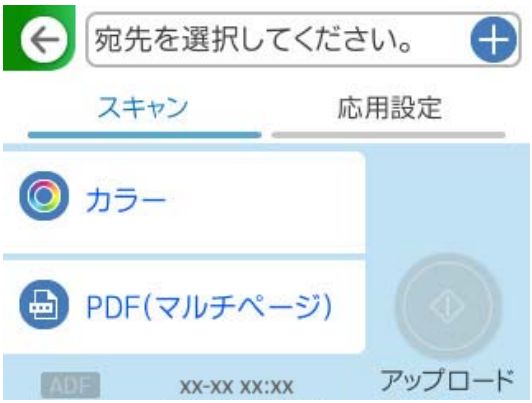
1. Epson Connectの設定が事前に完了していることを確認します。

2. 原稿をセットします。
「原稿のセット」32ページ

3. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

4. ［クラウド］を選択します。

5. 画面上部の を選択して、宛先を選択します。



6. ［スキャン］タブで保存形式などを設定します。
「クラウド保存のスキャン設定項目」73ページ

7. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

8. もう一度［スキャン］タブを選択して、 をタップします。

参考 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

クラウド保存のスキャン設定項目

モノクロ/カラー

原稿をモノクロでスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。

ファイル形式：

スキャンした画像の保存形式を選択します。
PDF形式で保存したい場合は、全ての原稿を1つのファイルに保存するか（マルチページ）、それぞれ別のファイルに保存するか（シングルページ）を選択できます。

クラウド保存の応用設定項目

参考　他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

両面設定：

原稿の両面をスキャンします。

- 原稿の向き：
  原稿の向きを選択します。
- 開き方向(原稿)：
  原稿のとじ位置を選択します。

原稿読み取り：

スキャンする範囲を選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、［自動キリトリ］を選択します。［最大範囲］を選択すると、原稿台の全ての領域をスキャンします。

- 原稿の向き：
  原稿の向きを選択します。

品質設定

- 解像度：
  スキャン解像度を選択します。
- 原稿種類：
  原稿の種類を選択します。

濃度：

スキャン画像の濃度を選択します。

影消し：

スキャンした画像から影を除去します。

- 枠幅：
  スキャンした画像から、原稿のフチの影を除去します。
- 中央幅：
  スキャンした画像から、冊子のとじしろの影を除去します。

パンチ穴消し：

スキャンした画像からパンチ穴の影を除去します。右側のテキストボックスに数値を入力すると、パンチ穴の影を消す幅を指定できます。

- 消し位置：
  パンチ穴の影の位置を指定できます。
- 原稿の向き：
  原稿の向きを選択します。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

原稿をスキャンしてスマートフォンに保存する

参考 スキャンする前に、Epson Smart Panelでプリンターとスマートフォンを接続してください。

1. 原稿をセットします。
   「原稿のセット」31ページ

2. スマートフォンでEpson Smart Panelを起動します。

3. ホーム画面でスキャンのメニューを選択します。

4. 画面の指示に従い、スキャンした画像を保存します。

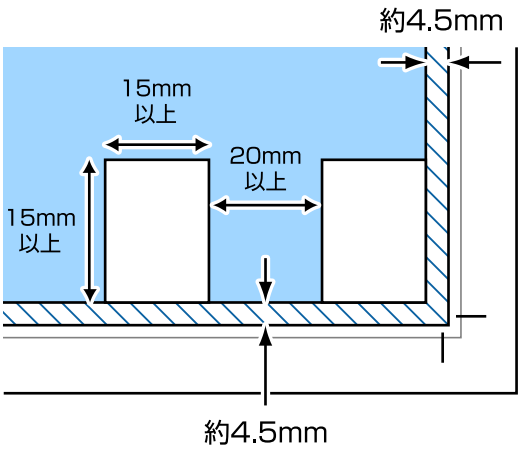
スキャンをもっと活用しよう

複数枚の写真を一度にスキャンする

Epson ScanSmartでは、複数枚の写真を一度にスキャンして、別々の画像に保存できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

1. 原稿台に写真をセットします。原稿台の端から約4.5mm離し、それぞれの写真を20mm以上離して置きます。



参考 スキャンできる最小のサイズは15×15mmです。

2. Epson ScanSmartを起動します。
   - Windows 11
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
- Mac OS
  ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

3. Epson ScanSmartの画面が表示されたら、案内に従ってスキャンを開始します。

スキャンした写真が別々の画像として保存されます。

ファクス

ファクスを使う前に 78

ファクス機能の紹介 98

プリンターからファクスを送信する 102

プリンターでファクスを受信する 106

ファクスメニューの説明 111

受信ボックスメニューの説明 114

その他のファクス機能を使う 116

コンピューターからファクスを送信する 116

コンピューターでファクスを受信する 120

ファクスを使う前に

ファクスを使用する前に、以下を行ってください。

- プリンターと電話回線、外付け電話機（使用する場合）の接続
- ファクスを使用するための基本設定
- 使用環境に合わせたファクス設定

設定方法は、下の「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- 「プリンターを電話回線に接続する」78ページ
- 「プリンターでファクス送受信できるようにする」82ページ
- 「用途に応じてファクス機能の設定をする」85ページ
- 「ファクス設定」257ページ
- 「アドレス帳を使えるようにする」95ページ
- 「ユーザー設定」265ページ

プリンターを電話回線に接続する

使用できる電話回線

一般加入電話回線（PSTN）や構内交換機（PBX）で使用できます。
以下の電話回線やシステムでは使用できないことがあります。

- 光ファイバーなどのIP電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 一部の構内交換機（PBX）
- 通話中着信サービス「キャッチホン」など各種サービスの提供を受けている電話回線
- 電話回線とプリンターとの間にターミナルアダプター、VoIPアダプターなどの各種アダプターを接続しているとき
- ドアホンやビジネスホン

プリンターを電話回線に接続する

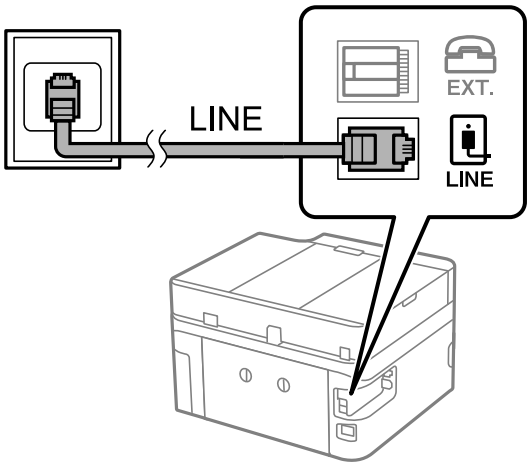
RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。プリンターにお手持ちの電話機を接続するときも、RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルを使います。

参考　プリンターのEXT. ポートのキャップは、お手持ちの電話機を外付け電話機として接続するときに外します。電話機を接続しないときはキャップを外さないでください。

落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

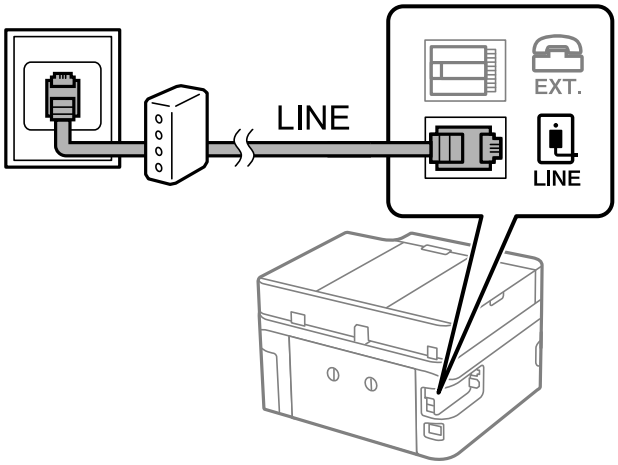
一般回線または構内交換機（PBX）に接続する

電話回線やPBXポートと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。



ISDNに接続する

ISDNターミナルアダプターと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはモデムやターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。

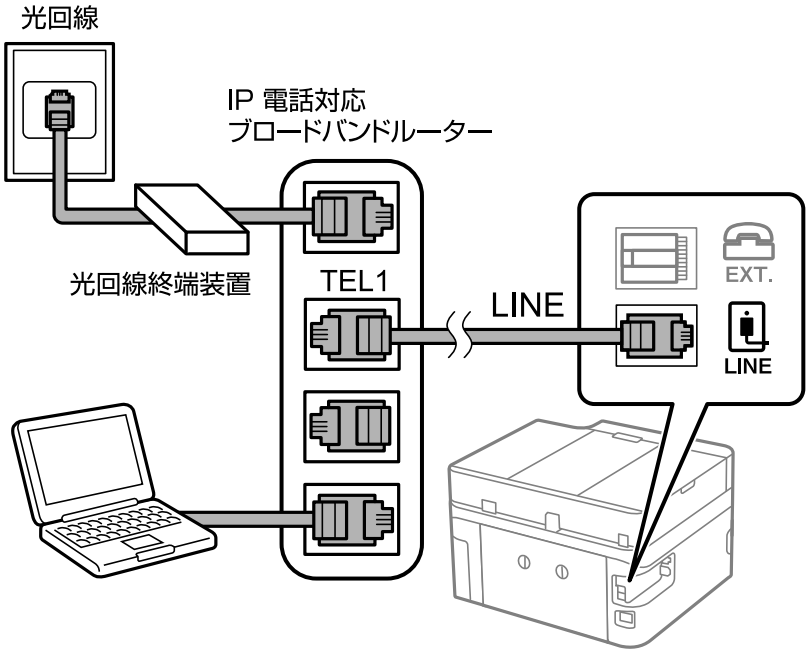


関連情報

➡ 「電話機とプリンターを接続する」80ページ

光回線に接続する

IP電話対応のブロードバンドルーターとプリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはご契約の回線事業者に問い合わせてください 。



参考　2回線契約していないときは必ずルーターのTEL1（ポート名はルーターによって異なります。Aや1などの先頭の番号）に接続してください。

関連情報

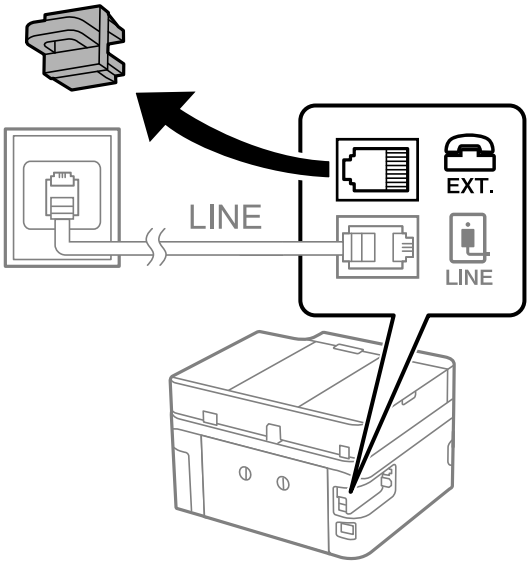
➡ 「電話機とプリンターを接続する」80ページ

電話機とプリンターを接続する

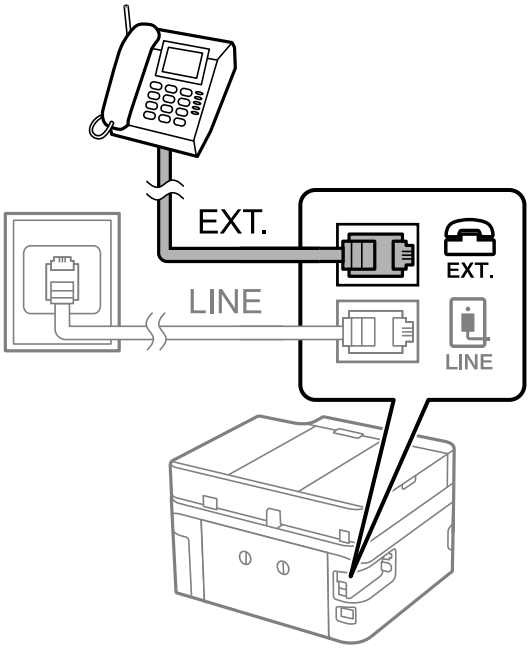
1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

参考
- ファクス機能付き電話は、ファクス機能を無効にしてから接続してください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。電話機の機種によってはファクス機能を完全に無効にできないため、外付け電話機として使用できない場合があります。
- 留守番電話機能を使うときは、ファクスを受信するまでの［呼び出し回数］を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、プリンターの［ナンバー・ディスプレイ対応］設定を変更してください。

1. プリンター背面部のEXT.ポートからキャップを取り外します。



2. 電話機とEXT.ポートをモジュラーケーブルで接続します。



参考 1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、必ず外付け電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。同回線にプリンターと並列で接続すると（ブランチ接続）、プリンターも電話機も正常な動作ができなくなります。

3. プリンターの操作パネルで［ファクス］を選択します。

4. 受話器を上げます。

以下のように送信開始（または受信開始）を促すメッセージが表示されれば、接続が成功しています。

関連情報

- 「プリンターでファクス送受信できるようにする」82ページ
- 「外付け電話機の留守番電話機能を使用する」91ページ
- 「電話機の操作だけで受信できるようにする」92ページ
- 「受信モード：」258ページ

プリンターでファクス送受信できるようにする

［ファクス設定ウィザード］で基本設定が完了し、ファクス送受信が可能になります。
ウィザードは、初回電源投入時に自動で表示されます。手動でプリンターの操作パネルからも表示できます。初回電源投入時にスキップした場合や設置場所を変更した場合は、手動で設定してください。

- ウィザードに従って設定する項目は以下です。
  - ［発信元設定］（［発信元番号］と［発信元名］）
  - ［受信モード］（［自動］、［ファクス/電話自動切替］または［手動］）
- 接続環境に応じて自動的に設定される項目は以下です。
  - ［ダイヤル種別］（［プッシュ］、［ダイヤル(10PPS)］など）
    ［接続回線］が［構内交換機(PBX)］のとき、［ダイヤル種別］はファクス設定ウィザードで自動的には設定できないことがあります。［ダイヤル種別］が自動で設定されなかったときは、手動で設定してください。
- その他の基本設定はウィザードでは変更されません。

ファクス設定ウィザードを使ってファクス送受信できるようにする

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス設定ウィザード］の順に選択します。

3. 画面の指示に従って、発信元の名前（自局の名前や会社名など）や番号を入力します。

参考 発信元の名前と番号は、送信文書のヘッダー情報になります。

4. 受信モードを設定します。

- プリンターに電話機を接続しない場合
  ［いいえ］を選択します。
  ［受信モード］は［自動］に設定されます。
- プリンターに電話機を接続する場合
  ［はい］を選択して、ファクスを自動受信するかしないか選択します。

参考 ［ファクスを自動受信する］で［はい］を選択すると、［受信モード］は［ファクス/電話自動切替］に設定されます。

5. 画面表示された設定結果を確認します。確認したら次の画面に進みます。

修正するときは を選択してください。

6. ［診断開始］を選択してファクスの接続チェックをします。チェックが完了したら［印刷開始］を選択して結果レポートを印刷します。

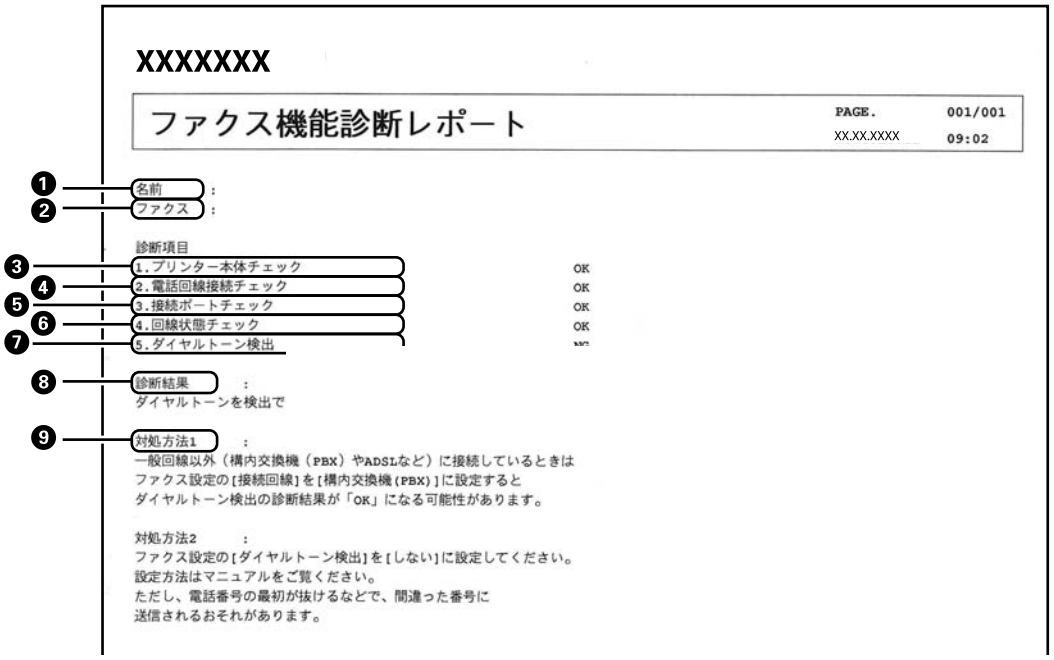
参考
- レポートにエラーが表示されていたら、レポートの指示に従って対処してください。
  「ファクス機能診断レポートの見方」83ページ
- ［接続回線選択］画面が表示されたら接続回線のタイプを選択してください。
  ・構内交換機（PBX）やターミナルアダプターに接続しているときは、［構内交換機(PBX)］を選択します。
  ・一般加入電話回線（PSTN）に接続しているときは［一般回線(PSTN)］を選択し、［確認］画面で［検出しない］を選択します。ただし、［検出しない］にするとファクス番号の先頭の番号がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

留守番機能付き電話機や、ナンバー・ディスプレイサービスに対応した電話機を接続したときは、他にも設定が必要です。外付け電話機接続時の設定を確認してください。以下の関連情報を参照してください。

ファクス機能診断レポートの見方

［ファクス設定ウィザード］の接続チェックで印刷したレポートの見方を説明します。このレポートは以下のメニューでファクス診断を実行した後でも印刷できます。

［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス診断］



項目	説明	
❶	［ファクス設定ウィザード］で入力した発信元の名前（自局の名前や会社名など）を表示します。［発信元名］で変更できます。 「発信元名：」258ページ	
❷	［ファクス設定ウィザード］で入力した自局のファクス番号を表示します。［発信元番号］で変更できます。 「発信元番号：」258ページ	
診断項目	各診断項目の結果を表示します。「NG」の場合は以下の説明にある対処方法をお試しください。	
❸	プリンター本体チェック	プリンター本体が故障している可能性があります。エプソンのインフォメーションセンター にご相談ください。
❹	電話回線接続チェック	• プリンターのLINEポートに電話回線が接続されていません。 プリンターのLINEポートに電話回線を接続してください。間違ってLANポートに接続していないか確認してください。 • 1つの電話回線を分岐または延長しているか、特殊機器が接続されています。 プリンターと電話回線を直接接続してください。
❺	接続ポートチェック	プリンターのEXT.ポートに電話回線が接続されています。 プリンターのLINEポートに電話回線を接続してください。
❻	回線状態チェック	1つの電話回線を分岐または延長しているか、特殊機器が接続されています。 プリンターと電話回線を直接接続してください。
❼	ダイヤルトーン検出	• 構内交換機（PBX）環境でご利用の場合、［接続回線］を［構内交換機(PBX)］に設定してください。 この設定により、ダイヤルトーン/呼び出し信号の検出範囲が広がります。この設定は構内交換機（PBX）環境以外でご利用のお客様にも有効です。 「外線発信番号の設定をする」85ページ • プリンターの［ダイヤルトーン検出］を［オフ］にしてファクスを送受信できるかご確認ください。 なお、ダイヤルトーンを検出しない設定で行ったファクス機能診断の結果は「---」になります。

項目	説明
❽	問題点を表示します。問題点に応じ、上の診断項目に記載の対処方法をお試しください。 問題ないときは「正常です」と表示されます。
❾	診断結果に基づき、代表的な対処方法を表示します。

以上の 対処を実施したら再度ファクス機能診断をして、問題が解決したか確認してください。
以上の対処をしても問題が解決しないときは、ご契約の回線事業者にご相談ください。

用途に応じてファクス機能の設定をする

プリンターの操作パネルを使って、プリンターのファクス機能を個別に設定できます。［ファクス設定ウィザード］を使って設定した項目も変更できます。詳しくは、ファクス設定メニューの説明ページをご覧ください。
「ファクス設定」257ページ

関連情報

- 「ファクス設定」257ページ
- 「外線発信番号の設定をする」85ページ
- 「外付け電話機接続時の設定をする」91ページ
- 「相手先から送られてきたファクスを受信する」106ページ
- 「受信したファクスを保存する設定」92ページ
- 「迷惑ファクスの受信拒否を設定する」93ページ
- 「コンピューターからのファクス送受信を設定する」94ページ

外線発信番号の設定をする

お使いの回線が構内交換機（PBX）の内線に接続されているなどして、外線発信番号（0や9などの番号）が必要な場合の設定には、以下の2通りがあります。

- 外線へのファクス送信時に外線発信番号をそのまま使う設定
  発信前のダイヤルトーン検出は、「構内交換機（PBX）のダイヤルトーン」だけです。
  「外線のダイヤルトーン」の検出は行わず、ポーズ時間をおいて発信が開始されます。
  「外線へのファクス送信時に外線発信番号をそのまま使う設定にする」85ページ
- プリンターに外線番号を登録し、外線へのファクス送信時に代替文字の#を使う設定
  発信前のダイヤルトーン検出は、「構内交換機（PBX）のダイヤルトーン」の他に「外線のダイヤルトーン」も検出しますので、誤接続のトラブルのリスクを低減できます。
  「外線へのファクス送信時に外線発信番号として#を使う設定にする」86ページ

外線へのファクス送信時に外線発信番号をそのまま使う設定にする

「0」や「9」などの外線発信番号をそのまま登録、発信する場合は以下のように設定します。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択します。

3. ［接続回線］を選択して、［構内交換機(PBX)］を選択します。

4. ［外線発信番号］ボックスを選択して、［使用しない］に設定します。

5. ［OK］を選択して設定を保存します。

外線発信番号をそのまま使用してファクス送信したりアドレス帳登録したりするときの入力方法

（例）外線発信番号が0、ファクス番号が035555XXXXの場合

先頭に外線発信番号「0」とポーズ「-」を入力してからファクス番号を入力します。
0-035555XXXX

電話発信時のプリンターの動作

❶ 構内交換機（PBX）からのダイヤルトーンを検出する
❷ 0（外線発信番号）をダイヤルする
❸ ポーズ（3秒）
❹ ファクス番号をダイヤルする

外線へのファクス送信時に外線発信番号として#を使う設定にする

実際の外線発信番号（0や9などの番号）の代わりに#を使って、外線のファクス番号にファクスを送信できます。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択します。

3. ［接続回線］を選択して［構内交換機(PBX)］を選択します。

4. ［外線発信番号］ボックスを選択して、［使用する］に設定します。

5. ［外線発信番号］ボックスをタップし、外線発信番号を入力して、OKをタップします。

6. ［OK］を選択して設定を保存します。

   ダイヤルするときに外線発信番号の代わりに#を入力すると、0や9などの外線発信番号に置き換えます。#を使用すると、外線からのダイヤルトーンを検出してから外線発信するため、外線に接続するときのトラブル回避に役立ちます。

   参考 「0」や「9」などの外線発信番号付きでアドレス帳に宛先を登録した場合は、［外線発信番号］を［使用しない］に設定してください。設定しない場合はアドレス帳に外線番号を#で登録し直してください。

外線発信番号の代わりに#を使用してファクス送信したりアドレス帳登録したりするときの入力方法

（例）外線発信番号が0、ファクス番号が035555XXXXの場合

先頭に、外線発信番号「0」の代わりに「#」を入力してから、ファクス番号を入力します。
#035555XXXX

電話発信時のプリンターの動作

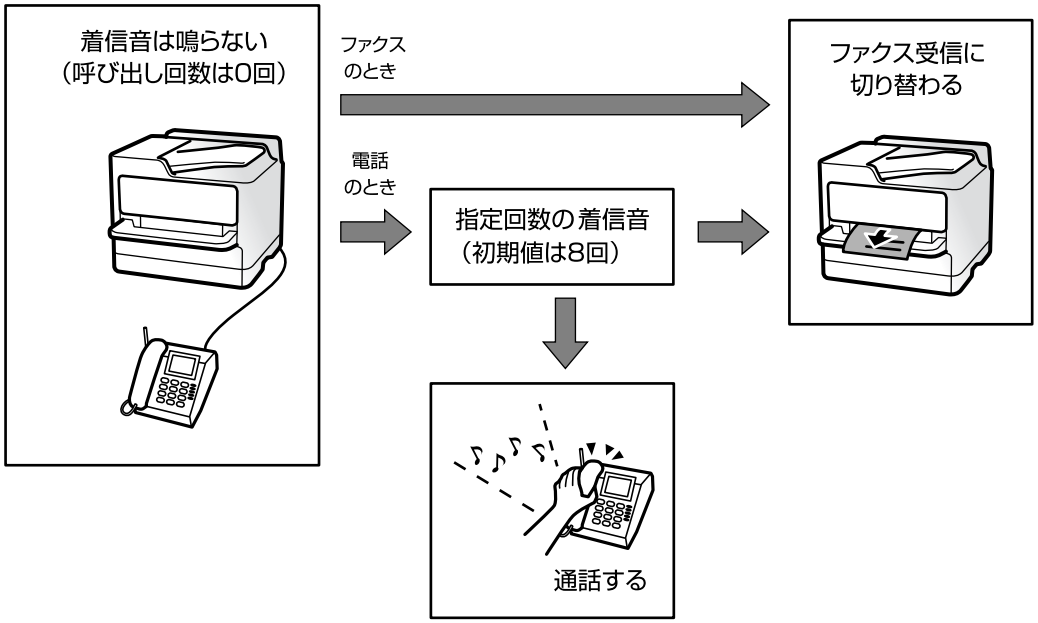
❶ 構内交換機（PBX）からのダイヤルトーンを検出する
❷ 0（「#」に割り当てた外線発信番号）をダイヤルする
❸ 外線からのダイヤルトーンを検出する
❹ ファクス番号をダイヤルする

参考　「#」は、❷ と外線からのダイヤルトーン検出（❸）に置き換わります。

使い方から受信方法を設定する

ご使用の環境に合わせて受信方法を設定します。

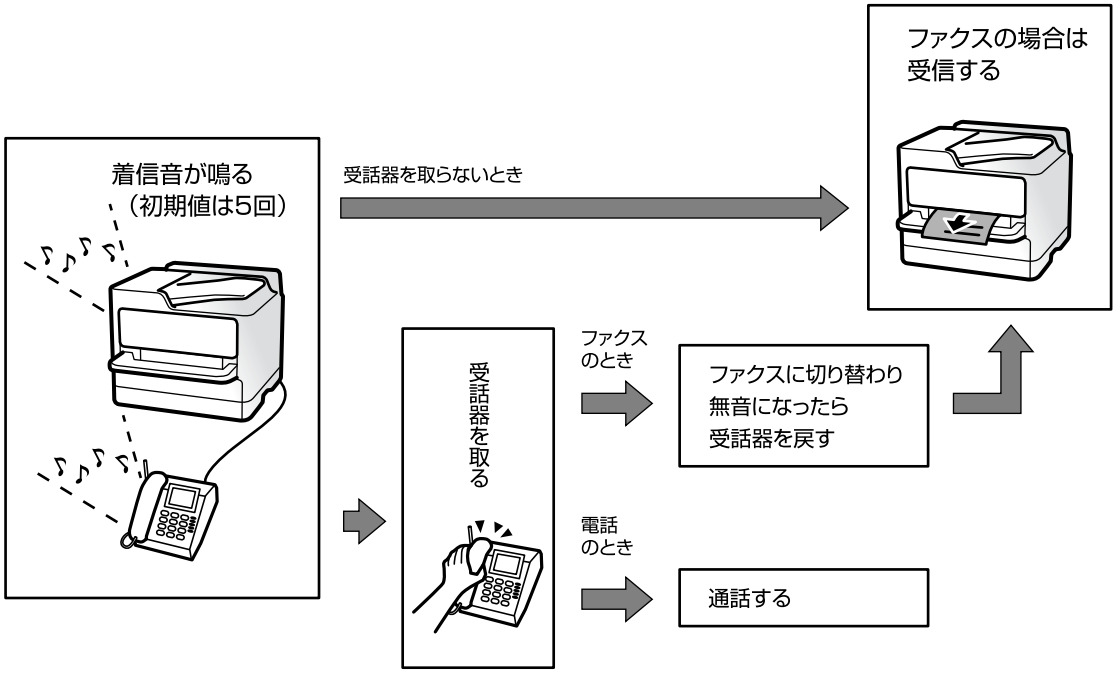
ファクスと音声通話を自動で切り替える（ファクス優先の自動切り替え）



着信時にファクス受信または音声通話なのかをプリンターが自動で判断します。ファクスの場合は外付け電話機の着信音を鳴らさずに自動で受信を開始します。音声通話の場合は外付け電話機の着信音を鳴らします。
1つの電話回線をファクスと音声通話の両方に使用していて、ファクス受信が多い場合にお勧めです。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］から以下の項目を設定値に合わせて変更します。

項目（初期値）	設定値
受信モード（自動）	ファクス/電話自動切替
呼び出し回数（［5］回）	［0］回
電話呼び出し回数（［8］回）	［8］回
ナンバー・ディスプレイ対応 （オフ）	オン 「ナンバー・ディスプレイ」を契約されているときの設定です。 発信元（相手先）の番号はプリンターの操作パネルに表示されます。外付け電話機には表示されません。

ファクスと音声通話を自動で切り替える（電話優先の自動切り替え）

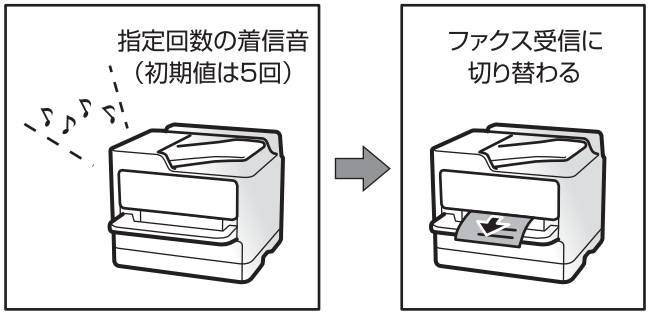


着信時に外付け電話機の着信音が鳴ります。
外付け電話機に出て音声通話の場合は、そのまま通話します。ファクスの場合はファクス信号(ポー音)が聞こえ、しばらく待つとファクス受信が始まり無音になるので受話器を戻します。
着信音が鳴り終わるまでに外付け電話機に出ないとファクスが自動応答して、ファクスの場合は受信します。
1つの電話回線をファクスと音声通話の両方に使用していて、音声通話が多い場合にお勧めです。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］から以下の項目を設定値に合わせて変更します。

項目（初期値）	設定値
受信モード（自動）	自動
呼び出し回数（［5］回）	［8］回
電話呼び出し回数（［8］回）	（無効）
ナンバー・ディスプレイ対応（オフ）	外付け電話機優先 「ナンバー・ディスプレイ」を契約されているときの設定です。 発信元（相手先）の番号はプリンターの操作パネルと外付け電話機の両方に表示されます。

参考　ファクス受信が始まらない場合は、リモート受信を有効にして外付け電話機の操作で受信してください。
「電話機の操作だけで受信できるようにする」92ページ

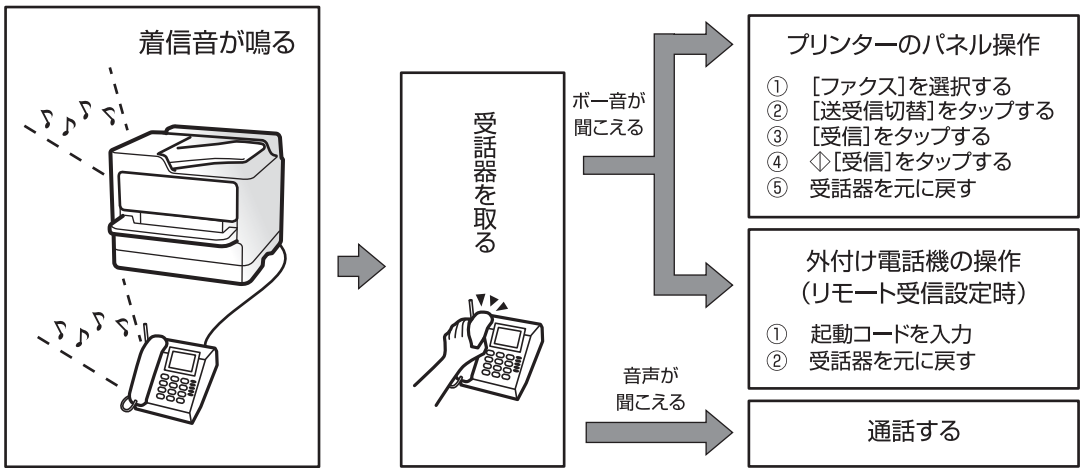
ファクス専用で使用する（自動受信）



着信音が指定回数なったあと、自動でファクス受信を開始します。着信音の設定回数を0回に設定すると、着信音を鳴らさずにファクス受信できます（無鳴動受信）。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］から以下の項目を設定値に合わせて変更します。

項目（初期値）	設定値
受信モード（自動）	自動
呼び出し回数（［5］回）	［1］回 1度だけ着信音を鳴らす場合の設定です。着信音を鳴らさない場合は0回に設定します。
電話呼び出し回数（［8］回）	（無効）
ナンバー・ディスプレイ対応（オフ）	オン 「ナンバー・ディスプレイ」を契約されているときの設定です。 発信元（相手先）の番号はプリンターの操作パネルに表示されます。外付け電話機には表示されません。

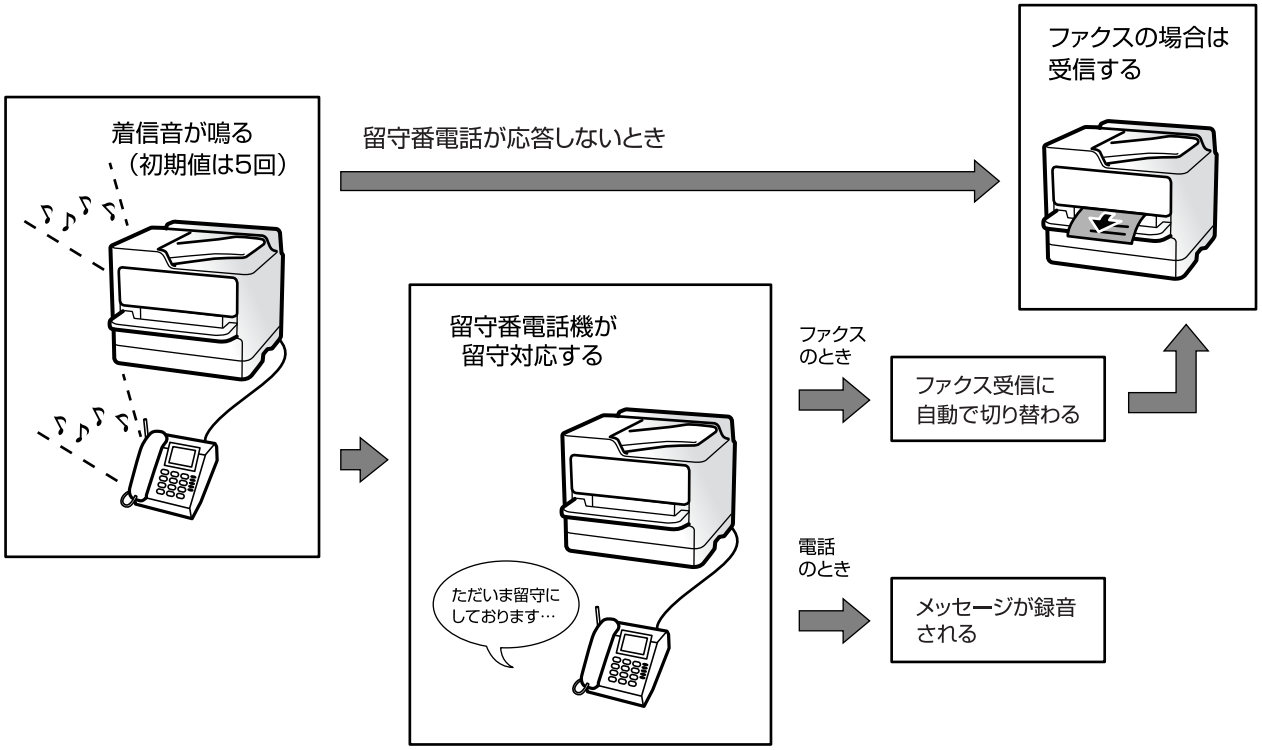
外付け電話機で受けてから受信する（手動受信）



外付け電話機で電話を受けてからプリンターを操作して受信を開始します。ファクスの利用が少ない場合や、一度音声通話に出てから受信したい場合にお勧めです。事前に［リモート受信］機能を設定すると、外付け電話機の操作だけで受信を開始できます。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］から以下の項目を設定値に合わせて変更します。

項目（初期値）	設定値
受信モード（自動）	手動
呼び出し回数（［5］回）	（無効）
電話呼び出し回数（［8］回）	（無効）
ナンバー・ディスプレイ対応（オフ）	外付け電話機優先 「ナンバー・ディスプレイ」を契約されているときの設定です。発信元（相手先）の番号は、プリンターの操作パネルと外付け電話機の両方に表示されます。

電話着信時に留守番電話で応答する（留守番電話接続）



着信すると外付け電話機で設定された着信音回数で留守番電話が応答します。
音声通話のときは、外付け電話機のメッセージの録音に切り替わります。
ファクスのときは、ファクス信号を自動検出します。ファクス受信が始まると、外付け電話機の音声通話は遮断されます。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］から以下の項目を設定値に合わせて変更します。

項目（初期値）	設定値
受信モード（自動）	自動
呼び出し回数（［5］回）	［8］回（外付け電話機の留守番電話呼び出し回数より多く設定する）
電話呼び出し回数（［8］回）	（無効）

項目（初期値）	設定値
ナンバー・ディスプレイ対応（オフ）	外付け電話機優先 「ナンバー・ディスプレイ」を契約されているときの設定です。発信元（相手先）の番号は、プリンターの操作パネルと外付け電話機の両方に表示されます。

外付け電話機接続時の設定をする

発信元の電話番号を表示する

電話番号を表示するには、回線とは別にナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
プリンターで以下を設定します。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［ナンバー・ディスプレイ対応］の順に選択します。
3. 設定を選択します。
   - オン：プリンターだけに発信元の電話番号を表示します。プリンターのアドレス帳に登録されている相手先は登録名称で表示されます。
   - オフ：外付け電話とプリンターのどちらにも発信元の電話番号を表示しません。
   - 外付け電話機優先：外付け電話とプリンターの両方に発信元の電話番号を表示します。

関連情報

➡ 「基本設定」257ページ

外付け電話機の留守番電話機能を使用する

外付け電話機の留守番電話機能を使用するためのプリンターの設定をします。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択します。
3. ［受信モード］を［自動］に設定します。
4. プリンターの［呼び出し回数］を留守番電話の呼び出し回数より多く設定します。

   少ないと留守番電話への録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。

外付け電話機の留守番電話機能を使用しないときは、プリンターの［受信モード］を［ファクス/電話自動切替］に設定することをお勧めします。

関連情報

➡ 「基本設定」257ページ

電話機の操作だけで受信できるようにする

［リモート受信］を設定すると、電話機の受話器を取り、2桁の開始コードをダイヤルするだけでファクスを受信できます。プリンター側での操作は必要ありません。
［リモート受信］はトーン信号（ピッポッパッ）に対応した電話機で使用できます。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［リモート受信］の順に選択します。
3. ［リモート受信］をタップして［オン］にする
4. ［起動コード］を選択し、2桁のコード（0-9、*、#の組み合わせ）を入力して［OK］をタップします。
5. ［OK］を選択して設定を保存します。

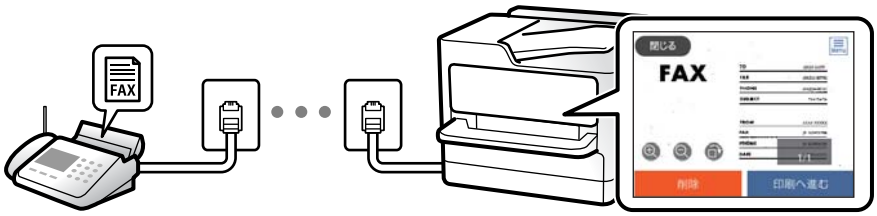
関連情報

➡ 「基本設定」257ページ

受信したファクスを保存する設定

受信ファクスは印刷するように初期設定されています。印刷の他に、受信文書を保存する設定ができます。

- プリンターの受信ボックス
  受信したファクス文書は受信ボックスに保存できます。保存した文書はプリンターの画面で閲覧できます。必要なファクスだけ印刷し、不要なものは削除できます。



- コンピューター（PC-FAX受信機能）
  コンピューターに保存するには、FAX Utilityを使って設定します。
  「コンピューターからのファクス送受信を設定する」94ページ

これらは全て同時に処理することもできます。その場合、それぞれの保存先に同じ文書が保存されます。

関連情報

➡ 「受信文書設定」260ページ
➡ 「プリンターに保存したファクスをプリンターの画面で確認する」110ページ

受信ボックスに保存する設定をする

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［受信文書設定］の順に選択します。

3. メッセージが表示されたら確認して［OK］を選択します。

4. ［受信ボックスに保存］を選択します。

5. ［受信ボックスに保存］を選択して［オン］にします。

6. ［容量限界時の動作］を選択して、受信ボックスがいっぱいになったときの動作を選択します。
   - ［受信して印刷する］：受信ボックスに保存できない受信文書を全て印刷します。
   - ［受信しない］：相手側からの呼び出しに応答しません。

7. 受信ボックスにパスワードを設定できます。［パスワード設定］を選択して、パスワードを設定します。

   参考 ［容量限界時の動作］で［受信して印刷する］を選んだときは、パスワードは設定できません。

迷惑ファクスの受信拒否を設定する

プリンターで、迷惑ファクスを拒否する設定ができます。

- 着信拒否
  ナンバー・ディスプレイの機能を使って、着信自体を拒否する設定ができます。
  ［着信拒否］を利用するには、回線とは別にナンバー・ディスプレイの契約が必要です。また、［ナンバー・ディスプレイ対応］設定を有効にしておく必要があります。
- ファクス受信拒否
  着信後に発信元ファクス番号を確認して受信拒否します。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［着信・ファクス受信拒否］の順に選択します。

3. 拒否条件を設定します。
   - ナンバー・ディスプレイサービスを使って着信拒否する場合
     ［着信拒否］を選択し、以下を設定します。
     ・［拒否番号リスト］：拒否番号リストに載っている番号の着信を拒否します。
     ・［非通知］：非通知番号の着信を拒否します。

     参考 着信拒否の対象ファクスは呼び出しをせず、発信元に話し中を返します。

   - 着信後に発信元ファクス番号をチェックして受信拒否する場合
     ［ファクス受信拒否］ を選択し、以下の項目を1つ以上有効にします。
     ・拒否番号リスト：拒否番号リストに載っている番号の受信を拒否します。
     ・非通知：送信元情報が設定されていないファクスの受信を拒否します。
     ・アドレス帳未登録：宛先帳に登録されていない番号の受信を拒否します。

4. をタップして［着信・ファクス受信拒否］画面に戻ります。

5. ［拒否番号リスト］を使う場合は、［拒否番号リスト編集］を選択して拒否番号リストを編集します。

着信拒否とファクス受信拒否の動作

動作に以下の違いがあります。

プリンターの動作	着信拒否	ファクス受信拒否
着信音	鳴らない（呼び出さない）	鳴る（呼び出す） ただし、受信モードを［自動］か［ファクス/電話自動切替］に設定して［呼び出し回数］を0回に設定したときは鳴らない（呼び出さない）
発信元（相手先）への通知	話し中を返す（電話がつながらない）	通信エラー を返す
着信履歴 *1	残る（着信拒否）	残る（着信あり）
通信履歴表示*2	残らない	残る（通信エラー）
通信管理レポート*3	残らない	残る（通信エラー）

*1：［ファクス］ - ［宛先］ - ［宛先履歴］から確認できます。

*2：［ファクス］ - Menu（［応用］） - ［通信履歴表示］から確認できます。

*3：［ファクス］ - Menu（［応用］） - ［レポート印刷］-［通信管理レポート］ から印刷できます。

コンピューターからのファクス送受信を設定する

コンピューターでファクス送受信するには、ネットワークかUSBでプリンターに接続したコンピューターにFAX Utilityをインストールしておく必要があります。

受信ファクスをコンピューターに保存する設定

FAX Utilityを使うと、受信ファクスをコンピューターに保存できます。コンピューターにFAX Utility をインストールして設定してください。設定方法は、FAX Utilityの「オンラインヘルプ」-「基本の操作」をご覧ください。
設定すると、プリンターの操作パネルにある以下の項目が［オン］になります。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］［受信設定］-［受信文書設定］-［PC-FAXで受信］

受信ファクスをコンピューターに保存してプリンターで印刷する設定

プリンターで以下を設定します。事前に、受信ファクスをコンピューターに保存する設定をしておいてください。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］の順に選択します。

3. ［受信文書設定］-［PC-FAXで受信］-［オン(印刷もする)］の順に選択します。

コンピューターへの受信ファクスの保存をやめる設定

プリンターから設定変更します。

参考 FAX Utilityからも変更できますが、コンピューターに未保存の受信ファクスがプリンターに残っているときは変更できません。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］の順に選択します。
3. ［受信文書設定］-［PC-FAXで受信］-［オフ］の順に選択します。

アドレス帳を使えるようにする

アドレス帳に登録しておくと宛先入力が簡単にできます。100件まで登録でき、ファクスでの宛先入力に利用できます。

アドレスを登録または編集する

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。
2. ［アドレス帳］を選択します。
3. 以下のいずれかを行ってください。
   - 新しいアドレスを登録するとき：［宛先登録］を選択して、［宛先を作成］を選択します。
   - アドレスを編集するとき：対象のアドレスの > を選択して、［編集］を選択します。
   - アドレスを削除するとき：対象アドレスの > を選択し、［削除］を選択して、［はい］を選択します。これで削除は完了です。以降の手順は不要です。
4. 必要な内容を入力します。

参考 PBX（構内交換機）で外線発信番号が必要な環境では、ファクス番号の先頭に外線発信番号を入力してください。［接続回線］設定で外線発信番号を登録してあるときは、外線発信番号の代わりにシャープ（#）を入力してください。また、ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときはハイフン（-）を入力してください。

5. ［OK］を選択します。

アドレスをグループにする、グループを編集する

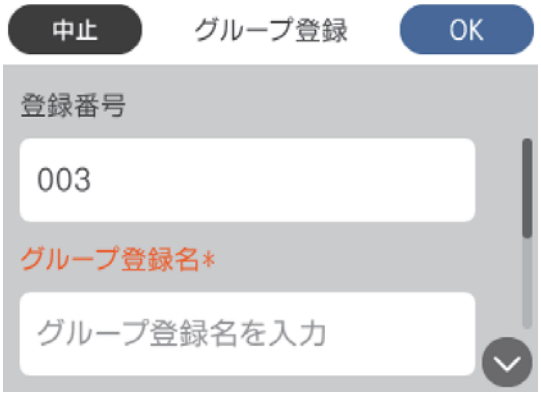
宛先をグループにすると、複数の宛先に同時にファクス送信ができます。

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

2. ［アドレス帳］を選択します。

3. 以下のいずれかを行ってください。
   - 新しいグループを登録するとき：［宛先登録］を選択して、［グループを作成］を選択します。
   - グループを編集するとき：対象のグループの > を選択して、［編集］を選択します。
   - グループを削除するとき：対象のグループの > を選択し、［削除］を選択して、［はい］を選択します。これで削除は完了です。以降の手順は不要です。

4. ［グループ登録名*］と［よみがな(検索名)］を入力または編集して、［グループに入れる宛先*］を選択します。



5. グループに登録するアドレスを選択して、［閉じる］をタップします。

参考
- 99件まで登録できます。
- 選択を解除するには、もう一度アドレスをタップします。

6. ［OK］を選択します。

Web Configからアドレス帳に宛先を登録する

1. ブラウザーにプリンターのIPアドレスを入力してWeb Configを起動します。

   プリンターと同じネットワークに接続されたコンピューターから、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   IPアドレスは操作パネルの以下のメニュー項目から確認できます。
   ［設定］ - ［本体設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク情報］ - ［有線・無線接続状態］

2. 管理者としてログオンするために、管理者パスワードを入力します。

3. 以下の順に選択します。

   ［スキャン/コピー］タブ または ［ファクス］ タブ -［アドレス帳］

4. 登録したい番号を選択して［編集］をクリックします。

5. ［登録名］と［検索名］を入力します。

6. 設定したい宛先の［種別］を選択します。

   参考 登録後は［種別］を変更できません。登録後に種類を変更したいときは、アドレスを削除して再登録してください。

7. 必要な項目を設定して、［適用］をクリックします。

アドレスの設定項目

項目	設定値と説明
登録名	アドレス帳に表示する名称を、Unicode（UTF-8）で表せる30文字以内で入力します。指定しないときは空白にします。
検索名	検索に使われる名称を、Unicode（UTF-8）で表せる30文字以内で入力します。指定しないときは空白にします。
種別	登録するアドレスの種類を選択します。
常用指定	この項目は対応していません。
ファクス番号	0～9 * #または半角スペースを使用し、64文字以内で入力できます。
通信モード	宛先に応じたファクス通信速度を選択します。

宛先をグループに登録する

1. ブラウザーにプリンターのIPアドレスを入力してWeb Configを起動します。

   プリンターと同じネットワークに接続されたコンピューターから、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   IPアドレスは操作パネルの以下のメニュー項目から確認できます。
   ［設定］ - ［本体設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク情報］ - ［有線・無線接続状態］

2. 管理者としてログオンするために、管理者パスワードを入力します。

3. 以下の順に選択します。

   ［スキャン/コピー］または［ファクス］タブ -［アドレス帳］

4. 登録したい番号を選択して［編集］をクリックします。

5. ［登録名］と［検索名］を入力します。

6. ［種別］で登録したいグループを選択します。

7. ［グループに入れる宛先］から［選択］をクリックします。

   登録できるアドレスが一覧で表示されます。

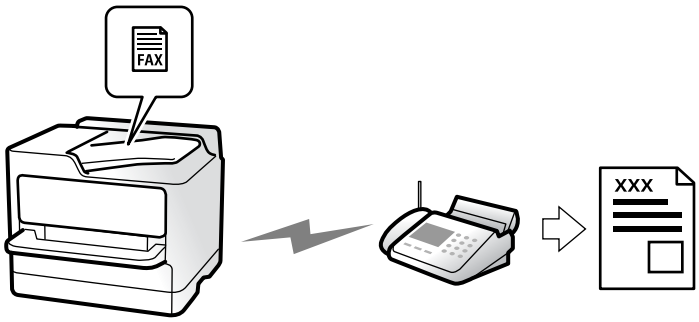
8. グループに登録するアドレスを選択して、［選択］をクリックします。

   参考 アドレスは複数のグループに登録できます。

9. ［適用］ボタンをクリックします。

ファクス機能の紹介

機能：ファクス送信



送信方法

- 自動送信

  （送信）を選択して原稿をスキャンすると、自動で宛先にダイヤルしてファクス送信します。

  「プリンターからファクスを送信する」102ページ

- 手動送信

  相手先にダイヤルしてつながったことを確認してから（送信）を選択するとファクスを直接送信します。

  「外付け電話機からダイヤルして送信する」104ページ

宛先入力（送信時）

宛先は［直接入力］や［アドレス帳］、［宛先履歴］から入力できます。

「宛先」111ページ

「アドレス帳を使えるようにする」95ページ

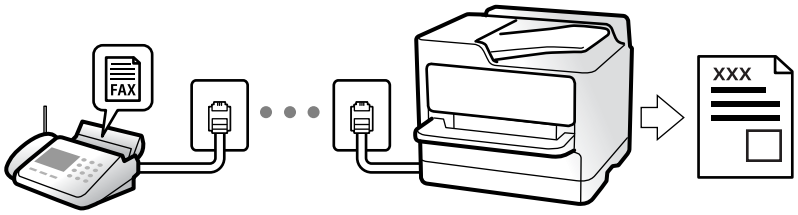
原稿の読み取り設定（送信時）

［画質］や［原稿サイズ(原稿台)］などを指定して送信できます。
「読み取り設定：」111ページ

送信設定（送信時）

［ダイレクト送信］（大量原稿を安定送信）や［時刻指定送信］などの送信設定ができます。
「送信設定：」112ページ

機能：ファクス受信



受信モード

相手先から送られてきたファクスを受信する方法（受信モード）は3つあります。

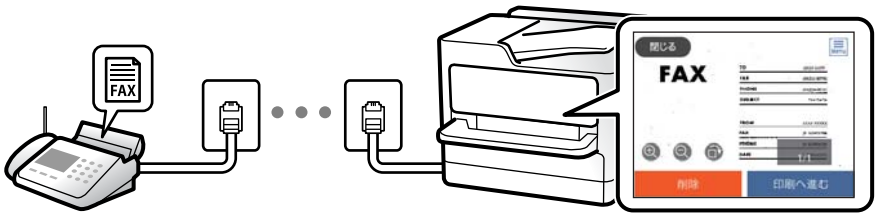
- 手動
  通話が主だが、ファクスにも使用する
  「手動モード」106ページ
- 自動
  ・ファクス専用で使用する（外付け電話機は不要）
  ・ファクスと留守番電話機兼用で使用する
  「自動モード」107ページ
- ファクス/電話自動切替
  ファクスが主だが、通話にも使用する
  「ファクス/電話自動切替モード」108ページ

外付け電話機の操作で受信する

外付け電話機で電話を受け、音声電話のときは相手と通話でき、ファクスのときはプリンター操作で受信を開始します。
「基本設定」257ページ
「外付け電話機接続時の設定をする」91ページ

受信文書の出力先

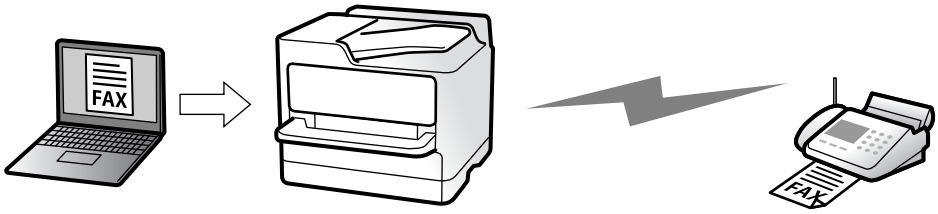
- 受信したファクスは、初期設定では印刷されます。受信ボックスに保存するように設定できます。受信ボックスに保存すると画面で内容を確認できます。



「受信文書設定」260ページ
「受信ボックスメニューの説明」114ページ
「プリンターに保存したファクスをプリンターの画面で確認する」110ページ

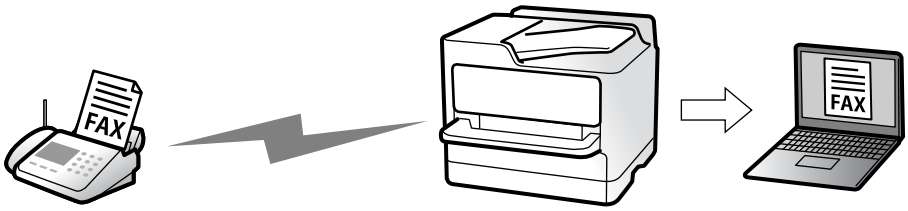
機能：コンピューターからの送受信（Windows/Mac OS）

PC-FAX送信



コンピューターからファクスを送信できます。
「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility）」247ページ
「コンピューターからファクスを送信する」116ページ

PC-FAX受信



コンピューターでファクスを受信できます。
「コンピューターからのファクス送受信を設定する」94ページ
「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility）」247ページ
「コンピューターでファクスを受信する」120ページ

機能：いろいろなファクスレポート

ファクスの送受信状況をレポートでチェックできます。

「レポート設定」262ページ
「送信設定：」112ページ
「通信履歴：」113ページ
「レポート印刷：」113ページ

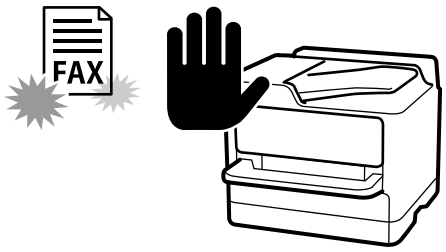
機能：安全なファクス送受信（セキュリティー）

誤送信防止（［直接ダイヤル制限］など）や漏洩防止（［バックアップデータ自動消去］など）といったセキュリティー機能を備えています。必要に応じ受信ボックスにパスワードを設定します。

「セキュリティー設定」262ページ
「受信ボックスに保存：」260ページ

機能：その他の役に立つファクス機能

迷惑ファクス防止



迷惑ファクスの受信を拒否できます。

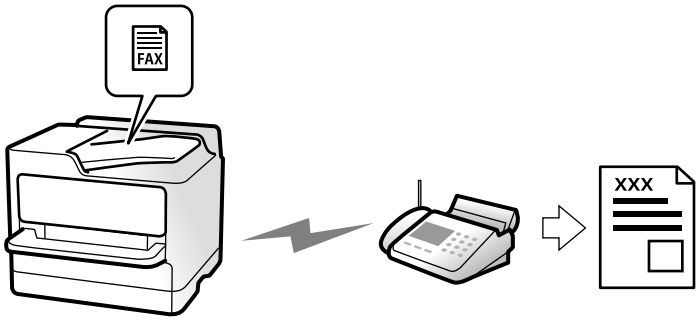
「着信・ファクス受信拒否：」258ページ

ダイヤルしてからファクス受信

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機から文書を受信できます。

「相手先にダイヤルしてファクスを受信する」109ページ
「ポーリング受信：」114ページ

プリンターからファクスを送信する



操作パネルでファクスの宛先を入力して送信できます。

参考 モノクロ送信時は、スキャンした原稿をプリンターの画面で確認してから送信できます。

1. 原稿をセットします。

   一度に送信できる原稿は100ページまでです。ただし、メモリー残量によっては100ページ以下でも送信できない場合があります。

   「原稿のセット」31ページ

2. プリンターの操作パネルで［ファクス］を選択します。

3. 宛先を指定します。

   「宛先を選択する」102ページ

4. ［ファクス設定］タブを選択し、必要に応じて設定をします。

   「ファクス設定」111ページ

5. ［宛先］タブから、◇をタップしてファクスを送信します。

   参考
   - 相手先が話し中などでファクスが送信できなかったときは、1分おきに自動でリダイヤルします。
   - 送信を中止するときは、▽をタップします。
   - カラー送信は、読み取りながら送信するため時間がかかります。また、カラー送信中は他の機能は使用できません。

宛先を選択する

［宛先］タブで宛先を指定してファクス送信できます。宛先の指定の仕方には以下があります。

ファクス番号を直接入力する

［直接入力］を選択し、ファクス番号を入力して、［OK］を選択します。
ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときはハイフン（-）を入力してください。
［接続回線］で外線発信番号を設定したときは、外線発信番号の代わりにファクス番号の先頭に「#」を付けてください。

参考 直接入力できない場合は、［セキュリティー設定］で［直接ダイヤル制限］が［オン］に設定されています。アドレス帳や履歴から宛先を指定してください。

アドレス帳から宛先を選択する

［アドレス帳］を選択し、送信したい宛先を選択して、［閉じる］を選択します。送信したい宛先が［アドレス帳］に未登録のときは、［宛先登録］を選択して登録します。

送信履歴から宛先を選択する

［宛先履歴］を選択して、宛先を選択します。

参考 選択した宛先を解除するときは、画面のファクス番号または選択件数をタップして宛先リストを表示し、選択解除したい宛先をタップして［選択を解除］を選択します。

関連情報

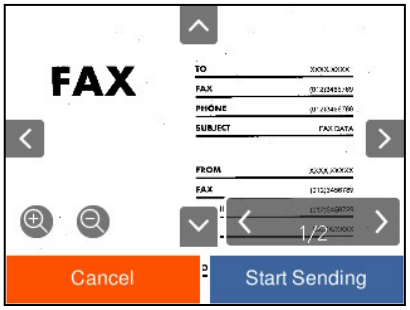
➡ 「アドレス帳を使えるようにする」95ページ

便利な送信方法

スキャンした文書を確認してから送信する

モノクロ送信時は、スキャンした原稿をプリンターの画面で確認してから送信できます。（モノクロファクス送信時のみ）

1. 原稿をセットします。
   「原稿のセット」31ページ
2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。
3. 宛先を指定します。
   「宛先を選択する」102ページ
4. ［ファクス設定］タブを選択し、必要に応じて設定をします。
   「ファクス設定」111ページ
5. ［宛先］タブで［プレビュー］を選択して、スキャンした文書のイメージを確認します。



- ：矢印方向に画面を移動
- ：縮小、拡大
- x/x :前ページへ移動 、次ページへ移動

参考
- ［ダイレクト送信］が設定されているとプレビューできません。
- プレビュー中に無操作の時間が、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［送信設定］-［送信プレビュー無操作タイマー］での設定時間以上続くと、自動で送信を開始します。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

6. ［送信開始］を選択します。送信しないときは［中止］を選択します。

参考 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

外付け電話機からダイヤルして送信する

ファクスを送信する前に通話したいときや、自動で切り替わらないファクス機にファクスを送信したいときに、外付け電話機を使って送信できます。

1. 外付け電話機の受話器を上げて相手先のファクス番号をダイヤルします。

参考 相手が電話に出たら、通話できます。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. ［ファクス設定］で、必要に応じた設定をします。

「ファクス設定」111ページ

4. ファクス信号（ボー音）が聞こえたら、◇をタップして電話を切ります。

参考 外付け電話機からダイヤルしたときは、原稿をスキャンしながら送信するため時間がかかります。送信中は他の機能は使用できません。

異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読込）

サイズの異なる原稿を、1枚ずつまたはサイズごとに分けてADFにセットすると、それぞれの原稿サイズで（原稿がA4ならA4で、原稿がA5ならA5で）1つの文書としてファクス送信できます。

参考 サイズの異なる原稿を混在してADFにセットしたときは、全ての原稿が一番大きな原稿の幅で、それぞれの原稿の長さ分だけ読み取って送信されます。

1. 最初にスキャンするサイズの原稿をセットします。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. 宛先を指定します。

「宛先を選択する」102ページ

4. ［ファクス設定］タブを選択し、［ADF連続読込］をタップして［オン］にします。

必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. ［宛先］タブで◇（［送信］）をタップします。

6. 最初のサイズの原稿スキャンが終わり、操作パネルに次の原稿をセットする旨のメッセージが表示されたら、［はい］を選択し、次のサイズの原稿をセットして、［読み取り開始］を選択します。

参考 次の原稿をセットする案内が表示されてから、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［送信設定］-［原稿追加待ちタイマー］で設定した時間パネル操作がないと、蓄積を終了して送信を開始します。

大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）

モノクロ送信では、スキャンした文書をメモリーに保存します。そのため、大量の文書を読み込むとメモリーが不足して送信できないことがあります。［ダイレクト送信］を有効にするとこのトラブルが回避できます。原稿をスキャンしながら送信するため時間はかります。ダイレクト送信時に指定できる宛先は1件だけです。

メニューを表示する

プリンターの操作パネルから以下の順に選択すると表示されます。
［ファクス］-［ファクス設定］-［ダイレクト送信］

指定した時刻にモノクロで送信する（時刻指定送信）

指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

2. 宛先を指定します。

「宛先を選択する」102ページ

3. ［ファクス設定］タブを選択して、［時刻指定送信］を選択します。

4. ［時刻指定送信］をタップして［オン］にします。

5. ［指定時刻］を選択し、送信予定時刻を入力して、［OK］を選択します。

6. ［OK］を選択して設定を保存します。

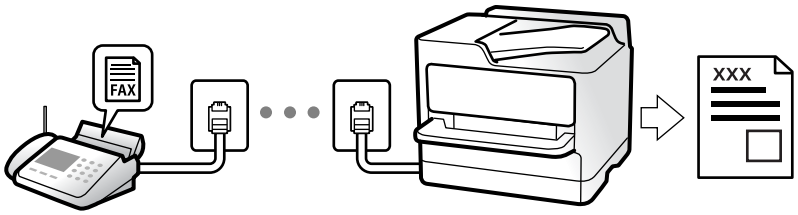
必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

7. ファクスを送信します。

参考 指定した時間にファクスが送信されるまで、別のファクスは送信できません。別のファクスを送りたいときは、ホーム画面で［ファクス］を選択して送信予約しているファクスジョブを削除してください。

プリンターでファクスを受信する

プリンターと電話回線、外付け電話機（必要に応じて）が正しく接続されていて、［ファクス設定ウィザード］が完了していれば、ファクス受信ができます。
受信したファクスを保存したり、プリンターの画面で確認したり、印刷したりすることができます。
初期設定では、ファクスを受信すると印刷します。



設定を確認したいときは、［ファクス機能設定リスト］でファクスの設定状態を印刷します。［ファクス］- （応用）-［レポート印刷］-［ファクス機能設定リスト］の順に選択してください。

相手先から送られてきたファクスを受信する

3つの方法（［受信モード］）があります。

関連情報

- 「手動モード」106ページ
- 「自動モード」107ページ
- 「ファクス/電話自動切替モード」108ページ

手動モード

通話を主に、ファクス受信もするときの受信モードです。

受信の仕方

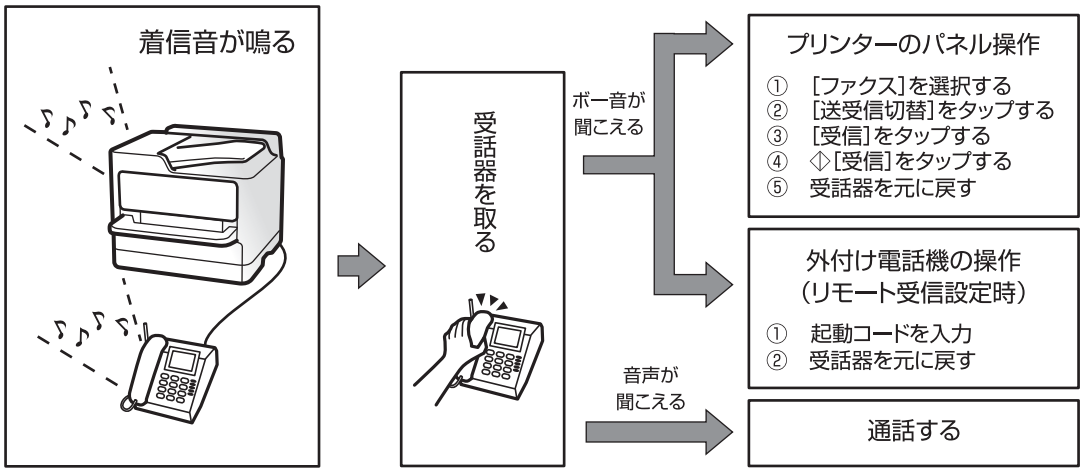
外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。

- ファクス信号（ボー音）が聞こえたとき：
  ホーム画面から［ファクス］を選択し、［送受信切替］-［受信］の順に選択して、（受信）をタップする。最後に、受話器を元に戻す。
- 通話の呼び出しだったとき
  そのまま通話できる

外付け電話機の操作だけでの受信の仕方

［リモート受信］が設定してある場合、［起動コード］を入力するだけで受信できます。

外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。ファクス信号（ボー音）が聞こえたら、2桁の［起動コード］をダイヤルして受話器を元に戻します。



関連情報

➡ 「リモート受信：」258ページ

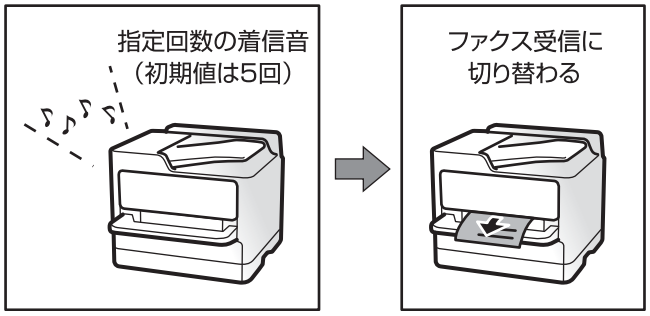
自動モード

回線を以下の用途で使用する受信モードです。

- ファクス専用で使用する（自動受信）
- 電話を主にファクス受信もする（電話優先の自動切り替え）
- ファクスと留守番電話機を兼用で使用する

ファクス専用で回線を使用しているときの受信の仕方

［呼び出し回数］で指定した回数の着信音が鳴り終わると、自動でファクス受信に切り替わります。



留守番電話機を接続しているときの受信の仕方

受信の仕方は以下です。

- ［呼び出し回数］で指定した回数（初期値は5回）の呼び出し中に留守番電話が応答したとき（留守番電話接続時）：
  ・ファクスの呼び出しだった：自動でファクス受信に切り替わります。
  ・通話の呼び出しだった：そのまま録音できます。
- 呼び出し中に受話器を取ったとき
  ・ファクスの呼び出しだった：自動的にファクス受信が始まるまで待って受話器を元に戻します。すぐに受信開始したいときは、［手動］モードと同じ手順で受信を開始します（プリンターのホーム画面で［ファクス］-［送受信切替］の順に選択し、［受信］を選択して、◇をタップします）。受信が開始されたら受話器を元に戻します。
  ・通話の呼び出しだった：そのまま通話できます。
- 呼び出しが終わり自動でファクス受信モードに切り替わったとき
  ・ファクスの呼び出しだった：自動でファクス受信が開始されます。
  ・通話の呼び出しだった：この段階で通話はできません。電話をかけるか、発信元にかけ直しを依頼してください。

参考　留守番電話の呼び出し回数は、プリンターの［呼び出し回数］より少なく設定してください。留守番電話の呼び出し回数の方が多いと、録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。

発信元（相手）の番号を外付け電話機に表示する動作

発信元の電話番号が外付け電話機に表示されるのは、ナンバー・ディスプレイを契約されている回線から、［呼び出し回数］で指定した回数（初期値は5回）の呼び出し中です。

参考
- ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。詳細は回線事業者に問い合わせてください。
- 以下の項目が［外付け電話機優先］に設定されているとき、着信すると外付け電話機に発信元(相手先)の番号が表示されます。 プリンターの設定についてはプリンターの管理者に問い合わせてください。
  ［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［ナンバー・ディスプレイ対応］
- 以下の各設定モードの動作を参照ください。
  「使い方から受信方法を設定する」87ページ

ファクス/電話自動切替モード

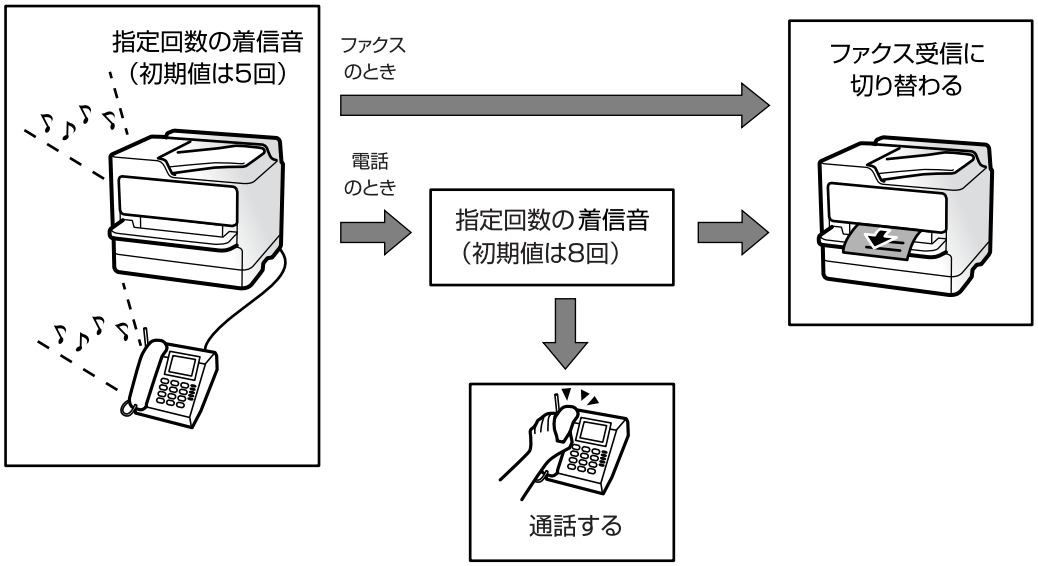
ファクスを主に、通話もするときの受信モードです。

受信の仕方

着信音を指定回数（初期設定は5回）鳴らしてから、ファクスか電話かを自動判別します。

- ファクス信号（ボー音）を検知すると自動的にファクス受信を開始します。
- ファクス信号を検知できずに一定時間が経過すると、プリンターと外付け電話機の着信音を指定回数（初期設定は8回）鳴らします。

！重要
- 音声通話の呼び出し時は、通話しなくても発信者に課金されます。
- 外付け電話機の発信者番号表示（ナンバー・ディスプレイ対応）機能は使えません。
- 外付け電話機の留守番電話機能は使えません。



相手先にダイヤルしてファクスを受信する

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積された文書を受信します。

ポーリング受信する（ポーリング受信）

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積された文書を受信します。ファクス情報サービスなどから情報を受け取るときに使用します。ただし、音声ガイダンスに従って操作するファクス情報サービスには対応していません。

参考 音声ガイダンス付きのファクス情報サービスを利用するときは、外付け電話機からダイヤルし、音声ガイダンスに従って外付け電話機やプリンターを操作します 。

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

2. （応用） をタップします。

3. ［ポーリング受信］をタップして［オン］にしたら、［閉じる］をタップします。

4. ファクス番号を入力します。

「宛先を選択する」102ページ

参考 ［セキュリティー設定］で［直接ダイヤル制限］が［オン］に設定されているときは、アドレス帳や履歴でのみ宛先を指定できます。直接入力はできません。

5. ◇をタップして［ポーリング受信］を開始します。

プリンターに保存したファクスをプリンターの画面で確認する

受信ファクスをプリンターに保存する設定をすると、必要に応じて、受信した内容を見てから印刷できます。
「受信したファクスを保存する設定」92ページ

1. ホーム画面で をタップします。

参考 未読の受信文書があると、ホーム画面の に未処理件数が表示されます。

2. ［受信ボックスを開く(未読 XX)］をタップします。

3. 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、受信ボックス用のパスワードを入力します。

4. 確認する文書をリストから選択します。

文書の内容が表示されます。

- ：矢印方向に画面を移動
- ：縮小、拡大
- ：右に90°回転
- x/x ：前ページへ移動 、次ページへ移動
- 操作アイコンのない部分をタップすると、操作アイコンを消してファクスだけを表示できます。もう一度タップすると操作アイコンを表示します。

5. 確認した文書を印刷するか削除するか選択して、画面の指示に従います。

> **！重要** プリンターのメモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認または印刷した文書は速やかに削除してください。

ファクスメニューの説明

宛先

操作パネルで以下の順に選択します。
［ファクス］-［宛先］タブ

直接入力：

宛先のファクス番号を直接入力します。

アドレス帳：

アドレス帳から宛先を選択します。宛先の新規登録や変更もできます。

宛先履歴：

発着信履歴から宛先を選択します。履歴からアドレス帳に登録することもできます。

関連情報

➡ 「宛先を選択する」102ページ

ファクス設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［ファクス］-［ファクス設定］タブ

読み取り設定：

画質：

送信する文書の画質を選択します。画質を優先するとデータのサイズが大きくなり、送信に時間がかかります。

濃度：

送信する文書の濃度を設定します。＋にすると濃くなり、－にすると薄くなります。

背景除去：

背景の明るさを選択します。+にすると背景が明るくなり、-にすると暗くなります。

［自動］にすると、原稿の紙の色（背景色）を検知して背景を除去または薄くします。背景色が濃い、または検出できないときは、除去または薄くしないことがあります。

シャープネス：

画像の輪郭を設定します。＋にすると輪郭が鮮明になり、－にするとぼやけます。

ADF自動両面：

モノクロ送信時に、ADFにセットした原稿の両面をスキャンします。

ADF連続読込：

サイズの異なる原稿を1枚ずつセットするか、サイズごとに分けてセットすると、それぞれの原稿サイズで（原稿がA4ならA4で、A5ならA5で）1つの文書としてファクス送信できます。
「異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読込）」104ページ

原稿サイズ(原稿台)：

原稿台にセットした原稿の、サイズと方向を選択します。

カラーモード：

カラーかモノクロのどちらでスキャンするか選択します。

送信設定：

ダイレクト送信：

モノクロ原稿をスキャンしながら送信します。メモリーを使わないので、大量原稿でもメモリー不足にならず送信できます。ただし、送信時間は長くなります。
以下の場合には使えません。

- ［ADF自動両面］で送信するとき
- 複数の宛先に送信するとき

「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」105ページ

時刻指定送信：

指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信だけです。
「送信設定：」112ページ

発信元情報の付加：

発信元情報の付加：

発信元情報（発信元の名前とファクス番号）を送信文書に入れる位置、または、入れずに送信するかを選択します。

- ［付加しない］：発信元情報を入れずに送信します。
- ［原稿外］：スキャンした画像に発信元情報が重ならないように、上部の余白に発信元情報を入れて送信します。原稿のサイズによっては、相手側で定形の用紙サイズに収まらず2ページに分かれて印刷されることがあります。
- ［原稿内］：スキャンした画像の先端（上から約7mm）部分に発信元情報を入れて送信します。画像の先端部分は発信元情報が重なって消えることがありますが、相手側で2ページに分かれて印刷されることを防げます。

発信元名：

宛先に合わせて発信元情報を選択します。あらかじめ発信元情報を複数登録しておく必要があります。

追加情報：

追加したい情報を、［発信元番号］と［宛先情報］から1つ選択できます。

通信結果レポート印刷：

ファクスを送信すると結果レポートを印刷します。
［エラー時のみ］を選択したときは、ファクス送信時にエラーが発生すると結果レポートを印刷します。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［レポート設定］で［レポート内画像添付］が有効に設定されているときは、エラーとなったファクスもレポートと一緒に印刷されます。

設定クリア：

全ての［読み取り設定］と［送信設定］を初期値に戻します。

関連情報

- 「異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読込）」104ページ
- 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」105ページ
- 「指定した時刻にモノクロで送信する（時刻指定送信）」105ページ

応用

ホーム画面の［ファクス］内にある Menu が ［応用］メニューです。

通信履歴：

ファクスの送受信履歴を確認できます。

レポート印刷：

通信結果レポート：

最後に実行したファクス送信またはポーリング受信の通信結果を印刷します。

通信管理レポート：

送受信結果を印刷します。以下のメニューで、この通信管理レポートを自動印刷する設定ができます。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［レポート設定］-［通信管理レポート］

ファクス送受信でよくエラーが発生する場合でエプソンの問い合わせ窓口に問い合わせをするときは、事前に通信管理レポートを印刷しておくことをお勧めします。以下のメニューでレポート形式を［詳細情報］に変更してから印刷すると、エラー情報が増えて診断に役立ちます。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［レポート設定］-［レポート形式］

ファクス機能設定リスト：

現在のファクス設定を印刷します。

プロトコルログ：

最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。特定の相手とのファクス送受信でよくエラーが発生する場合でエプソンの問い合わせ窓口に問い合わせをするときは、事前に、通信管理レポートの印刷に加え、エラー直後のプロトコルログも印刷しておくことをお薦めします。

ポーリング受信：

［オン］に設定してからダイヤルすることで、送信元のファクス機に蓄積されているポーリング用文書を受信できます。
「ポーリング受信する（ポーリング受信）」109ページ

受信ボックス：

ホーム画面の（受信ボックス）メニューに移動します。

受信文書の再印刷：

受信したファクス文書を再度印刷します。

ファクス設定：

［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］に移動します。

関連情報

➡ 「ポーリング受信する（ポーリング受信）」109ページ

受信ボックスメニューの説明

：

このアイコンをタップすると、受信ファクスが保存されている受信ボックスを開けます。未読の受信文書があると、に未処理件数が表示されます。

受信ボックスを開く(未読 XX)

（受信ボックスメニュー）

設定変更

受信ボックスに保存：

受信ファクスをプリンターの受信ボックスに保存します。最大で100件保存できます。保存したファクスのファイルサイズや他の保存機能との併用などにより、100文書まで保存できないことがあります。
この設定をオンにすると、受信ファクスは自動で印刷されません。プリンターの画面で確認して、必要なものだけ印刷できます。

容量限界時の動作：

受信ボックスがいっぱいのときに受信したファクスを印刷するか受信拒否するか選択します。

パスワード設定：

誰でも簡単に受信ボックスを開いて見ることができないように受信ボックスにパスワードを設定します。設定したパスワードを変更するときは［変更］を、パスワード設定を解除するときは［設定クリア］を選択します。変更や初期化をするときも現在設定されているパスワードの入力が必要です。
［容量限界時の動作］で［受信して印刷する］を選んだときは、パスワードは設定できません。

全て印刷：

受信ボックス内にあるファクス文書を全て印刷します。

全て削除：

受信ボックス内にあるファクス文書を全て削除します。

受信ボックス（一覧）

受信した文書をプリンターの受信ボックスに100まで保存できます。

（プレビュー画面）

- ：縮小、拡大
- ：右に90°回転
- ：矢印方向に画面を移動
- x/x ：前ページへ移動 、次ページへ移動

操作アイコンのない部分をタップすると、操作アイコンを消してファクスだけを表示できます。もう一度タップすると操作アイコンを表示します。

削除：

閲覧中の文書を削除します。

印刷へ進む：

閲覧中の文書を印刷します。印刷開始前に［両面設定］などを設定できます。

Menu (プレビューメニュー)

詳細表示：

選択した文書の保存日時や総ページ数などの情報を表示します。

関連情報

➡ 「受信したファクスを保存する設定」92ページ

その他のファクス機能を使う

手動でファクスレポートを印刷する

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

2. （応用）をタップします。

3. ［レポート印刷］を選択します。

4. 項目を選択して画面の指示に従います。

参考 レポート形式は変更できます。ホーム画面で［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［レポート設定］の順に選択して、［レポート内画像添付］または［レポート形式］を設定してください。

コンピューターからファクスを送信する

コンピューターからのファクス送信は、FAX UtilityとPC-FAXドライバーで行います。
操作方法は、FAX Utilityのオンラインヘルプの「基本の操作」をご覧ください。

参考
- FAX UtilityとPC-FAX ドライバーがインストール済みかをあらかじめ確認しておいてください。
「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility）」247ページ
「ファクス送信するソフトウェア（PC-FAXドライバー）」248ページ
- FAX Utilityがインストールされていない場合は、ソフトウェア更新用のソフトウェア　EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェアアップデーター）を使用してインストールしてください。
EPSON Software Updater FY19 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

アプリケーションで作成した文書を送信する（Windows）

Microsoft WordやExcelなどの［印刷］メニューから、ご使用のファクス対応プリンター（PC-FAXドライバー）を選択すれば、作成した文書/図/表などのデータに送付状を付けて直接送信できます。

参考 ここでは、Microsoft Wordを例に説明します。ご使用のアプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. アプリケーションソフトで、ファクス送信する文書を作成します。

2. ［ファイル］メニュー内の［印刷］をクリックします。
アプリケーションソフトの［印刷］ウィンドウが表示されます。

3. プリンターから［XXXXXX（FAX）］（XXXはご使用のプリンター名）を選択して、ファクス送信のための設定を確認します。

- ［印刷部数］では、［1］を入力してください。［2］以上を入力すると正常に送信できないことがあります。
- 1度の通信で100ページまで送信できます。

4. ［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックして、［用紙サイズ］、［用紙方向］、［色］、［画質］、［文字の濃さ］を設定します。

詳細はPC-FAXドライバーのヘルプをご覧ください。

5. ［印刷］をクリックします。

参考 お使いのコンピューターで初めて送信するとき、発信者（ご自分）の情報を登録する画面が表示されます。必要事項を入力して、［OK］をクリックしてください。

FAX Utilityの［送付先設定］画面が表示されます。

6. 同時に他の文書を送るには、［送信文書を追加する］にチェックを付けます。

手順9で［次へ］をクリックすると、文書を追加する画面が表示されます。

7. 必要に応じて［送付状を付ける］を設定します。

8. 送付先を指定します。

- ［PC-FAX電話帳］から送付先（名前/ファクス番号など）を選択する場合：
  送付先が連絡先（またはアドレスブック）に登録されているときは、以下をします。
  ❶ ［PC-FAX電話帳］タブをクリックする
  ❷ 一覧から送付先を選択して［追加］をクリックする

- プリンターの電話帳から送付先（名前/ファクス番号など）を選択する場合：
  送付先がプリンターの電話帳に登録されているときは、以下をします。
  ❶ ［プリンターのアドレス帳］タブをクリックする
  ❷ 一覧から送付先を選択して［追加］をクリックする（［送付先に追加］画面が開きます）
  ❸ 一覧から送付先を選択して［編集］をクリックする
  ❹ 必要に応じて個人データ（［会社名/団体名］や［敬称］）を追加し、［OK］をクリックする（［送付先に追加］画面に戻ります）
  ❺ 必要に応じて［PC-FAX電話帳に登録する］にチェックを付ける
  ❻ ［OK］をクリックする
- 送付先（名前/ファクス番号など）を直接入力する場合：
  送付先が連絡先（またはアドレスブック）に登録されているときは、以下をします。
  ❶ ［直接入力］タブをクリックする
  ❷ 情報を入力する
  ❸ ［追加］をクリックする
  また、［電話帳に登録］をクリックすると、［PC-FAX電話帳］タブの一覧に登録されます。

参考
- プリンターで接続回線設定を［構内交換機(PBX)］にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「基本設定」内の「接続回線」をご覧ください。
- FAX Utility（メイン画面）の［オプション設定］（PC-FAXの設定）で［送信時にファクス番号を2回入力する］を有効にしている場合は、［追加］または［次へ］をクリックした後、もう一度ファクス番号を入力する画面が表示されます。

画面上部の［送付先一覧］に追加されます。

9. ［次へ］をクリックします。

- ［送信文書を追加する］にチェックを付けた場合は、［送信文書追加］画面で送付状の内容を設定します。
  ❶ 追加する文書を開いて、［印刷］で同じプリンター名（FAX）を選択します。文書が［結合する文書一覧］に追加されます。
  ❷ ［プレビュー］をクリックして結合された文書を確認します。
  ❸ ［次へ］をクリックします。

参考 最初の文書で選択していた［画質］と［色］が他の文書にも適用されます。

- ［送付状を付ける］にチェックを付けた場合は、［送付状設定］画面で送付状の内容を設定します。
  ❶ ［送付状］一覧から送付状のデザインを選択します。デザインの追加や作成はできません。
  ❷ ［件名］と［コメント］を入力します。
  ❸ ［次へ］をクリックします。

参考 ［送付状設定］画面で、必要に応じて以下を設定します。
- ［送付状書式設定］をクリックすると、送付状に表示される項目の並び順を変更できます。［用紙サイズ］で送付状のサイズを選択できます。送信する文書と異なる用紙サイズを選択することもできます。
- ［フォント］をクリックして、送付状に表示される文字のフォントを変更します。
- ［発信元設定］をクリックして、発信元情報を変更します。
- ［詳細プレビュー］をクリックして、件名やコメントが反映された送付状のイメージを確認します。

10. 送信内容を確認して［送信］をクリックします。

送付先の名前とファクス番号が間違っていないか、十分に確認してから送信してください。［プレビュー］をクリックすると、送付状と送信する文書のイメージを確認できます。
送信が始まると、送信状態を確認できる画面が表示されます。

参考

- 送信を中止するときは、送信データを選択して［中止］ をクリックしてください。プリンターのパネル操作で中止することもできます。
- 送信中にエラーになると［通信エラー］画面が表示されます。エラー内容を確認して再送信してください。
- ファクス送信モニター（上記の送信状態を確認できる画面）が表示されないときは、FAX Utilityを起動し、オプション設定で送信時にファクス送信モニターを表示にチェックを付けてください。

関連情報

➡ 「基本設定」257ページ

アプリケーションで作成した文書を送信する（Mac OS）

市販アプリケーションソフトの［印刷］メニューからファクス対応プリンター（PC-FAXドライバー）を選択すると、作成した文書や図、表などのデータを直接送信できます。

参考 ここでは、Mac OS添付のテキストエディットを例に説明します。

1. アプリケーションソフトで、ファクス送信する文書を作成します。

2. ［ファイル］メニュー内の［印刷］をクリックします。

   アプリケーションの［印刷］ウィンドウが表示されます。

3. ［名前］からご使用のプリンター（ファクス名）を選択し、▼をクリックして詳細設定を表示し、［OK］をクリックします。

4. 次の設定をします。

   - ［印刷部数］では、［1］を入力してください。［2］以上を入力しても、実際に送信されるのは1部だけです。
   - 1度の通信で100ページまで送信できます。

   参考 ファクスできる文書のページサイズは、プリンターからファクスできる用紙のサイズと同じです。

5. ポップアップメニューでファクス設定を選択して、各項目を設定します。

   各設定項目の説明はPC-FAXドライバーのヘルプをご覧ください。

   PC-FAXドライバーのヘルプは、画面左下の をクリックします。

6. ポップアップメニューで送付先設定を選択して、送付状を設定します。

   - 送付先（名前/ファクス番号など）を直接入力する場合：

     ［追加］項目に必要事項を入力して をクリックしてください。画面上部の送付先一覧に追加されます。

     PC-FAXのドライバー設定で「送信時にファクス番号を2回入力する」が有効になっている場合は、 をクリックするともう一度ファクス番号を入力する画面が表示されます。
     ご使用のファクス接続回線が外線発信番号を必要とするときは、外線発信番号を入力します。

     参考 プリンターで接続回線設定を［構内交換機(PBX)］にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「基本設定」内の「接続回線」を参照ください。

- 電話帳から送付先（名前/ファクス番号など）を選択する場合：

  送付先が連絡先（またはアドレスブック）に登録されているときは、をクリックします。一覧から送付先を選択して［追加］をクリックし、［OK］をクリックしてください。
  ご使用のファクス接続回線が外線発信番号を必要とするときは、外線発信番号を入力します。

参考 プリンターで接続回線設定を［構内交換機(PBX)］にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「基本設定」内の「接続回線」を参照ください。

7. 宛先設定して、［ファクス］をクリックします。

   送信が始まります。
   送付先の名前とファクス番号が間違っていないか、十分に確認してから送信してください。

参考
- Dock内のプリンターアイコンをクリックすると送信状況確認画面が表示されます。送信を中止するときは、送信データをクリックして［削除］をクリックしてください。
- 送信中にエラーになると［送信失敗］というメッセージが表示されます。［ファクス送信記録］画面で送信記録を確認してください。
- 用紙サイズの異なるページが混在するドキュメントは、正常に送信できないことがあります。

関連情報

➡ 「基本設定」257ページ

コンピューターでファクスを受信する

プリンターで受信したファクス文書を、プリンターに接続したコンピューターにPDF形式で保存できます。設定はFAX Utility（アプリケーション）で行います。
操作方法は、FAX Utilityのオンラインヘルプの「基本の操作」をご覧ください。設定中にパスワード入力画面が表示されたらパスワードを入力してください。パスワードがわからないときは管理者に問い合わせてください。

参考
- FAX Utilityのインストールと設定が済んでいるかあらかじめ確認しておいてください。
  「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility）」247ページ
- FAX Utilityがインストールされていない場合は、ソフトウェア更新用のソフトウェア　EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェアアップデーター）を使用してインストールしてください。
  EPSON Software Updater FY19 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

！重要
- コンピューターでファクス受信するときは、［受信モード］を［ファクス/電話自動切替］または［自動］に設定してください。操作パネルの［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］で［受信モード］の設定状態の確認や設定ができます。
- 保存先のコンピューターは起動しておいてください。受信ファクスはプリンターのメモリーに一時保存されます。電源を切ったままにしておくと、プリンターのメモリーが不足して送受信できなくなります。
- 一時保存の文書件数はホーム画面の に表示されます。
- 受信ファクスの閲覧にはPDFビューアー（Adobe Readerなど）が必要です。

新着ファクスを確認する（Windows）

受信ファクスを保存する設定をしたコンピューターでは、Windowsのタスクバーにファクスアイコンが表示され、処理の状況や新着ファクスの有無を確認できます。ファクス受信を通知する設定にすると、デスクトップ画面右下に受信通知ウィンドウが表示され新着ファクスを確認できます。

参考
- コンピューターに受信ファクスデータが保存されると、プリンターの内部メモリーからは削除されます。
- PDFファイルとして保存された受信ファクスの閲覧にはPDFビューアー（Adobe Readerなど）が必要です。

タスクバーのファクスアイコンを使う （Windows）

受信ファクスを保存するコンピューターのタスクバーにファクスアイコンが表示され、処理の状況や新着ファクスの有無を確認できます。

1. アイコンを確認します。
   - ：待機中
   - ：新着ファクスの有無を確認中
   - ：新着ファクスの取り込みが完了した状態
2. アイコンを右クリックして［受信記録を見る］をクリックします。
   ［ファクス受信記録］画面が表示されます。
3. リストで日時と送信元を確認して受信データ（PDF）を開きます。

   参考
   - 受信ファクスデータには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。
     YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnn （年/月/日/時/分/秒_送信元番号）
   - 新着ファクスを保存したフォルダーを直接開くこともできます。操作方法は、FAX Utilityの［オプション設定］とヘルプをご覧ください。

待機中のときは、［新着ファクスの確認］を選択します。新着ファクスがあるかどうかがすぐに確認できます。

受信通知ウィンドウを使う （Windows）

新着ファクスをコンピューターに通知する設定にすると、新着ファクスがあるたびに画面右下に受信通知ウィンドウが表示されます。

1. 表示された受信通知ウィンドウを確認します。

   参考 何もせずに一定時間が経過すると、受信通知ウィンドウは非表示になります。受信通知ウィンドウの表示時間や通知の有無は設定できます。

2. 受信通知ウィンドウの、 ボタン以外の場所をクリックします。
   ［ファクス受信記録］画面が表示されます。

3. リストで日時と送信元を確認して受信データ（PDF）を開きます。

参考
- 受信ファクスデータには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。
  YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnn （年/月/日/時/分/秒_送信元番号）
- 新着ファクスを保存したフォルダーを直接開くこともできます。操作方法は、FAX Utilityの［オプション設定］とヘルプをご覧ください。

新着ファクスを確認する（Mac OS）

新着ファクスは、以下の方法で確認できます。［"ファクス保存" (このコンピューターで保存する)］を設定したコンピューターだけで可能です。

- 保存フォルダー（［受信ファクスの出力設定］で指定）を開く
- ファクス受信モニターを開き、［新着ファクスの確認］をクリックする
- ファクスの新着通知を受け取る
  FAX Utilityの［ファクス受信モニター］-［環境設定］で［ファクス受信をDockで通知する］をチェックするとDockのファクス受信モニターアイコンがジャンプして新着ファクスを知らせます。

ファクス受信モニターから保存フォルダーを開く （Mac OS）

［"ファクス保存" (このコンピューターで保存する)］を設定したコンピューターでは、ファクス受信モニターから保存フォルダーを開けます。

1. Dockのファクス受信モニターアイコンをクリックして［ファクス受信モニター］を開きます。

2. プリンターを選択して［保存フォルダーを開く］をクリックするか、プリンター名をダブルクリックします。

3. ファイル名の日時と送信元を確認して目的のファクスデータ（PDF）を開きます。

参考
受信ファクスデータには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。
YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnn （年/月/日/時/分/秒_送信元番号）
送信元番号は送信元から送られた情報が表示されます。送信元によっては番号がないこともあります。

コンピューターでのファクス受信をやめる

FAX Utilityで、コンピューターでのファクス受信をやめるように設定できます。
設定方法は、FAX Utilityの「オンラインヘルプ」-「基本の操作」をご覧ください。

参考
- コンピューターに保存されていない受信ファクスがプリンター内にあるときは変更できません。
- この設定変更はプリンターからもできます。管理者に問い合わせてください。

関連情報

➡ 「コンピューターへの受信ファクスの保存をやめる設定」95ページ

プリンターのお手入れ

インク残量を確認する 124

用紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき） 124

印刷やコピー、スキャン、ファクスの品質を改善する 126

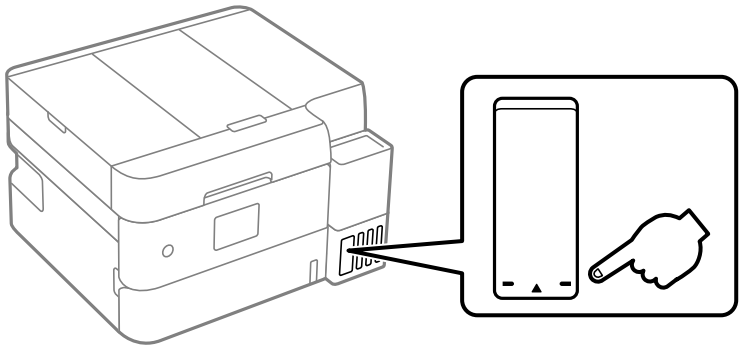
プリンターの汚れを拭き取る 139

こぼれたインクを拭き取る 140

インク残量を確認する

インク残量は、全てのインクタンクを目視で確認してください。

！重要 インク残量が下限線より少ない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。



参考 プリンタードライバーのステータスモニターからも、インク残量の目安が確認できます。

- Windows
  ［EPSON プリンターウィンドウ!3］タブの［ユーティリティー］をクリックします。
  ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- Mac OS
  アップルメニュー - ［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）- Epson(XXXX) - ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］ - ［EPSONプリンターウィンドウ］

関連情報

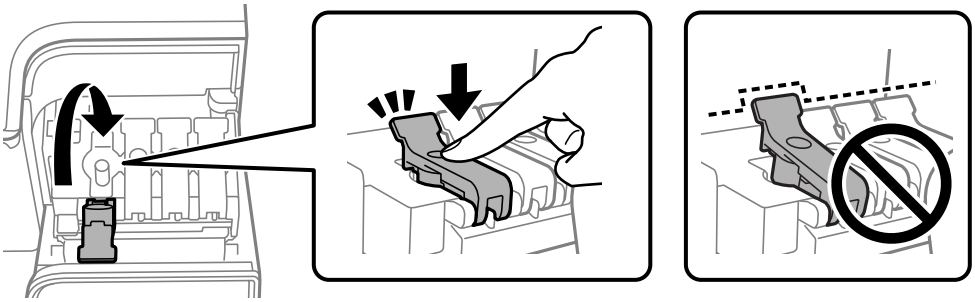
- 「インクの補充が必要になった」222ページ
- 「メンテナンスボックスの交換が必要になった」227ページ

用紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

用紙カセットから用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

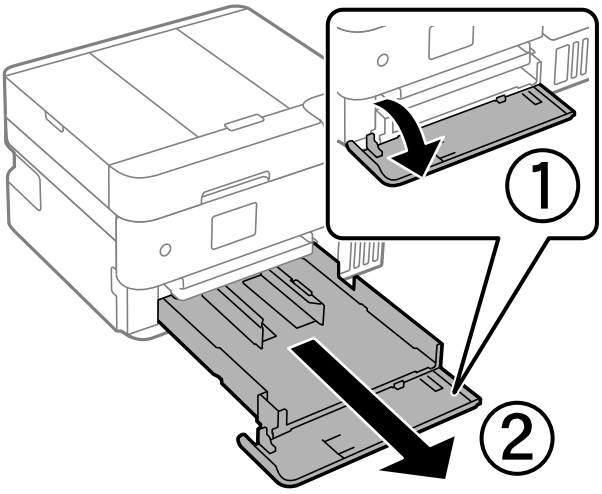
1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。
3. 原稿カバーが開いている場合は閉めます。

4. インクタンクキャップがしっかり閉まっていることを確認します。

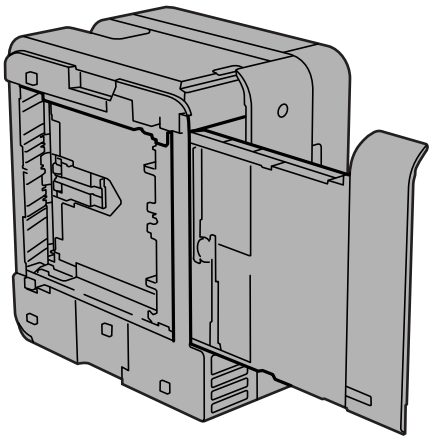


！重要 インクタンクキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

5. 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除きます。



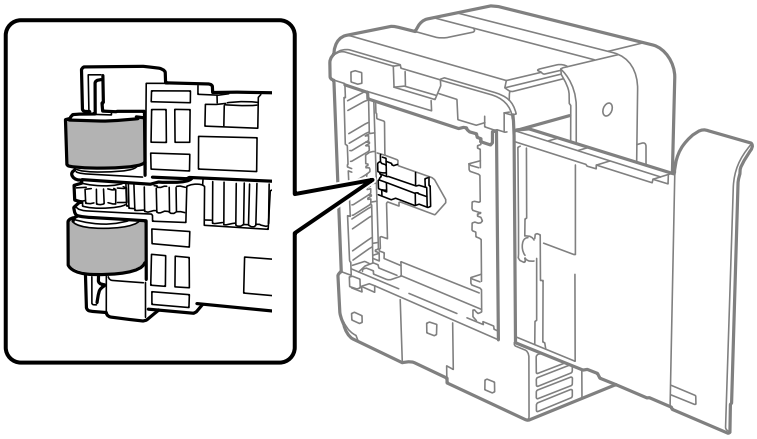
6. インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てます。



⚠注意 プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要 プリンターは長時間立てたままにしないでください。

7. 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭きます。



8. プリンターを元に戻して、用紙トレイを差し込みます。

9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

印刷やコピー、スキャン、ファクスの品質を改善する

印刷トラブルを解決する

白紙が排紙されたり、印刷結果にスジが入る、文字や罫線がガタガタになったりしたときには、［印刷トラブル解決］を行ってください。

！重要 ［印刷トラブル解決］を実施した結果、ヘッドクリーニングが必要になる場合があります。ヘッドクリーニングを実行する場合は、以下をご確認ください。

- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ヘッドクリーニング中は、電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。

2. ［印刷トラブル解決］を選択します。

3. 画面の指示に従って調整パターンを印刷し、スキャンします。

⚠注意 スキャンする前に原稿カバーを閉めてください。

調整は自動的に行われます。

参考

- 読み取りに失敗した場合は、原稿台にセットした用紙を確認し、［読み取り開始］を選択してください。用紙が折れていたり、原点マークからズレてセットされている場合は、読み取れません。
- 白紙が排紙された場合も、画面の説明に従ってスキャンを実行してください。白紙の場合は読み取りに失敗しますが、スキャン終了後に［中止］を選択し、画面の案内に従ってください。
- ［印刷トラブル解決］を行っても改善しない場合は、［プリンターのお手入れ］からプリントヘッドの各種調整（ノズルチェック、クリーニング、位置調整）を個別に行ってください。詳しくは関連情報をご覧ください。

関連情報

➡ 「強力クリーニングをする」128ページ
➡ 「プリントヘッドの位置を調整する」131ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

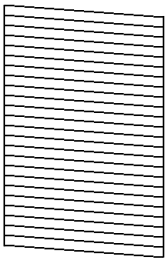
！重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとクリーニングを交互に3回、または強力クリーニングを1回実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置（電源を切って放置することをお勧めします）した後、ノズルチェックを実行してください。まだ目詰まりが改善されない場合は、1回クリーニングとノズルチェックを行ってください。それでも改善されない場合は、インク経路リフレッシュを実行してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

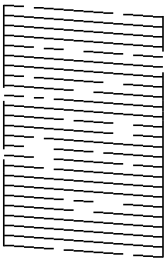
プリンターの操作パネルからノズルチェックとヘッドクリーニングを実行できます。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。
2. ［プリントヘッドのノズルチェック］を選択します。
3. 画面の指示に従って用紙をセットし、ノズルチェックパターンを印刷します。
4. 印刷したパターンを見て、ノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。

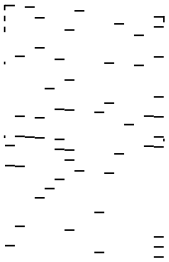
A) なし



B) あり
（ヘッドクリーニング必要）



C)あり
（強力クリーニング必要）



- 「A）なし」と同じ：

  全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。○を選択してください。以降の手順は必要ありません。
- 「B）あり（ヘッドクリーニング必要）」に近い：

  いくつかのノズルが目詰まりしています。✕を選択して、画面の指示に従って［クリーニング］を実行します。
  クリーニングが終わったら再度ノズルチェックパターンが印刷されます。
- 「C）あり（強力クリーニング必要）」以下：
  ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、ほとんどのノズルが目詰まりしています。

  ✕を選択して、［強力クリーニング］を選択し、画面の指示に従って強力クリーニングを実行します。
  強力クリーニングが終わったら再度ノズルチェックパターンが印刷されます。 詳細は、下の関連情報を参照ください。

5. ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

！重要 ノズルチェックとクリーニングを交互に3回、または強力クリーニングを1回実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置（電源を切って放置することをお勧めします）した後、ノズルチェックを実行してください。まだ目詰まりが改善されない場合は、1回クリーニングとノズルチェックを行ってください。それでも改善されない場合は、インク経路リフレッシュを実行してください。

参考 プリンタードライバーからもノズルチェックとヘッドクリーニングを実行できます。

- Windows
  ［ユーティリティー］タブの［プリントヘッドのノズルチェック］をクリックします。
- Mac OS
  アップルメニュー - ［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］ （または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］） - Epson(XXXX) - ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］ - ［プリントヘッドのノズルチェック］

黒インクが目詰まりしてきれいに印刷できないときは

プリンタードライバーで以下の設定を有効にすると今すぐカラーインクだけで黒を表現して印刷できます（Windowsのみ）。
［ユーティリティー］タブ-［拡張設定］-［カラーインクで黒を表現する］
［用紙種類］が［普通紙］、［レターヘッド］、［ビジネス普通紙］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のときに、［標準］の印刷品質で印刷できます。この機能を使用しても目詰まりは解消されません。目詰まりを解消するには、エプソンの修理窓口に修理を依頼することをお勧めします。

強力クリーニングをする

［強力クリーニング］を使うことで、以下の場合の印刷品質が改善することがあります。

- ほとんどのノズルが目詰まりしている
- 印刷結果が白紙のまま出てくる

ノズルチェックでかすれ等の状態を確認し、以下の注意事項を読んでから、作業を開始してください。

!重要 強力クリーニングは、通常のクリーニングより多くのインクを消費します。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］ を選択します。

2. ［プリントヘッドのクリーニング］、［はい］の順に選択すると、ノズルチェックを実行できます。［いいえ］を選択すると、［強力クリーニング］を選択できます。

3. 画面の指示に従って強力クリーニングを実行します。

   参考 実行できなかったときは、画面のメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順 1 からやり直してください。

4. 強力クリーニングが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたか確認します。

   ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

!重要 強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置（電源を切って放置することをお勧めします）した後、ノズルチェックを実行してください。まだ目詰まりが改善されない場合は、1回クリーニングとノズルチェックを行ってください。それでも改善されない場合は、インク経路リフレッシュを実行してください。

参考 プリンタードライバーからも［強力クリーニング］を実行できます。

- Windows
  ［ユーティリティー］タブ - ［プリントヘッドのクリーニング］ - ［強力クリーニング］
- Mac OS
  アップルメニュー - ［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］ （または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］） - Epson(XXXX) - ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］ - ［プリントヘッドのクリーニング］ - ［強力クリーニング］

関連情報

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」127ページ
➡ 「インク経路リフレッシュをする」129ページ

インク経路リフレッシュをする

［インク経路リフレッシュ］をすると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。以下の場合は、この機能を使うことで印刷品質が改善することがあります。

- インクがインクタンクの窓から見えない状態で、印刷またはクリーニングした場合
- ノズルチェックとクリーニングを交互に3回、または［強力クリーニング］を1回実行しても目詰まりが解消されず、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックを実行した。それでもまだ目詰まりが改善されず、1回［クリーニング］とノズルチェックを実行した。それでもなお、まだ目詰まりが改善されていない場合

作業の前に、以下の注意事項をお読みください。

!重要 実際のインク残量が十分にあることを確認してください。
タンクに3割以上のインクがあることを目視で確認してください。インクが少ない状態でインク経路リフレッシュを実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。

!重要 メンテナンスボックスの交換が必要になることがあります。
チューブ内のインクは、メンテナンスボックスに排出されます。メンテナンスボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。事前に新しいメンテナンスボックスを用意することをお勧めします。

参考 インク経路リフレッシュに必要なインク残量とメンテナンスボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。この場合でも、印刷できるインクと空き容量が残っていることがあります。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。

2. ［インク経路リフレッシュ］を選択します。

3. 画面の指示に従ってインク経路リフレッシュを実行します。

   参考 実行できなかったときは、画面のメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順 1 からやり直してください。

4. インク経路リフレッシュが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたか確認します。
   ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

!重要 インク経路リフレッシュを実行しても目詰まりが改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

参考 プリンタードライバーからも［インク経路リフレッシュ］を実行できます。

- Windows
  ［ユーティリティー］タブの［インク経路リフレッシュ］
- Mac OS
  アップルメニュー - ［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）- Epson(XXXX) - ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］ - ［インクチューブリフレッシュ］

関連情報

➡ 「強力クリーニングをする」128ページ

ノズルの目詰まりを防ぐ

プリンターの電源を切るときは、必ず電源ボタンを使用します。
電源コードを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
インクは乾燥します。油性ペンなどのペン先にキャップをして乾燥を防ぐように、プリンターにもプリントヘッドにキャップをしてインクの乾燥を防ぐ機能があります。
しかし、プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたときや停電になったときは、プリントヘッドが正しくキャップされません。このまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してノズル（インクの吐出口）が詰まる原因になります。

このような状況になった場合は、できるだけ速やかに電源を入れてからボタンで切り直してください。これにより、プリントヘッドが正しくキャップされます。

プリントヘッドの位置を調整する

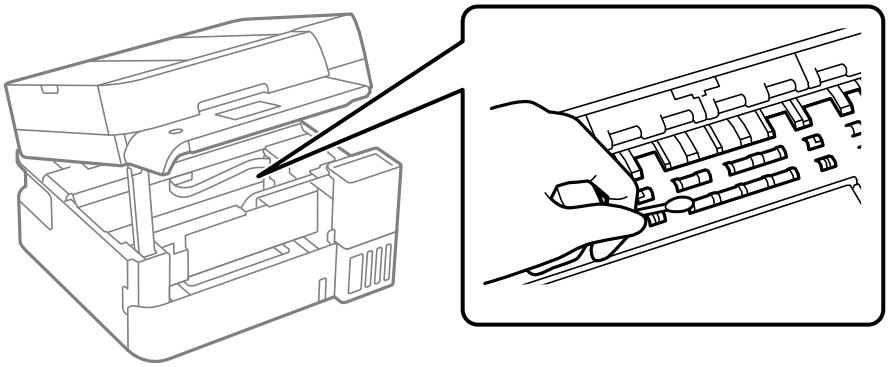
印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。
2. ［プリントヘッドの位置調整］を選択します。
3. 調整項目を選択します。
   - 印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるとき：［縦罫線ずれとぼやけ改善］を選択します。
   - 一定間隔で横縞模様のようなものが出ているとき：［横スジの改善］を選択します。
4. 画面の指示に従って操作します。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

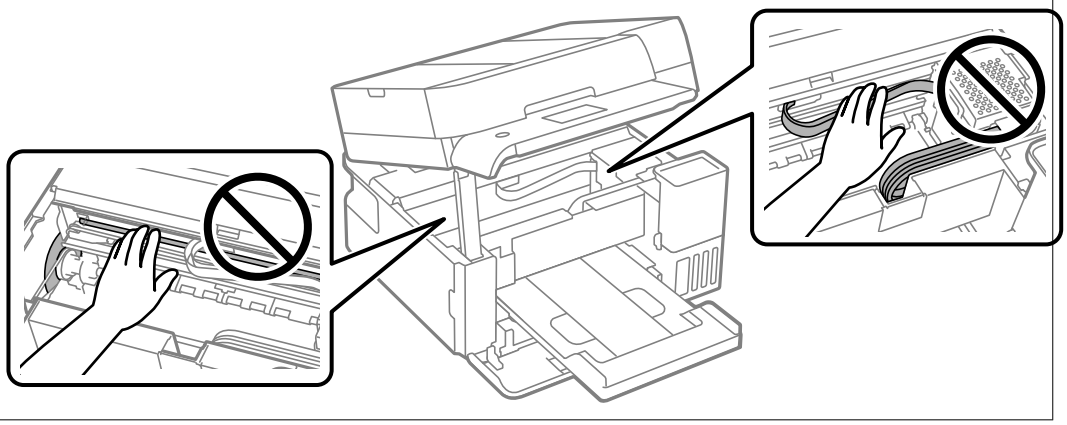
印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。
2. ［用紙経路のクリーニング］を選択します。
3. 画面の指示に従って用紙をセットし、用紙経路をクリーニングします。
4. 印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。
5. 給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。綿棒などでインクを拭き取ってください。



！重要

- プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。
- 図で示した箇所は触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



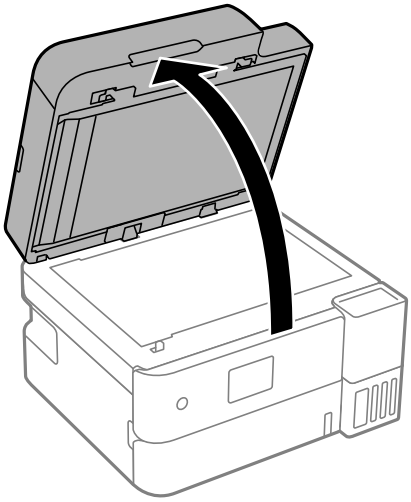
原稿台の汚れを拭き取る

印刷物に汚れがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

⚠注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

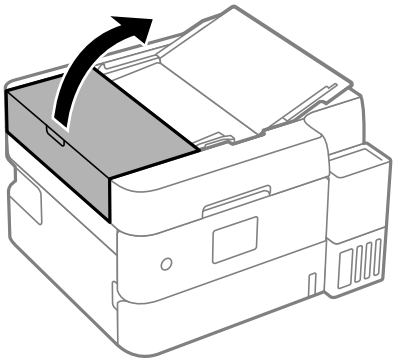
!重要
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

ADFをクリーニングする

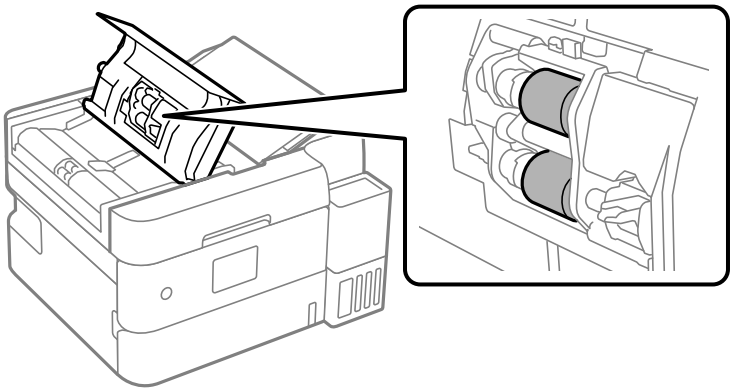
ADFからコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

!重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. ADFカバーを開けます。

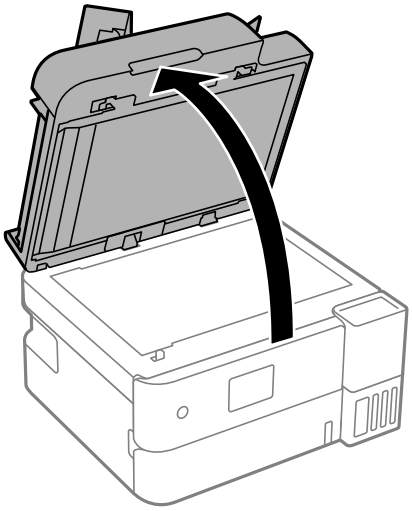


2. 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭きます。

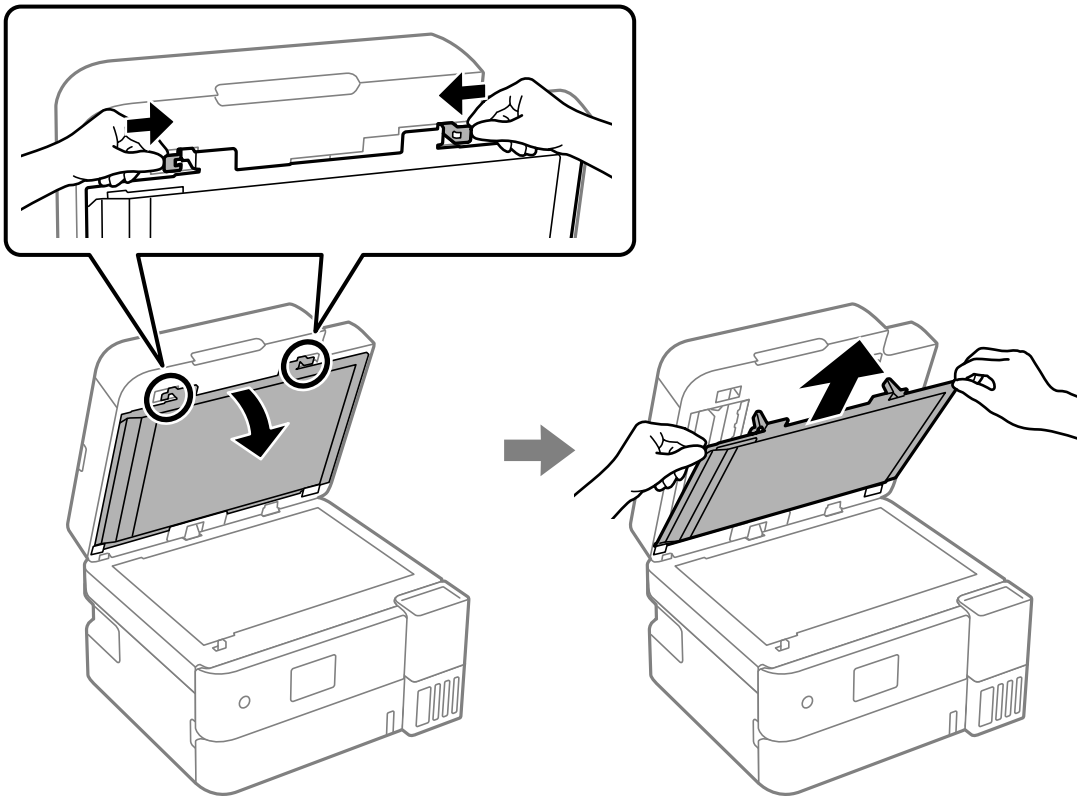


!重要 乾いた布で拭くと、表面に傷が付くおそれがあります。ローラーが乾いてからお使いください。

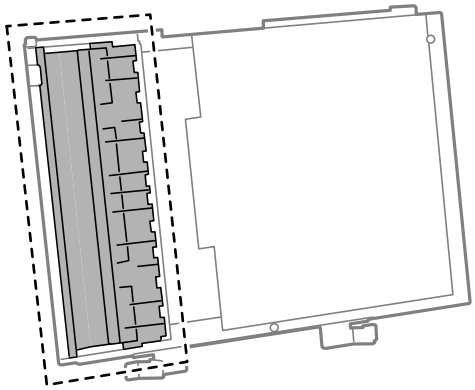
3. 原稿カバーを開けます。

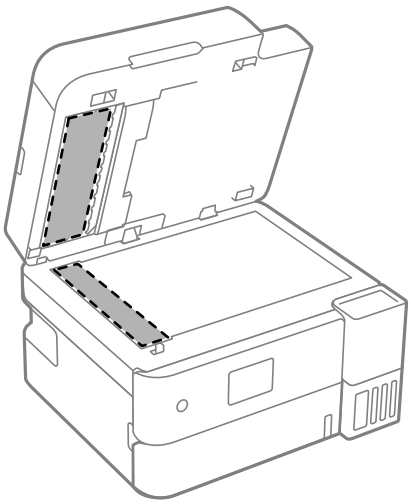


4. 2カ所のツメを外して、原稿マットを取り外します。



5. イラストで示した部分を拭きます。

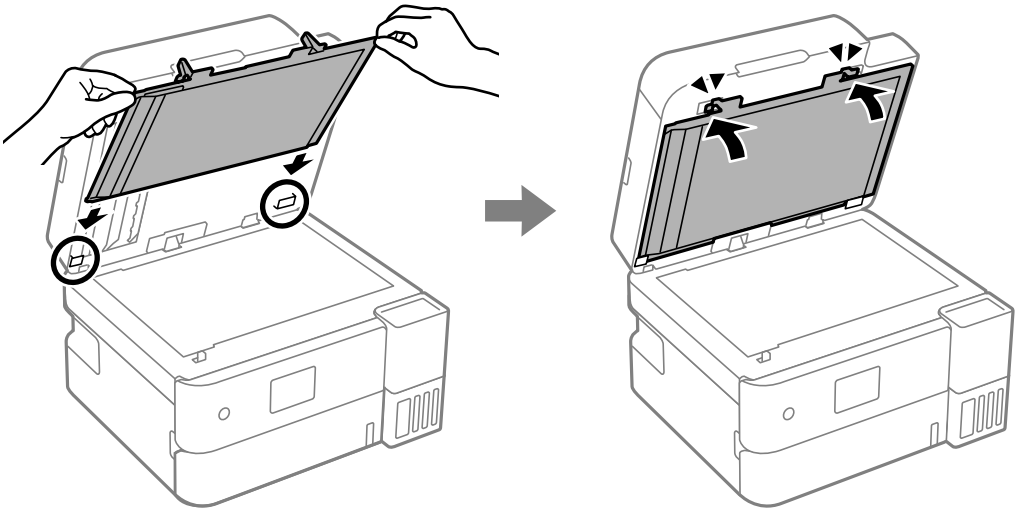




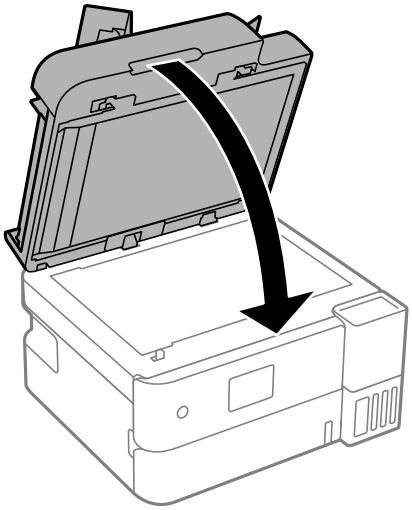
重要

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

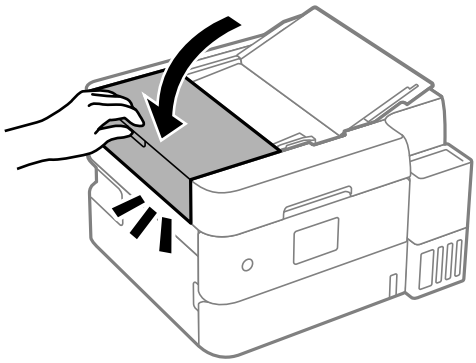
6. 原稿マットを取り付けます。



7. 原稿カバーを閉めます。



8. ADFカバーを「カチッ」と音がするまで閉めます。



半透明フィルムの汚れを拭き取る

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。
作業に必要なもの：

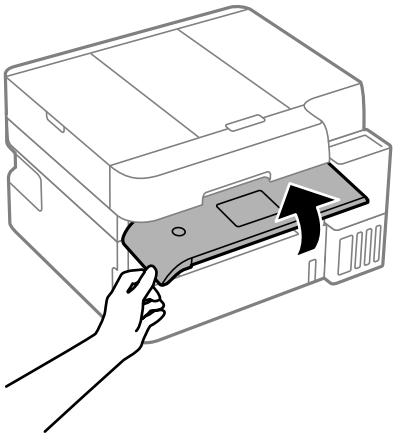
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要 水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

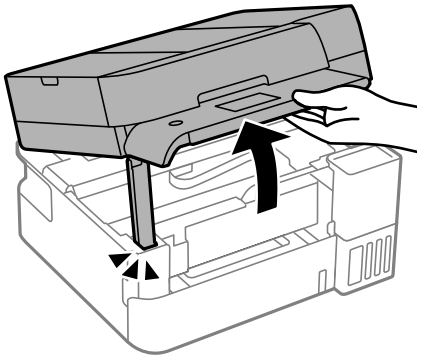
1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 原稿カバーが開いている場合は閉めます。

3. 操作パネルを開きます。

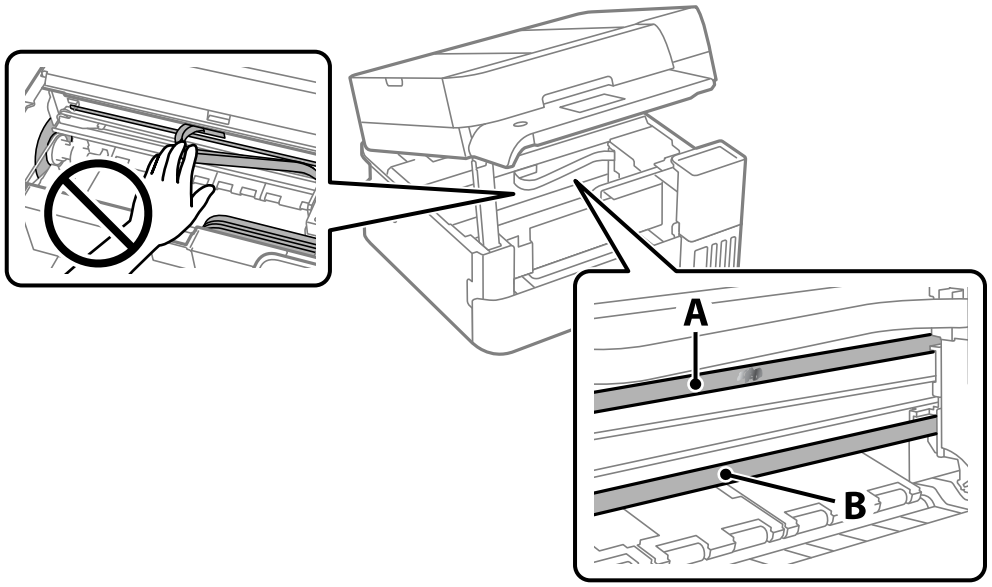


4. スキャナーユニットを「カチッ」と音がするまで開けます。



5. 半透明フィルム（A）に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。

汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進みます。

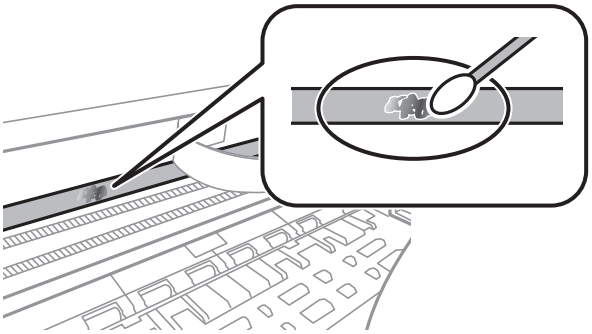


A：半透明フィルム
B：レール部

重要 レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

6. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。

プリンター内部に付着したインクが手に付かないように、注意してください。



重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

7. 綿棒を取り換えて、から拭きをします。

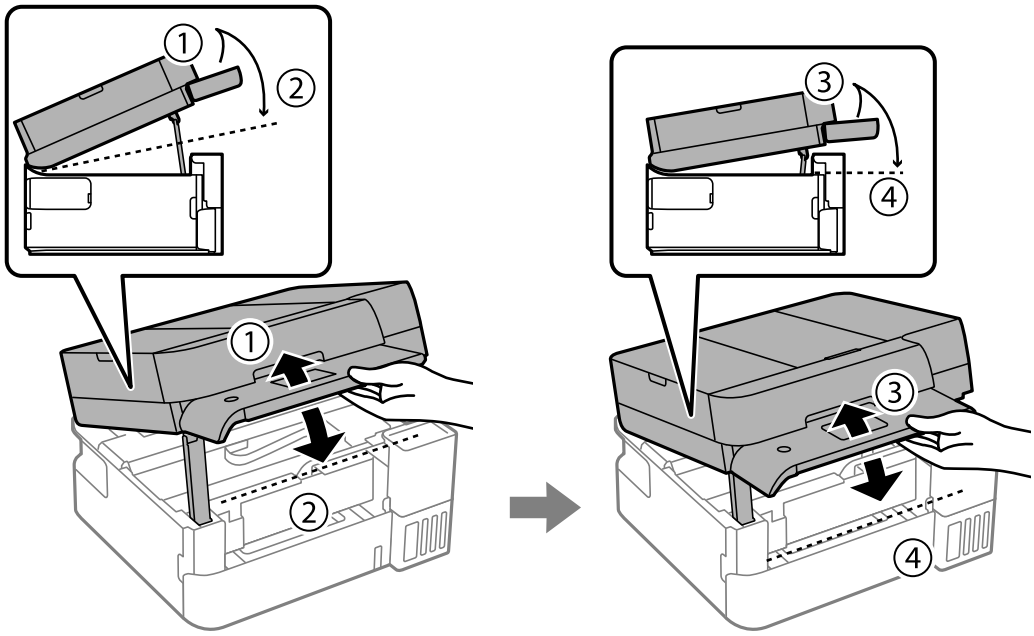
重要 繊維が残らないようにしてください。

参考 汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

8. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順5、6を繰り返します。

9. 汚れが落ちたことを目視確認します。

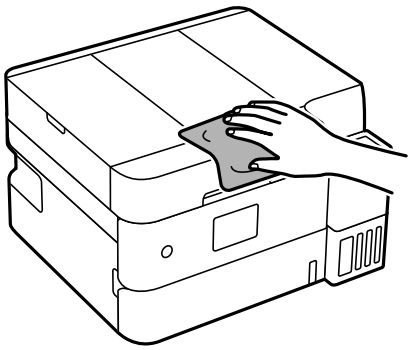
10. スキャナーユニットを閉めます。
    安全のために2段階で閉まります。



参考 スキャナーユニットを再度開ける場合は、完全に閉めてから開けてください。

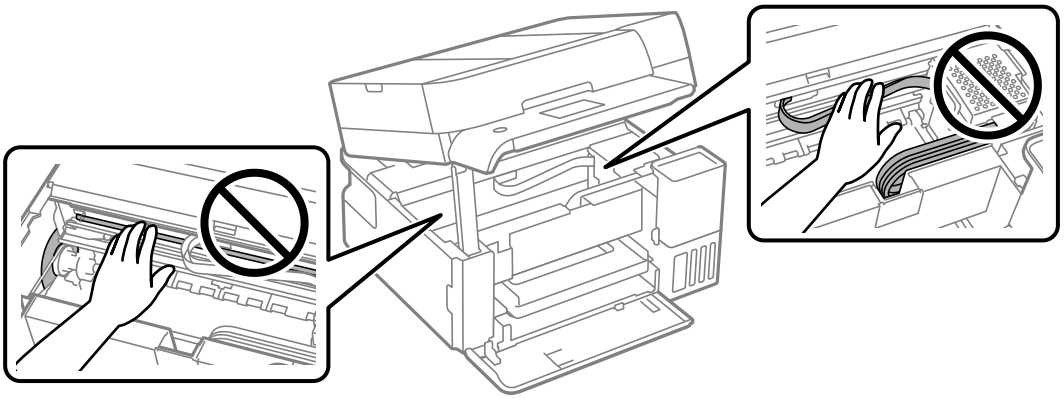
プリンターの汚れを拭き取る

プリンターの汚れやホコリが気になるときは、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、柔らかくてきれいな布を水に浸し固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちないときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸して、固く絞ってから拭いてみてください。



!重要

- プリンターのメカ部や電気部品に湿気が付かないよう注意してください。プリンターが故障するおそれがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品を使ってプリンターを拭かないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- 図で示した箇所は触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



こぼれたインクを拭き取る

インクがこぼれたときは、以下の方法で拭き取ってください。

- インクがタンクの周辺に付着したときは、毛羽の出ないきれいな布や綿棒などで拭き取ってください。
- インクが机や床などにこぼれたときは、すぐに拭き取ってください。乾燥すると汚れが落ちにくくなります。汚れを広げないように、乾いた布でインクを吸い取り、水拭きしてください。
- インクが手に付いたときは水や石けんで洗い流してください。

こんなときは

コンピューターを買い替えたときは 142

省電力設定をする 142

Wi-Fiを無効にする 142

総通紙枚数を確認する 142

ソフトウェアを個別にインストールする 143

ネットワーク接続の再設定 146

スマートフォンとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct） 157

プリンター接続の追加・変更 160

プリンターの輸送と保管 163

コンピューターを買い替えたときは

新しいコンピューターにプリンタードライバーなどのソフトウェアのインストールが必要です。
以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進み、作業を開始します。この後は、画面の指示に従って操作してください。

https://epson.sn

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

1. プリンターの操作パネルで［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［基本設定］の順に選択します。
3. ［自動電源オフ］または［スリープ移行時間設定］を選択して、設定値を設定します。

Wi-Fiを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続から接続方法を変更して、Wi-Fiを利用しなくなった場合にはWi-Fiを無効にすることができます。
プリンターから電波を出さない分、消費電力を抑えられます。

1. プリンターのホーム画面で をタップします。
2. ［無線LAN］を選択します。
3. ［接続先変更］を選択します。
4. ［その他］を選択します。
5. ［無線LANを無効にする］を選択します。

   この後は、画面の指示に従って操作してください。

総通紙枚数を確認する

プリンターの総通紙枚数を確認できます。ノズルチェックパターンに総通紙枚数が印刷されます。

1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。

2. ［プリントヘッドのノズルチェック］を選択します。

3. 画面の指示に従って用紙をセットし、調整パターンを印刷します。

参考 プリンタードライバーでも総通紙枚数を確認できます。

- Windows
  ［ユーティリティー］タブの［プリンター情報］をクリックします。
- Mac OS
  アップルメニュー -［システム環境設定］（または［システム設定］）-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）- Epson(XXXX) -［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］-［プリンター情報］

ソフトウェアを個別にインストールする

ネットワークに接続されているコンピューターでウェブ上の最新版をインストールします。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

参考
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてください。
- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
  www.epson.jp/support/
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. Epson Software Updaterを起動します。

   画面はWindowsでの一例です。

3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。

4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

> **！重要** 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

関連情報

➡ 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）

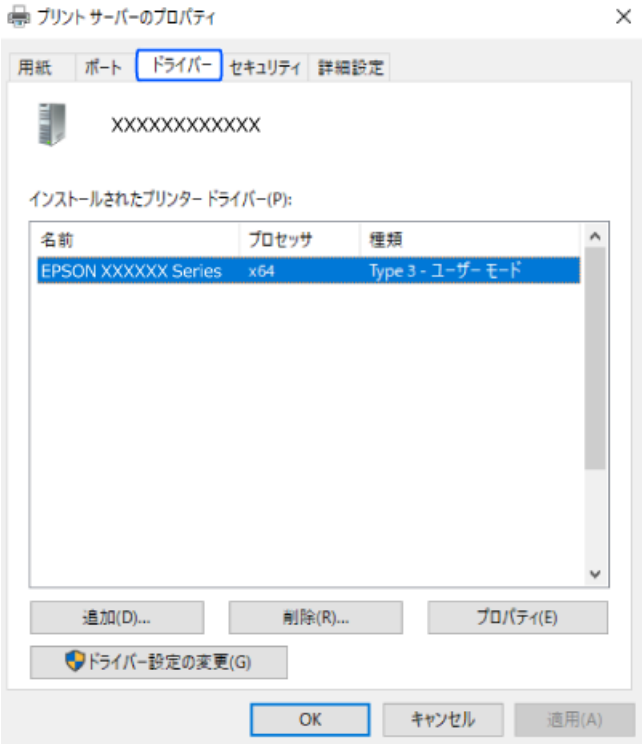
エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

- Windows 11
  スタートボタンをクリックし、［設定］-［Bluetoothとデバイス］-［プリンターとスキャナー］の順に選択して、［関連設定］の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
  ［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［デバイスとプリンターの表示］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）の順に選択し、プリンターアイコンをクリックして、画面上部の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。

- Windows Server 2008
  ［プリンタ］フォルダー上で右クリックして、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］の順にクリックします。

［ドライバー］タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。
アップルメニューの［システム環境設定］（または［システム設定］）-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］をクリックして［オプション］タブと［ユーティリティー］タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ

ネットワーク接続の再設定

以下の場合は、ネットワークの設定が必要です。

- プリンターをネットワーク接続で使う
- お使いのネットワーク環境が変わった
- 無線LANルーター（アクセスポイント）を交換した
- コンピューターとの接続形態を変更する

コンピューターとの接続設定をする

インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

ウェブサイトから

以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進み、作業を開始します。
https://epson.sn

操作手順はWeb動画マニュアルでもご覧になれます。以下のURLからご覧ください。
https://support.epson.net/publist/vlink.php?code=NPD7414

ソフトウェアディスクから

お使いのプリンターにソフトウェアディスクが付属していて、Windowsコンピューターのディスクドライブが使える場合は、ディスクをコンピューターにセットして画面の指示に従って操作します。

スマートフォンとの接続設定をする

無線LANルーター（アクセスポイント）と同じネットワークにプリンターを接続すると、無線LANルーターを介してスマートフォンからプリンターが使えるようになります。
新規に接続したいときは、プリンターと接続したいスマートフォンから以下のウェブサイトにアクセスします。製品名を入力してセットアップに進み、作業を開始します。
https://epson.sn

操作手順はWeb動画マニュアルでご覧になれます。以下のURLからご覧ください。
https://support.epson.net/publist/vlink.php?code=VC00005

参考　スマートフォンとプリンターとの接続設定はされているが、再設定が必要になった場合は、Epson Smart Panelなどのアプリから再設定ができます。

関連情報

➡ 「Epson Smart Panelで印刷する」51ページ

操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する

コンピューターやスマートフォンを使用しない場合、プリンターの操作パネルからネットワーク設定してください。
プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。
無線LANルーター（アクセスポイント）のSSID、パスワードがわかれば、手動で設定するのが確実です。

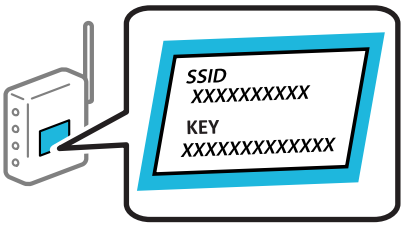
関連情報

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」147ページ
➡ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」149ページ
➡ 「PINコードで設定する（WPS）」149ページ

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考 無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDがわからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



1. ホーム画面から をタップします。

2. ［無線LAN］を選択します。

3. ［設定に進む］をタップします。

   プリンターがネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［接続先変更］をタップします。
   プリンターが有線LANで接続されている場合は［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］を選択します。

4. ［無線LANルーターを検索］を選択します。

5. この後は、画面の指示に従ってSSIDを選択し、パスワードを入力して設定を開始します。

   設定完了後に接続状態を確認したい場合は、関連情報をご覧ください。

参考
- SSIDがわからない場合は無線LANルーターのラベルに書かれていないかを確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルに書かれていないかを確認してください。ラベルには、「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。
- 接続したいSSIDが表示されない場合は、コンピューター、またはスマートフォンやタブレット端末からソフトウェアやアプリを使用してWi-Fi設定をしてください。詳しくは、ブラウザーで「https://epson.sn」と入力してウェブサイトを開き、お使いの製品名を入力して［セットアップ］にお進みください。

関連情報

➡「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ
➡「コンピューターとの接続設定をする」146ページ
➡「スマートフォンとの接続設定をする」147ページ

プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

参考　プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

1. ホーム画面から を選択します。

2. ［無線LAN］を選択します。

3. ［設定に進む］をタップします。

   プリンターがネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［接続先変更］をタップします。
   プリンターが有線LANで接続されている場合は［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］を選択します。

4. ［プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)］を選択します。

5. この後は、画面の指示に従って操作してください。

   設定完了後に接続状態を確認したい場合は、関連情報をご覧ください。

   参考　接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

➡「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. ホーム画面から をタップします。

2. ［無線LAN］を選択します。

3. ［設定に進む］をタップします。

   プリンターがネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［接続先変更］をタップします。

プリンターが有線LANで接続されている場合は［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］を選択します。

4. ［その他］ -［PINコード自動設定(WPS)］を選択します。

5. この後は、画面の指示に従って操作してください。

設定完了後に接続状態を確認したい場合は、関連情報をご覧ください。

参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

関連情報

➡「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ

プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。

2. ［本体設定］-［ネットワーク設定］-［接続診断］の順に選択します。

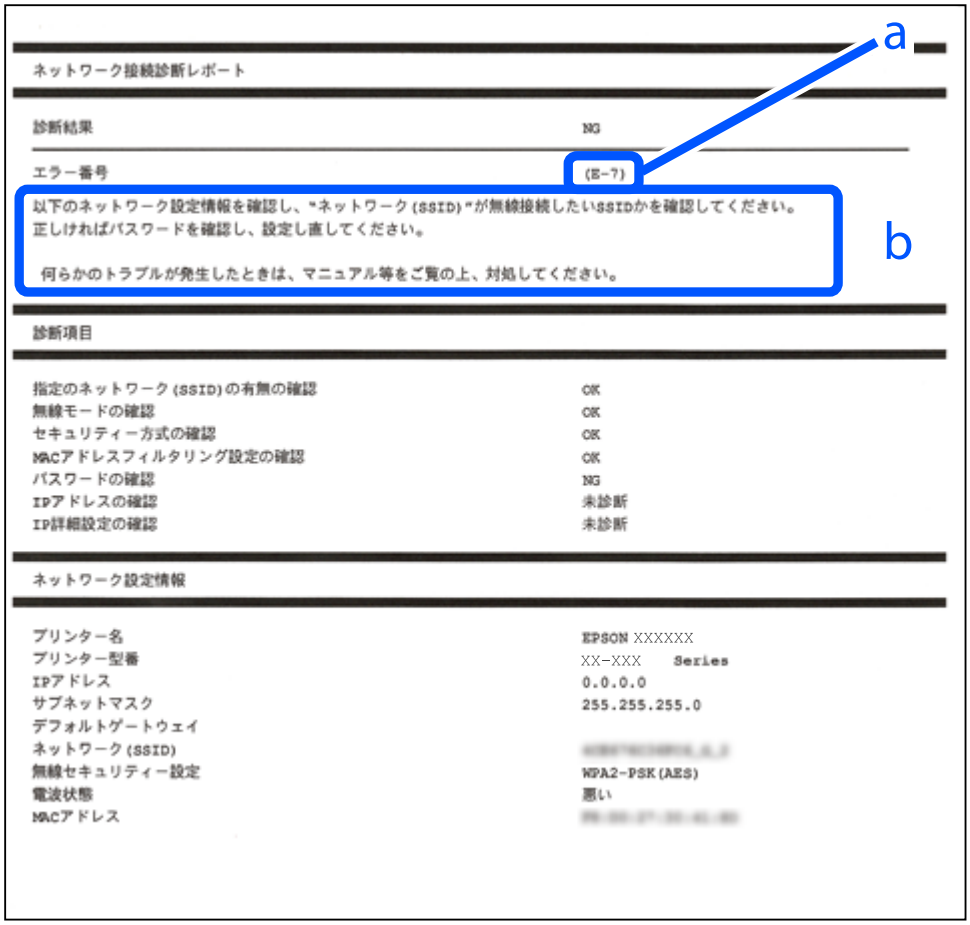
診断が始まります。

3. 画面の指示に従って、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。



a. エラー番号
b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- 「E-1」152ページ
- 「E-2, E-3, E-7」152ページ
- 「E-5」153ページ
- 「E-6」153ページ
- 「E-8」153ページ
- 「E-9」154ページ
- 「E-10」154ページ
- 「E-11」155ページ
- 「E-12」155ページ
- 「E-13」156ページ
- 「ネットワーク環境に関するメッセージ」156ページ

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルがプリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN（Wi-Fi）で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN接続設定をやり直してください。

関連情報

➡ 「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」147ページ

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- １つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
- スマートフォンなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートフォンのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

  https://epson.sn ＞ ［セットアップ］

  - お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートフォンからプッシュボタン自動設定（AOSS／WPS）で設定したか
  - この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
  - 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか
  - 無線LANルーター（アクセスポイント）を交換した。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続の再設定」146ページ
➡ 「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」147ページ

E-5

対処方法：

- 無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティー方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティー方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更してください。
  - WEP-64 bit (40 bit)
  - WEP-128 bit (104 bit)
  - WPA PSK (TKIP/AES)*
  - WPA2 PSK (TKIP/AES)*
  - WPA3-SAE (AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターのネットワーク設定をし直してください。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録してフィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターのネットワーク設定をし直してください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続設定をする」146ページ

E-8

対処方法：

- 無線LANルーターのDHCPが有効の場合は、プリンターのTCP/IP設定を「自動」にしてください。
- プリンターの TCP/IP 設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0 など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネルから設定してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターのネットワーク設定をし直してください。

関連情報

➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトからダウンロードできます。

https://epson.sn > ［セットアップ］

それでも状況が変わらない場合は、ネットワーク接続診断レポートに記載のプリンターのIPアドレスをご確認のうえ、お使いのルーターメーカーへお問い合わせください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続設定をする」146ページ

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。
それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。

https://epson.sn > ［セットアップ］

関連情報

➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。

https://epson.sn > ［セットアップ］

関連情報

➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  https://epson.sn > ［セットアップ］

- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキー登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

E-13

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が固定で、プリンターのTCP/IP設定のみが自動になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  https://epson.sn ＞ ［セットアップ］
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキー登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続設定をする」146ページ
➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
*無線環境の改善が必要です。 無線LANルーターの電源を入れ直してください。 それでも解消しないときは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間にある障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。 機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートフォンを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートフォンの接続を解除するか他のネットワークに接続してから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。

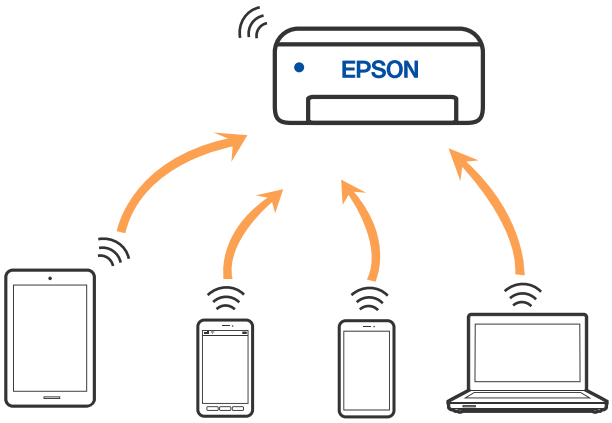
メッセージ	対処方法
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。 スマートフォン(無線機器)をプリンターに接続できないときは、 Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角22文字以内で入力します。

スマートフォンとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を使うと、無線LANルーターを使わずにスマートフォンとプリンターを直接接続して印刷できます。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）とは

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない、無線LANルーター（アクセスポイント）がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートフォンを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター（アクセスポイント）として動作し、複数台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（シンプルAP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（シンプルAP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

デバイスをWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

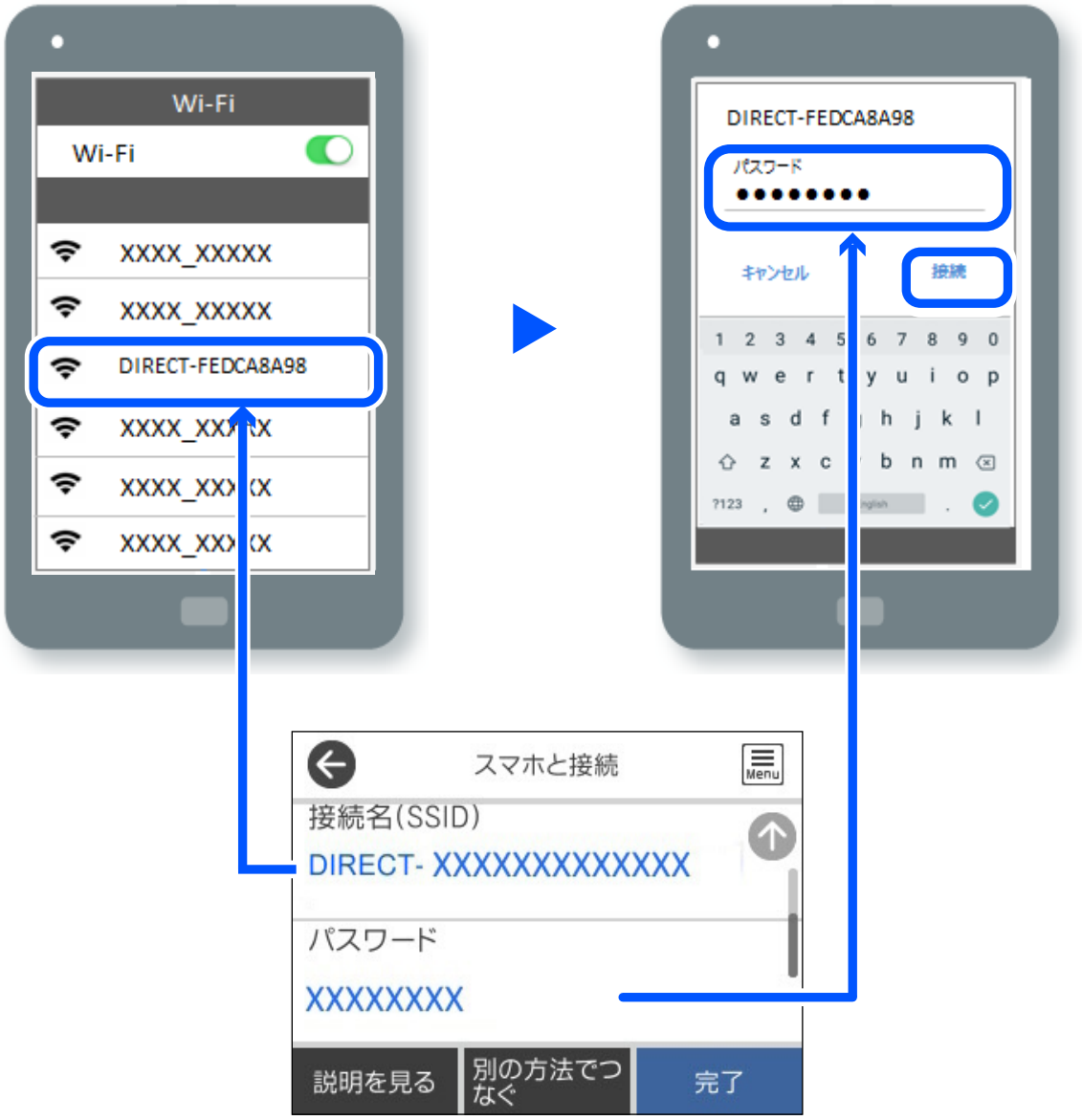
参考 iOS、Andoridをお使いの方はEpson Smart Panelから設定すると便利です。
以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で をタップします。

2. ［Wi-Fi Direct］をタップします。

3. ［設定に進む］をタップします。

4. プリンターの画面を下にスクロールすると、接続を設定するために必要な SSID とパスワードが表示されます。デバイスで、プリンターに表示されているSSIDを選択し、パスワードを入力します。



5. 印刷用アプリの画面で、接続するプリンターを選択します。

6. プリンターの操作画面で［完了］を選択します。

一度接続設定をしたデバイスから再度プリンターに接続する場合は、デバイスのWi-Fi接続画面からプリンターの接続名を選択して接続してください。

参考 QRコードを読み取って接続することもできます。詳しくは、以下のリンクをご覧ください。
https://epson.sn

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を切断する

参考 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートフォンがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートフォン側から接続を切断してください。

1. プリンターのホーム画面で をタップします。
2. ［Wi-Fi Direct］ を選択します。
   Wi-Fi Direct の情報が表示されます。
3. ［設定に進む］ をタップします。
4. Menu をタップします。
5. ［Wi-Fi Directを無効にする］ を選択します。
6. ［設定を無効にする］ をタップします。
7. この後は、画面の指示に従って操作します。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDなどを変更する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）が有効なとき、 - ［Wi-Fi Direct］ - ［設定に進む］ - Menu を選択すると、以下のメニューが表示され設定を変更できます。

接続名を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の接続名（SSID）を任意の値に変更します。接続名（SSID）に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。22文字以内で入力してください。
接続名（SSID）を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。接続名を変更した場合は、接続する機器から新しい接続名（SSID）で接続し直してください。

パスワードを変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のパスワードを変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。8～22文字以内で入力してください。
パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。パスワードを変更した場合は、接続する機器から新しいパスワードで接続し直してください。

周波数帯を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。
周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。
周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。

Wi-Fi Directを無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。

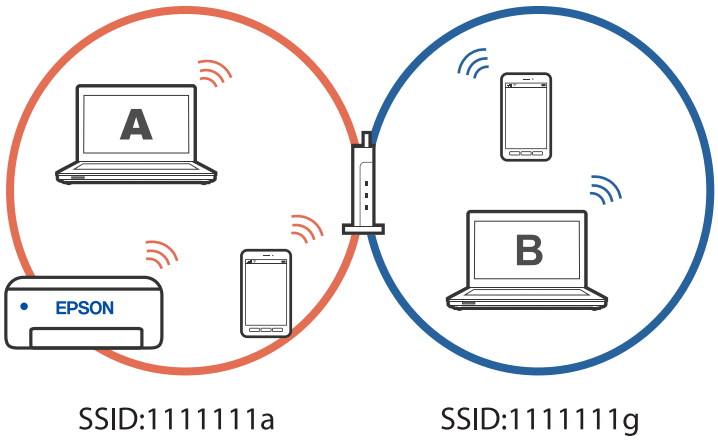
初期設定に戻す

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定の全てを購入時の設定に戻します。
また、プリンターが保持しているWi-Fi Direct接続のスマートフォンの情報を削除します。

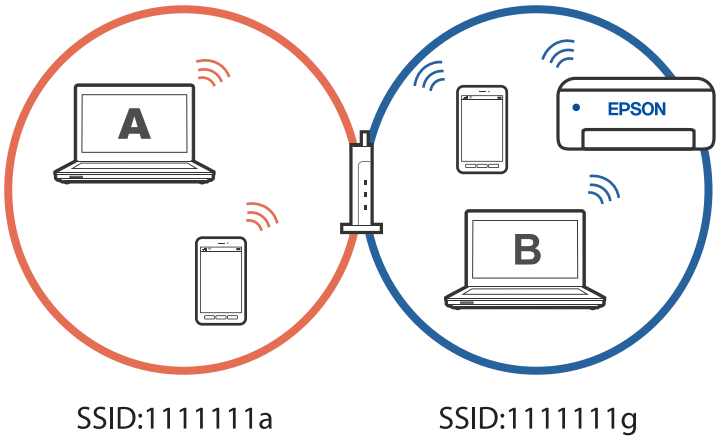
プリンター接続の追加・変更

複数のコンピューターにプリンターをセットアップするには

複数のコンピューターを同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続していても、それぞれのコンピューターが別のSSIDに接続していることがあります。
無線LANルーター（アクセスポイント）が持てるSSIDを同一ネットワークとして扱わない場合は、コンピューターはそれぞれ別のネットワークに接続している状態になっています。コンピューターAからプリンターのセットアップを開始すると、プリンターはコンピューターAと同じネットワークに追加され、コンピューターAからは印刷が可能になります。



さらに、上記の状態でコンピューターBからプリンターのセットアップを開始すると、同じネットワーク内にプリンターが見つからないので、コンピューターBのネットワーク上にプリンターがセットアップされます。コンピューターBからは印刷が可能になりますが、コンピューターAからは印刷できなくなります。



このような状態にならないために、2台目のコンピューターからネットワーク設定済みのプリンターをセットアップしたい場合は、コンピューターをプリンターと同じネットワークに接続した状態でインストーラーを起動してください。同じネットワーク内にプリンターが見つかると、プリンターのネットワーク再設定は行われず、コンピューターからプリンターを使える状態にセットアップされます。

無線LAN（Wi-Fi）からUSBへ接続変更する

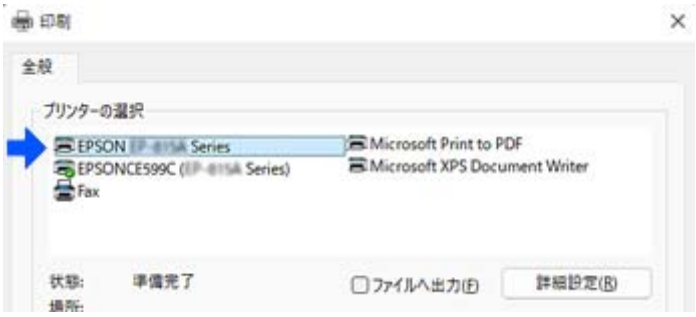
使用しているWi-Fiが不安定な場合や、より安定したUSB接続に変更したいときは以下のように操作します。

1. プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続します。

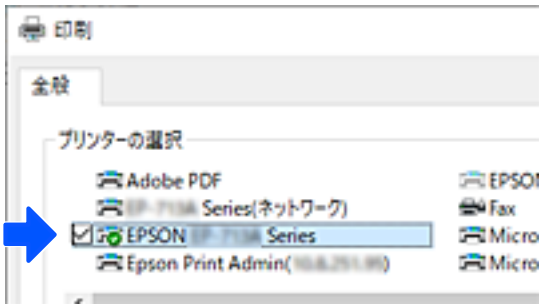
2. USB接続で印刷する場合は、（XXXXX）と表示されていないプリンターを選択してください。

   XXXXXに表示されるプリンター名あるいは“ネットワーク”は、オペレーティングシステムのバージョンによって異なります。

   Windows　11の例



Windows　10の例



無線LAN（Wi-Fi）から有線LANへ接続変更する

使用しているWi-Fiが不安定な場合や、より安定した有線LAN接続に変更したいときは以下のように操作します。

1. ホーム画面から［設定］を選択します。
2. ［本体設定］-［ネットワーク設定］-［接続設定］-［有線LAN］の順に選択します。
3. 案内に従ってLANケーブルを接続します。

プリンターに固定IPアドレスを設定する

プリンターの操作パネルから設定する方法を説明します。

1. プリンターのホーム画面で［設定］を選択します。
2. ［本体設定］　［ネットワーク設定］-［詳細設定］-［TCP/IP］の順に選択します。
3. ［TCP/IP設定方法］を選択して［手動設定］を選択します。
4. IPアドレスを入力します。

   ◀または▶を選択すると、ピリオドで区切られた前後の区切りにフォーカスが移動します。
   戻った画面で入力した値が反映されていることを確認します。
5. 同様に［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイ］を設定します。

   戻った画面で入力した値が反映されていることを確認します。

   ！重要　IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの組み合わせが不正の場合、設定を続けることはできません。入力に間違いがないか確認してください。
6. プライマリーDNSサーバーのIPアドレスを入力します。

   戻った画面で入力した値が反映されていることを確認します。

参考 IPアドレスを［自動設定］にすると、DNSサーバー設定は［手動設定］、［自動設定］を選択できます。DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合に［手動設定］を選択して、DNSサーバーのIPアドレスを入力してください。引き続き、セカンダリーDNSサーバーのアドレスを直接入力します。［自動設定］を選択した場合は、手順8へ進んでください。

7. セカンダリーDNSサーバーのIPアドレスを入力します。

   戻った画面で入力した値が反映されていることを確認します。

8. ［設定を開始する］をタップします。

関連情報

➡「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」248ページ

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

   ! 重要 電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

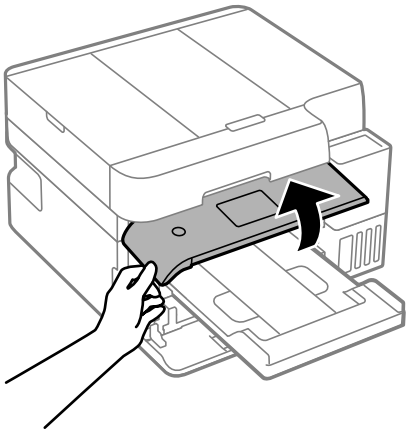
3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。

4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。

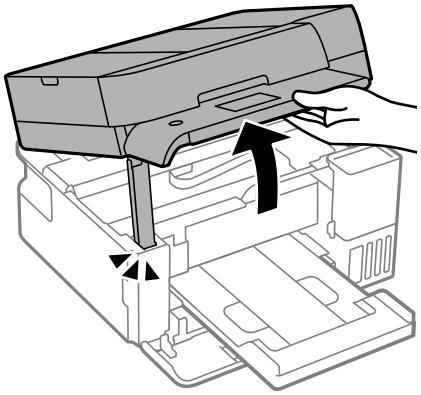
5. 原稿がないことを確認します。

6. 原稿カバーを閉じます。

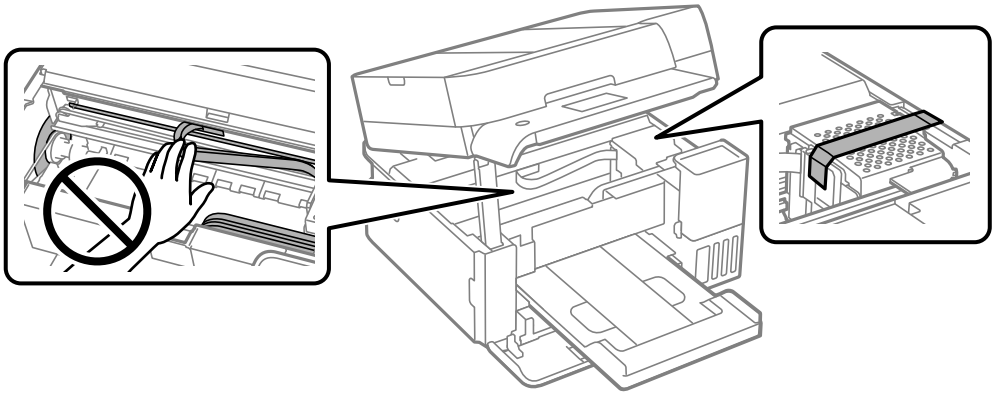
7. 操作パネルを開きます。



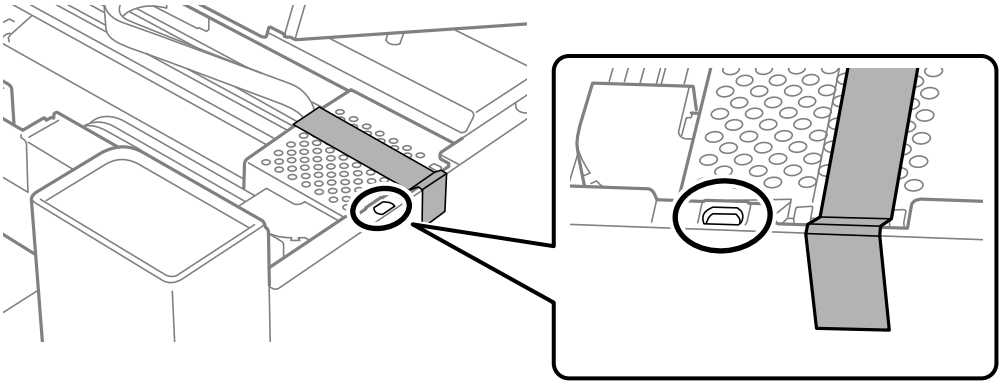
8. スキャナーユニットを「カチッ」と音がするまで開けます。



9. プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。

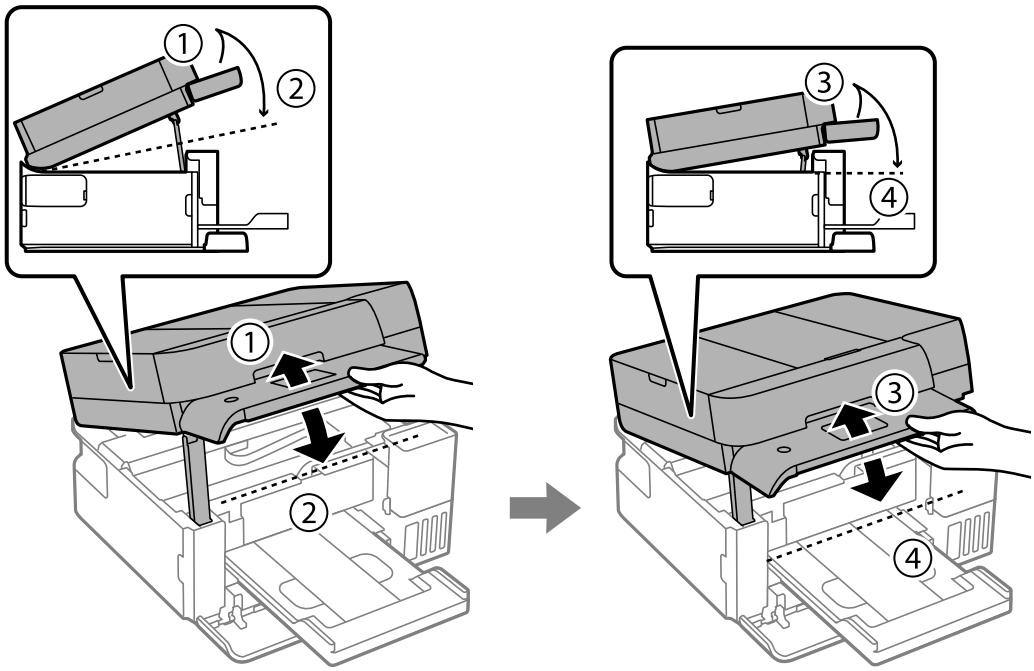


参考 テープは、下図の様に穴を塞がない様に貼ってください。穴を塞ぐと、スキャナーユニットを閉じることができなくなります。



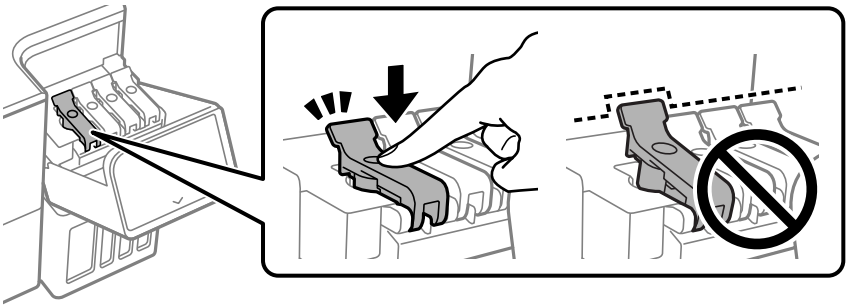
10. スキャナーユニットを閉めます。

安全のために2段階で閉まります。

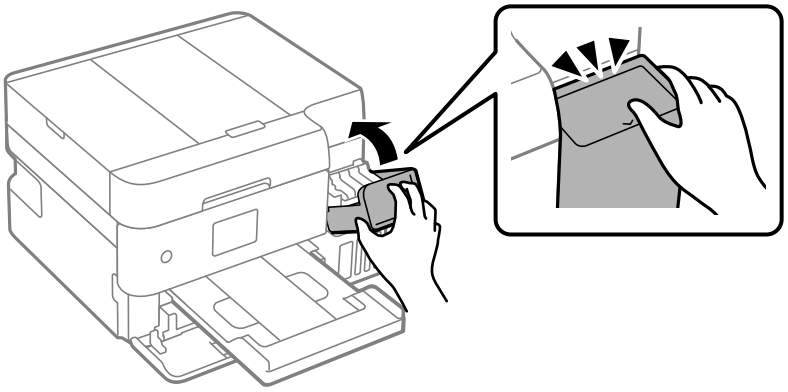


参考 スキャナーユニットを再度開ける場合は、完全に閉めてから開けてください。

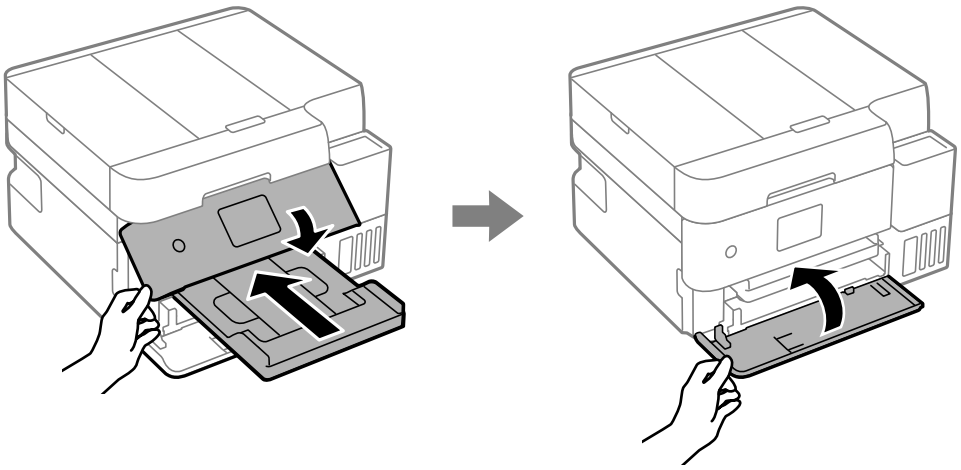
11. インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認します。



12. インクタンクカバーをしっかり閉めます。

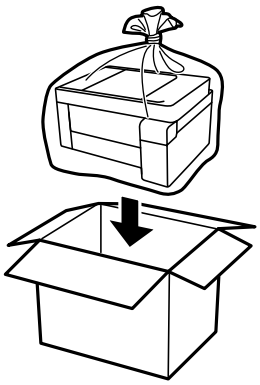


13. 以下のように梱包できる状態にします。



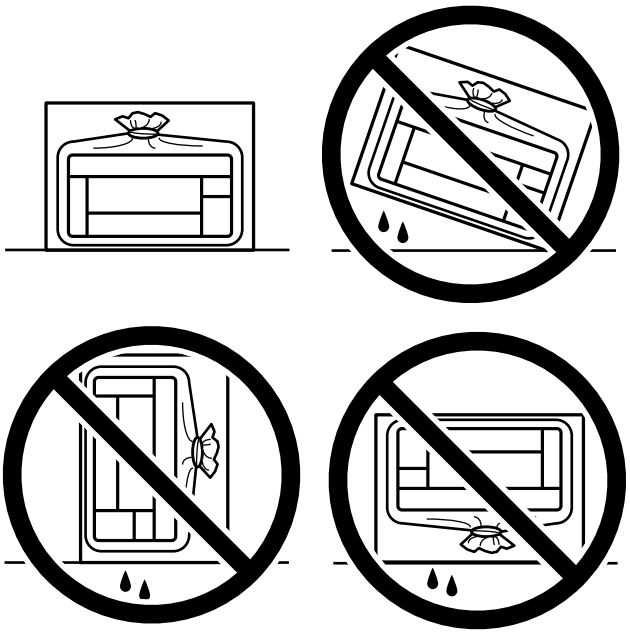
14. プリンターをポリ袋に入れて口を閉じます。

15. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。



！重要

- 保管・輸送するときは、プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかり締めてもインクが漏れることがあります。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。

輸送後はプリントヘッドを固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、［印刷トラブル解決］を実行してください。

関連情報

➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

困ったときは

印刷、スキャン、ファクスできない 169

きれいに印刷、コピー、スキャン、ファクスできない 190

プリンタードライバーで用紙種類や給紙装置が選択できない 213

プリンター画面にメッセージが表示された 213

用紙が詰まった 215

インクの補充が必要になった 222

メンテナンスボックスの交換が必要になった 227

思い通りに操作できない 229

解決できないときは 234

印刷、スキャン、ファクスできない

トラブルの自己診断

印刷、スキャン、ファクスが思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずここをお読みください。以下を参照して、状況に応じて対処してください。

プリンターの電源は入っていますか？

対処方法

- プリンターの電源が入っているか確認してください。
- 電源コードが正しく接続されているか確認してください。

➡ 「電源が入らない」229ページ
➡ 「解決できないときは」234ページ

プリンターが紙詰まりを起こしていませんか？

対処方法

紙詰まりを起こしている場合、印刷は開始されません。プリンターの紙詰まりを解消してください。

➡ 「用紙が詰まった」215ページ

プリンター本体は正常に動作していますか？

対処方法

- プリンターの画面にエラーメッセージなどが表示されている場合は、エラーの内容を確認してください。
- プリンター本体でステータスシートを印刷して、本体のみの印刷が正常にできているか確認してください。

➡ 「プリンター画面にメッセージが表示された」213ページ

接続に問題はありませんか？

対処方法

- 各種接続でケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ネットワーク機器やUSBハブなどが正常に動作していることを確認してください。
- 無線LAN接続されている場合は、無線LANの接続設定が正しいか確認してください。
- コンピューターとプリンターが接続しているネットワークを確認して、ネットワーク名が一致しているか確認してください。

➡ 「プリンターがネットワーク接続できない」175ページ
➡ 「USB接続できない」174ページ
➡ 「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ

印刷データが正しく送信されていますか？

対処方法

- 前の印刷データが残ったままになっていないか確認してください。
- プリンタードライバーでオフライン表示になっていないか確認してください。

➡「印刷待ちのジョブが残っています。」171ページ
➡「プリンターが一時停止やオフラインになっています。」171ページ

アプリやプリンタードライバーが正常に動作しない

接続できているのに印刷できない（Windows）

以下の原因が考えられます。

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。

対処方法

エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
ハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーのインストールが必要です。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ

ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。
- ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ
➡「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ
➡「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

プリンターの状態に問題があります。

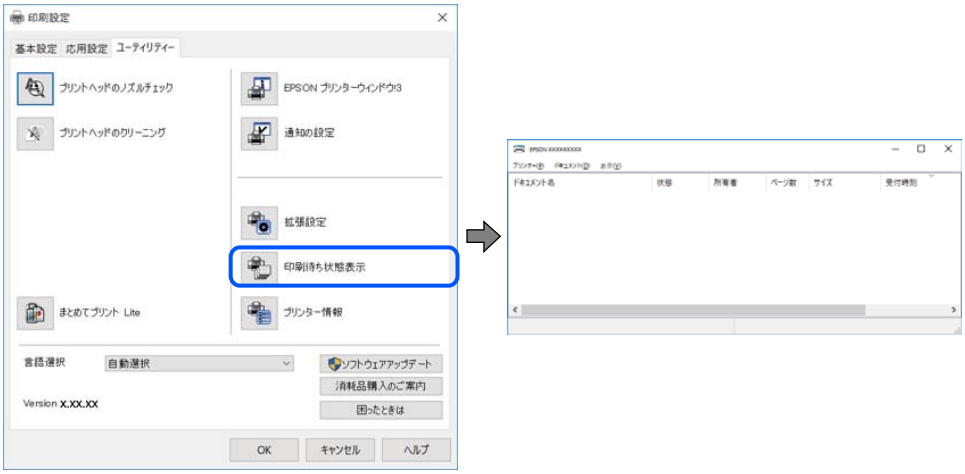
対処方法

プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックしてプリンターの状態を確認してください。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］にチェックを入れて有効にします。

印刷待ちのジョブが残っています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。不要な印刷データが残っている場合は、［プリンター］メニューで［すべてのドキュメントの取り消し］を選択してください。



プリンターが一時停止やオフラインになっています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。

通常使うプリンターに設定されていません。

対処方法

［コントロールパネル］-［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）でお使いになるプリンターアイコンを右クリックして［通常使うプリンターに設定］をクリックします。

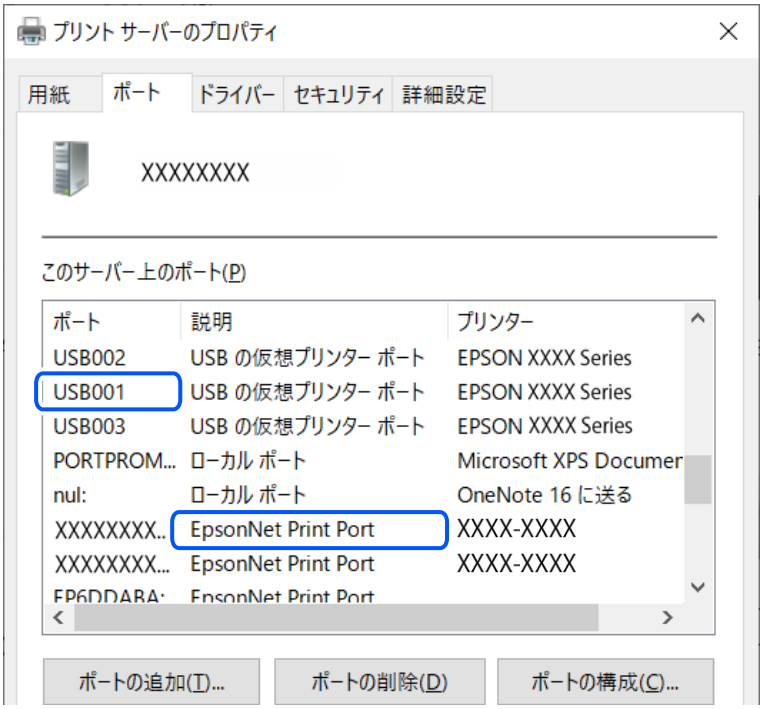
参考　複数プリンターアイコンがある場合は、以下を参考にして選んでください。

例）
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、［デバイスの削除］をクリックしてください。

正しいポートが選択されていません。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで、［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートを選択してください。
USB ケーブルで接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］



接続できているのに印刷できない（Mac OS）

以下の原因が考えられます。

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。

対処方法

エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
ハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーのインストールが必要です。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ

ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。
- ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ
➡「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ
➡「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

プリンターの状態に問題があります。

対処方法

プリンターのステータスが［一時停止］になっていないか確認してください。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。

接続できているのに印刷できない（iOS）

以下の原因が考えられます。

設定画面自動表示が無効になっています。

対処方法

操作パネルの以下のメニューで［設定画面自動表示］を有効にしてください。
［設定］-［本体設定］-［プリンター設定］-［給紙装置設定］-［設定画面自動表示］

AirPrintの設定が無効になっています。

対処方法

Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

➡ 「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」248ページ

接続できているのにスキャンできない

ネットワーク接続で、高解像度のスキャンをしようとしています。

対処方法

解像度を下げてスキャンしてください。

USB接続できない

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

USBケーブルか差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

プリンターをSuperSpeed USBポートに接続しています。

対処方法

一部のコンピューターのSuperSpeed USBポートにUSB2.0ケーブルを使ってプリンターを接続すると、通信不良が発生することがあります。その場合は次のいずれかの方法で接続し直してください。

- USB 3.0ケーブルを使用する（対応機種のみ）
- コンピューターのHi-Speed USBポートに接続する
- 通信不良が発生する以外のSuperSpeed USBポートに接続する

➡ 「インターフェイスの仕様」271ページ

プリンターがネットワーク接続できない

ネットワーク接続できないときの主な原因と対処方法

以下を参照して接続機器の動作や設定に問題がないか確認します。

プリンターが接続できない原因を調べます。

対処方法

ネットワーク接続診断レポートを印刷して、対処方法を確認してしてください。
ネットワーク接続診断レポートについて、詳しくは下の関連情報をご覧ください。

参考　接続状態の詳細を確認したい場合は、ネットワークステータスシートを印刷してください。

➡「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ
➡「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」151ページ

Epson 接続診断ツールでコンピューターとの接続を改善します。（Windows）

対処方法

診断内容によっては、このツールで解決できる場合があります。

1. デスクトップの［Epson 接続診断ツール］アイコンをダブルクリックします。

   Epson 接続診断ツールが起動します。
   デスクトップにEpson 接続診断ツールアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。

   - Windows 11
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］ -［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。

2. 画面の指示に従って診断します。

参考　プリンター名が表示されないときは、エプソン純正プリンタードライバーをインストールしてください。
「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ

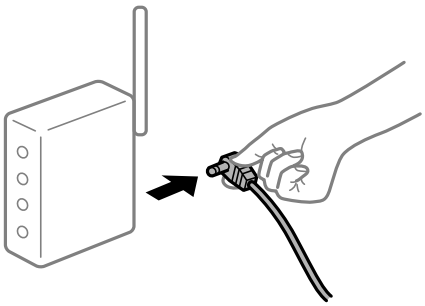
問題が見つかったら、対応する解決方法に従って操作します。
解決できなかった場合は、状態に合わせて以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
  「USB接続できない」174ページ
- プリンターは認識されているが印刷できない
  「接続できているのに印刷できない（Windows）」170ページ

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

お使いの環境で無線LANルーター（アクセスポイント）のリセットが可能な場合は、以下をお試しください。
ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートフォン、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。



機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートフォンとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

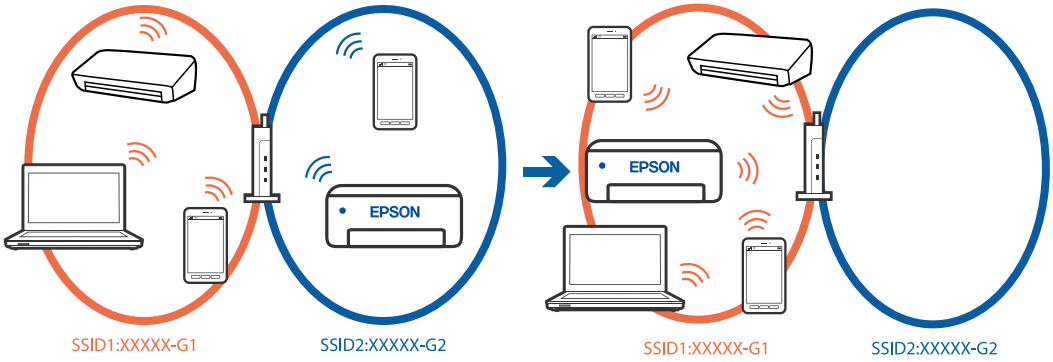
新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「ネットワーク接続の再設定」146ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートフォンとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートフォンが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。



コンピューターやスマートフォンを同じSSIDに接続してください。

- プリンターが接続しているSSIDを、ネットワーク接続診断レポートを印刷して確認してください。
- プリンターと接続したい全てのコンピューターやスマートフォンで、接続しているWi-Fiまたはネットワークの名前を確認してください。
- プリンターとコンピューターやスマートフォンでネットワークの接続先が異なる場合は、プリンターが接続している接続先（SSID）に機器を接続し直してください。

➡ 「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

ほとんどのワイヤレスルーターには、同じSSID内のデバイス間の通信をブロックするセパレーター機能があります。プリンターとコンピューターまたはスマートフォンが同じネットワークに接続されていても通信できない場合は、無線ルーターのセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ネットワーク設定］-［詳細設定］-［TCP/IP］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。
プリンターのネットワーク設定が間違っている場合は、ネットワーク環境に合わせてプリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「プリンターに固定IPアドレスを設定する」162ページ

USB 3.0ポートに接続している機器によって無線周波数干渉が起こっています。

対処方法

MacのUSB 3.0ポートに機器を接続して使用していると、無線周波数干渉が起こることがあります。無線LAN（Wi-Fi）に接続できない、または動作が不安定になる場合は以下をお試しください。

- USB 3.0ポートに接続している機器をコンピューターから離す
- 5 GHzのSSIDに接続する

コンピューターやスマートフォンのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

お使いのコンピューターまたはスマートフォンからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターまたはスマートフォンのネットワーク設定に問題があります。
お使いのコンピューターやスマートフォンのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターまたはスマートフォンのマニュアルをご覧ください。

IEEE802.3az（省電力イーサーネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
   詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   「プリンターのネットワーク接続状態を調べたい（ネットワーク接続診断）」150ページ
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
   Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」248ページ
7. ［ログオン］を選択して、管理者パスワードを入力します。
8. ［ネットワーク］-［有線LAN］の順に選択します。
9. ［IEEE 802.3az］を［オフ］にします。
10. ［次へ］をクリックします。
11. ［設定］をクリックします。
12. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

ファクスの送信も受信もできない

ファクスの送信も受信もできない

以下の原因が考えられます。

電話回線に問題があります。

対処方法

電話回線に直接電話機を接続して、電話の発着信ができるか確認してみてください。正常に動作しないときはご契約の回線事業者へ問い合わせてください。

電話回線との接続に問題があります。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス診断］を選択してファクス診断を実行してください。印刷された診断結果レポートに従って対処してください。

通信エラーが発生しています。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択して、［通信モード］を［9.6kbps(G3)］に設定してください。

ファクスを送信できない

以下の原因が考えられます。

構内交換機（PBX）が設置された環境で、接続回線がPSTNに設定されています。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択して、［接続回線］を［構内交換機(PBX)］に設定してください。

構内交換機が設置された環境で、外線発信番号を付けずに発信しています。

対処方法

外線発信番号が必要な環境では外線発信番号をプリンターに登録して、電話番号の先頭に#を付けて送信してみてください。

送信先のファクス番号が間違っています。

対処方法

アドレス帳に登録したファクス番号や、直接入力したファクス番号が正しいか確認してください。または、ファクス番号が正しいか、送信先に確認してください。

送信先のファクス機がファクスを受信できない状態です。

対処方法

送信先に確認してください。

送信データのサイズが大き過ぎます。

対処方法

以下の方法でデータサイズを小さくして送信できます。

- モノクロファクス送信の場合は、［ファクス］-［ファクス設定］の［送信設定］から［ダイレクト送信］を有効にして送信する
  「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」105ページ
- 外付け電話機からダイヤルして送信する
  「外付け電話機からダイヤルして送信する」104ページ
- 原稿を小分けにして送信する

発信元番号が登録されていません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［発信元設定］の順に選択して、発信元番号を登録してください。送信先によっては発信元番号情報がないファクスを受け付けないことがあります。

お使いの電話番号が非通知に設定されています。

対処方法

ご契約の回線事業者に問い合わせて、非通知設定を解除してください。送信先によっては非通知で送られたファクスを受け付けないことがあります。送信先によっては電話番号を通知することで受信できることがあります。

ファクスを受信できない

以下の原因が考えられます。

外付け電話機使用時に、［受信モード］が［手動］に設定されています。

対処方法

外付け電話機を接続してプリンターと電話回線を共有しているときは、プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］を選択して、［受信モード］を［ファクス/電話自動切替］に設定してください。

受信ボックスのメモリーが不足しています。

対処方法

受信ボックスの文書が100件（最大値）に達しています。不要になった文書を削除してください。

受信ファクスの保存先のコンピューターが起動していません。

対処方法

受信ファクスをコンピューターに保存する設定にしているときは、保存する設定にしているコンピューターを起動しておいてください。受信文書はコンピューターに保存されるとプリンターのメモリーから削除されます。

発信元情報のないファクスが送信されてきています。

対処方法

送信元に、発信元情報を付けてファクスを送信してもらってください。または、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［着信・ファクス受信拒否］-［ファクス受信拒否］で、［非通知］を無効に設定してください。［非通知］を有効に設定しているとき、発信元情報の付いていないファクスは受信拒否されます。

送信元のファクス番号がアドレス帳に登録されていません。

対処方法

送信元のファクス番号をアドレス帳に登録してください。または、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［着信・ファクス受信拒否］-［ファクス受信拒否］で、［アドレス帳未登録］を無効に設定してください。設定を有効にしていると、アドレス帳に載っていない番号からのファクスは受信拒否されます。

送信元のファクス番号が拒否番号リストに登録されています。

対処方法

送信元のファクス番号は、［拒否番号リスト］から削除してもよい番号か確認してから削除してください。プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［着信・ファクス受信拒否］を選択し、［拒否番号リスト編集］から削除できます。または、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［着信・ファクス受信拒否］を選択し、［ファクス受信拒否］で［拒否番号リスト］を無効に設定してください。設定を有効にしているときは、拒否番号リストに載っている番号からのファクスは受信拒否されます。

ボイスワープなどの電話転送サービスを利用しています。

対処方法

ボイスワープなどの電話転送サービス利用時に受信できないことがあります。サービスを提供している業者に問い合わせてください。

特定の送信先にファクスを送信できない

以下の原因が考えられます。

送信先の応答に時間がかかっています。

対処方法

ダイヤル終了後、送信先の応答に50秒以上かかるとエラーになります。外付け電話機を使ってダイヤルし、ファクス信号（ボー音）が聞こえるまでの時間を確認してください。50秒以上かかる場合は、ファクス番号の後ろに続けてポーズを入力して送信してください。ポーズは－で.入力します。ポーズマークとしてハイフンが入力されます。1ポーズは約3秒です。ポーズの数で調整してください。

アドレス帳の通信モード設定が間違っています。

対処方法

アドレス帳から宛先を選択し、 > を選択して、［編集］-［ファクス通信モード］-［9.6kbps(G3)］の順に選択してから、再度送信してみてください。

指定の時間にファクスを送信できない

日付と時刻が正しく設定されていません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［基本設定］-［日付/時刻設定］の順に選択して、日付と時刻を正しく設定してください。

原稿サイズと違うサイズで送信された

以下の原因が考えられます。

原稿が原稿台の適切な位置にセットできていません。

対処方法

- 原点マークに合わせて原稿をセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

受信ファクスが印刷されない

以下の原因が考えられます。

紙詰まりなどのエラーが発生しています。

対処方法

プリンターのエラーを解除してから送信元に再送信を依頼してください。

受信ファクスを印刷する設定になっていません。

対処方法

［PC-FAXで受信］が［オン］に設定されているときは、［オン(印刷もする)］に設定変更してください。または、［受信ボックスに保存］と［PC-FAXで受信］両方を無効にすると、印刷する設定になります。
［受信ボックスに保存］と［PC-FAXで受信］ は、［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［受信文書設定］の順に選択すると表示されます。

接続できているのにファクスを送受信できない（Windows）

以下の原因が考えられます。

ソフトウェアがインストールされていません。

対処方法

PC-FAXドライバーがインストールされているか確認してください。PC-FAXドライバーはFAX Utilityをインストールすると一緒にインストールされます。確認方法は以下です。
［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）で、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認してください。プリンター（ファクス）は「EPSON XXXXX (FAX)」と表示されます。表示されないときは、FAX Utilityをアンインストールして、再インストールしてください。［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）フォルダーを表示する手順は以下です。

- Windows 11
  スタートボタンをクリックし、［設定］-［Bluetoothとデバイス］-［プリンターとスキャナー］の順に選択します。
- Windows 10
  スタートボタンをクリックし、［Windowsシステムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。

コンピューターからの送信時に、ユーザー認証に失敗しました。

対処方法

プリンタードライバーで、ユーザー名とパスワードを設定してください。プリンターの利用者制限が設定されているときにコンピューターからファクスを送信すると、プリンタードライバーで設定してあるユーザー名とパスワードで認証が行われます。

プリンター本体のファクス接続、または設定に問題があります。

対処方法

プリンター本体のファクス接続や、設定のトラブル解決をお試しください。

接続できているのにファクスを送受信できない（Mac OS）

以下の原因が考えられます。

ソフトウェアがインストールされていません。

対処方法

PC-FAXドライバーがインストールされているか確認してください。PC-FAXドライバーはFAX Utilityをインストールすると一緒にインストールされます。確認方法は以下です。
アップルメニューの［システム環境設定］（または［システム設定］）-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認します。プリンター（ファクス）は「FAX XXXX (USB)」または「FAX XXXX (IP)」と表示されます。表示されていないときは、［+］をクリックして、お使いのプリンター（ファクス）を登録してください。

PC-FAXドライバーが一時停止の状態になっています。

対処方法

アップルメニューの［システム環境設定］（または［システム設定］）-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）をダブルクリックします。一時停止になっているときは、［再開］をクリックしてください。

コンピューターからの送信時に、ユーザー認証に失敗しました。

対処方法

プリンタードライバーで、ユーザー名とパスワードを設定してください。プリンターの利用者制限が設定されているときにコンピューターからファクスを送信すると、プリンタードライバーで設定してあるユーザー名とパスワードで認証が行われます。

プリンター本体のファクス接続、または設定に問題があります。

対処方法

プリンター本体のファクス接続や、設定のトラブル解決をお試しください。

正しく給紙ができない

はじめに確認すること

以下の項目を確認してから、現象に応じた対処方法をお試しください。

プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」275ページ

印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ
➡ 「印刷できない用紙」242ページ

用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➡ 「用紙取り扱い上のご注意」27ページ

用紙のセット枚数が多過ぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙サイズと種類の登録」28ページ

プリンタードライバーに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンタードライバーの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

給紙ローラーに紙粉が付いて、用紙が滑って給紙できません。

対処方法

今まで使用していた用紙が給紙できなくなった場合は、給紙ローラーに紙粉が付いていることがあります。給紙ローラーをクリーニングしてください。

斜めに給紙される

以下の原因が考えられます。

用紙が反っています。

対処方法

用紙が反ったり、用紙の端が折れたりしていると、プリントヘッドに当たって斜めに給紙されることがあります。
平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

重なって給紙される

以下の原因が考えられます。

用紙が湿っています。

対処方法

新しい用紙をセットしてください。

静電気で用紙がくっついています。

対処方法

印刷用紙をさばいてからセットしてください。それでも重なって給紙される場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

手動両面印刷で片面印刷済みの用紙だけがまとまって給紙されています。

対処方法

給紙装置内にセットしてある用紙を取り除いてから、 片面印刷済みの用紙をセットしてください。

印刷途中に排紙される

用紙種類でレターヘッドが選択されていません。

対処方法

レターヘッド紙（差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙）をセットした場合は、用紙種類の設定で［レターヘッド］を選択してください。

ADFから給紙できない

以下の原因が考えられます。

ADFに対応していない原稿です。

対処方法

ADFに対応している原稿を使用してください。

➡ 「ADFの仕様」269ページ

原稿が正しくセットされていません。

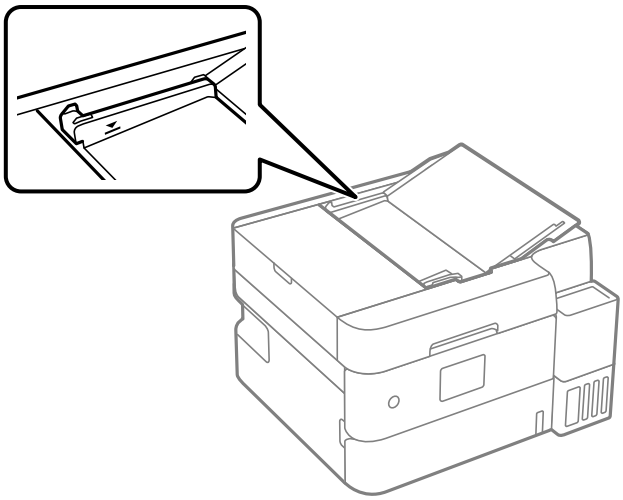
対処方法

原稿を正しい方向でセットして、原稿の側面にADF原稿ガイドを合わせてください。

原稿のセット枚数が多すぎます。

対処方法

ADFの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



ADFの給紙不良が発生しています。

対処方法

セットする用紙の枚数を減らしてください。

ローラーに紙粉が付いて、原稿が滑って給紙できません。

対処方法

ADFの内部をクリーニングしてください。

➡ 「ADFをクリーニングする」133ページ

原稿が検知されていません。

対処方法

コピー、スキャン、またはファクス画面で、ADFアイコンが点灯しているか確認してください。点灯していないときは、原稿をセットし直してください。

きれいに印刷、コピー、スキャン、ファクスできない

きれいに印刷できない

印刷結果で出ない色がある、スジ（線）が入る、色合いがおかしい

▌プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

黒インクがきれいに印刷できない

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

- ［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。
「印刷トラブルを解決する」126ページ
- ［印刷トラブル解決］を行っても解決しないときは、Windowsで以下の設定を変更すると今すぐカラーインクだけで黒を表現して印刷できます。
プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで、［拡張設定］をクリックします。［カラーインクで黒を表現する］をチェックすると、［用紙種類］が［普通紙］、［ビジネス普通紙］、［レターヘッド］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のときに、［標準］の印刷品質で印刷できます。
ただし、この機能を使用しても目詰まりは解消されません。目詰まりを解消するには、エプソンの修理窓口に修理を依頼することをお勧めします。

用紙種類の設定がセットした用紙に合っていません。

対処方法

用紙種類やフチなしの設定により色味が変わります。用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

約3.4cm間隔で色の付いたスジが入る

以下の原因が考えられます。

用紙種類の設定がセットした用紙に合っていません。

対処方法

用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙種類の設定値」29ページ

印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

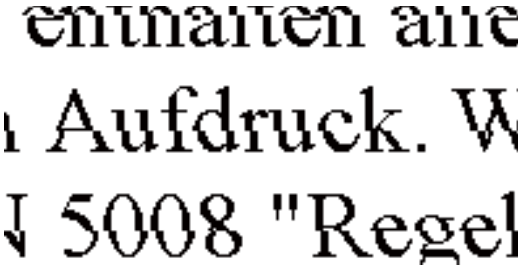
- Windows
プリンタードライバーの［基本設定］タブの［印刷品質］で［きれい］を選択します。
- Mac OS
プリント画面の［印刷設定］メニューにある［印刷品質］で［きれい］を選択します。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



以下の原因が考えられます。原因を確認して、上から順番に対処方法をお試しください。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［印刷のぼやけ改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

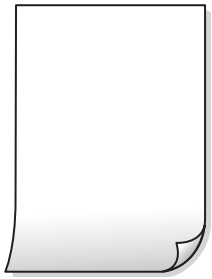
双方向印刷設定が有効になっています。

対処方法

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されないときは、双方印刷設定を無効にしてください。
双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。このため、双方向印刷設定を無効にすると、印刷速度は遅くなりますが品質は向上します。

- Windows
  プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］のチェックを外します。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オフ］を選択します。

白紙のまま出てくる



プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

印刷設定と、セットされている用紙のサイズが異なります。

対処方法

セットした用紙サイズに合わせて印刷設定を変更してください。または、印刷設定に合った用紙をセットしてください。

用紙が重なって給紙されています。

対処方法

重なって給紙されるのを防ぐには以下をご確認ください。

➡ 「重なって給紙される」188ページ

斜めに印刷される

用紙が反っています。

対処方法

用紙が反ったり、用紙の端が折れたりしていると、プリントヘッドに当たって斜めに給紙されることがあります。
平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

用紙が汚れる、こすれる

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

印刷方向に対して垂直に（横方向に）スジが入ったり、用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

用紙経路が汚れています。

対処方法

印刷方向と水平に（縦方向に）スジが入ったり、用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」131ページ

用紙が反っています。

対処方法

平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

プリントヘッドが用紙の表面をこすっています。

対処方法

厚手の用紙に印刷すると、プリントヘッドが印刷面と近くなり、用紙表面をこすって汚れが発生することがあります。その場合は、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。

Windows

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［拡張設定］をクリックして、［再生紙の印刷こすれを軽減する］をチェックします。

印刷した面が十分に乾く前に裏面に印刷しました。

対処方法

手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。

ハガキの通信面から先に印刷しました。

対処方法

ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

自動両面印刷時に印刷濃度が濃く、乾燥待ち時間が短く設定されています。

対処方法

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

写真を印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷しました。

対処方法

用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。裏面に印刷した場合は、用紙経路をクリーニングしてください。

画像や写真が意図しない色合いになる

以下の原因が考えられます。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

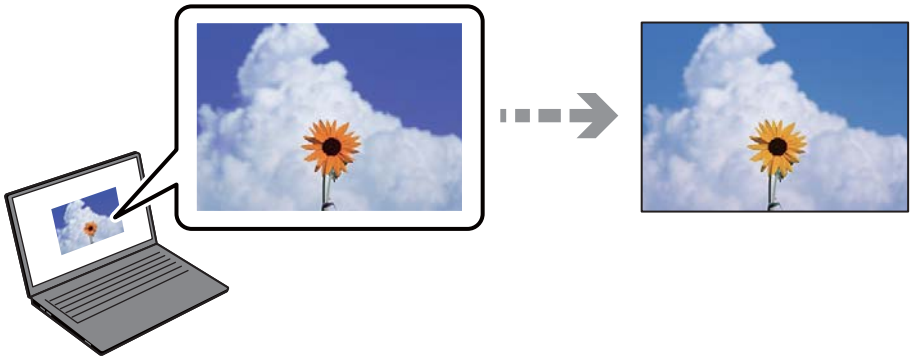
➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

色補正がされています。

対処方法

操作パネルの購入時の設定、またはWindowsプリンタードライバーの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正が有効になっています。設定を変更してみてください。
［応用設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［補正モード］で［標準（自動）］以外を選択します。効果がない場合は、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］以外の補正方法を選択してください。

印刷結果の色味がディスプレイと異なる



色味を調整していないディスプレイを使用しています。

対処方法

コンピューターの画面などのディスプレイ（モニター）は、機器によって表示特性が異なります。 機器の調整が偏っていると、画像が適切な明るさや色合いで表示されません。機器の表示を調整してください。その後、以下を実施してください。

- Windows
  プリンタードライバーの画面を表示し、［基本設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［色補正方法］で［EPSON 基準色］を選択し、再度印刷してみてください。
- Mac OS
  プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択して、［詳細設定］横の矢印をクリックします。［色補正方法］設定で［EPSON 基準色］を選択してください。

ディスプレイに光が反射しています。

対処方法

直射日光を避け、適度な明るさの場所で画像を確認してください。

高精細なディスプレイを使用しています。

対処方法

高精細なディスプレイが搭載されたスマートフォンやタブレット端末などでは、印刷結果とは色の見え方が異なることがあります。

ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なります。

対処方法

ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なるため、画面表示と印刷結果の色合いが完全に一致することはありません。色味を近づけるように調整してください。

フチなし印刷ができない

フチなしの設定がされていません。

対処方法

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると［フチなし］の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［フチなし］をチェックします。
- Mac OS
  プリント画面の［用紙サイズ］設定で「フチなし」と表示された用紙サイズを選択します。

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けます。

対処方法

はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

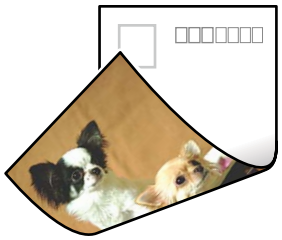
- 操作パネル
  ［フチなしはみ出し量］で設定を変更します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［はみ出し量設定］をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューにある［はみ出し量設定］で設定を変更します。

画像データと用紙サイズの縦横比が異なります。

対処方法

画像データと用紙サイズの縦横比が異なる場合、画像の長辺は印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる



縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。

対処方法

ハガキを上下逆にセットしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

用紙のサイズが正しく設定されていません。

対処方法

用紙のサイズを正しく設定してください。

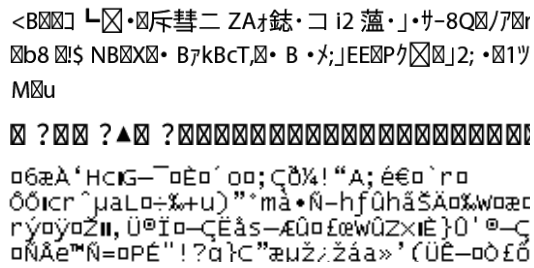
アプリケーションソフトの余白設定が印刷領域内になっていません。

対処方法

アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

➡ 「印刷可能領域」267ページ

文字が正しく印刷されない、文字化けする



以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

待機中のジョブが残っています。

対処方法

待機中のジョブを削除してください。

➡ 「印刷待ちのジョブが残っています。」171ページ

印刷中に、コンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしました。

対処方法

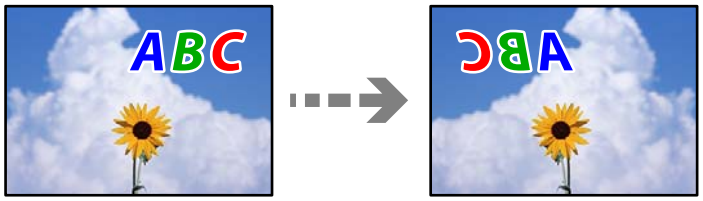
印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

違う製品のプリンタードライバーを使っています。

対処方法

お使いのプリンタードライバーがこのプリンター用のものか確認してください。プリンタードライバー画面上部のプリンター名を確認してください。

画像が反転する



左右反転するように設定されています。

対処方法

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［応用設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

解像度の低い画像や写真のデータが印刷されました。

対処方法

画像や写真は、解像度の高いデータを印刷してください。ウェブページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

きれいにコピーできない

コピー結果で出ない色がある、スジ（線）が入る、色合いがおかしい

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

約3.4cm間隔で色の付いたスジが入る

以下の原因が考えられます。

用紙種類の設定がセットした用紙に合っていません。

対処方法

用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙種類の設定値」29ページ

印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。
［印刷品質］で［きれい］を選択します。

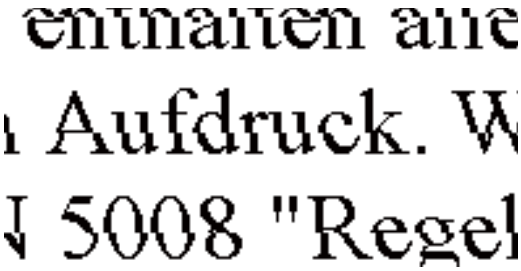
➡ 「印刷品質：」64ページ

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

コピー結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



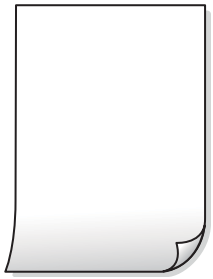
以下の原因が考えられます。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

白紙のまま出てくる



プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

［印刷トラブル解決］を実施してください。長期間使用していない場合、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「印刷トラブルを解決する」126ページ

印刷設定と、セットされている用紙のサイズが異なります。

対処方法

セットした用紙サイズに合わせて印刷設定を変更してください。または、印刷設定に合った用紙をセットしてください。

用紙が重なって給紙されています。

対処方法

重なって給紙されるのを防ぐには以下をご確認ください。

➡ 「重なって給紙される」188ページ

用紙が汚れる、こすれる

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

印刷方向に対して垂直に（横方向に）スジが入ったり、用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

用紙経路が汚れています。

対処方法

印刷方向と水平に（縦方向に）スジが入ったり、用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」131ページ

用紙が反っています。

対処方法

平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

フチなしコピーができない

フチなしの設定がされていません。

対処方法

［コピー］-［応用設定］-［フチなしコピー］の順に選択して、設定を有効にしてください。また、フチなし印刷非対応の用紙を選択すると、フチなし設定を有効にできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

フチなしコピーで画像の周囲が欠ける

印刷データを少し拡大してコピーするため、用紙からはみ出した部分が欠けます。

対処方法

はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。
操作パネルで［コピー］-［応用設定］-［フチなしコピー］-［フチなしはみ出し量］を選択して、設定を変更してください。

コピー位置、サイズ、余白が思い通りにならない

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「用紙をセットする」30ページ

原稿が原稿台の適切な位置にセットできていません。

対処方法

- 原点マークに合わせて原稿をセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿台に原稿をセットするときは、原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。ゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

用紙のサイズが正しく設定されていません。

対処方法

用紙のサイズを正しく設定してください。

ムラやシミ、斑点、線がコピー結果に現れる

以下の原因が考えられます。

用紙経路が汚れています。

対処方法

通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」131ページ

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

ADFや原稿にゴミや汚れが付いています。

対処方法

ADFをクリーニングして、原稿に付着したゴミや汚れを取り除いてください。

➡ 「ADFをクリーニングする」133ページ

原稿を強く押さえつけています。

対処方法

原稿を強く押さえつけると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
原稿や原稿カバーを強く押さえつけないでください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

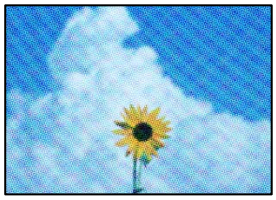
コピー濃度が高く設定されています。

対処方法

コピー濃度を低く設定してください。

➡ 「コピー時の基本設定メニュー」63ページ

モアレ（網目状の陰影）がコピー結果に現れる



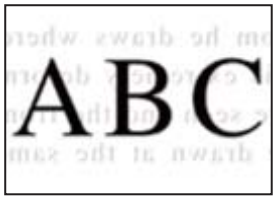
原稿が印刷物（雑誌、カタログなど）の場合、網点パターンが干渉してモアレが現れます。

対処方法

拡大縮小の設定を変えてください。それでもモアレが現れる場合は、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

➡ 「コピー時の応用設定メニュー」63ページ

コピーすると裏写りする



以下の原因が考えられます。

薄い原稿の場合、スキャン時に裏面の画像が読み取られます。

対処方法

原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて、原稿台にセットしてください。

➡ 「原稿のセット」32ページ

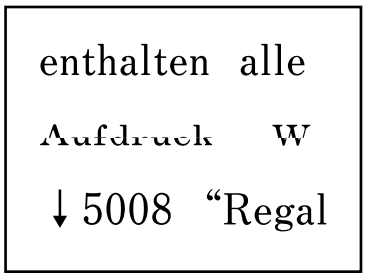
コピー濃度が高く設定されています。

対処方法

コピー濃度を低く設定してください。

➡ 「コピー時の基本設定メニュー」63ページ

ADFからコピーした図や文字がつぶれる、伸びる



原稿によっては、ADFからきれいに読み取れない場合があります。

対処方法

原稿台に原稿をセットしてください。プリンターの操作パネルで?を選択すると、セット方法を動画で確認できます。

?-［操作方法が知りたい］-［原稿のセット］-［原稿台への基本のセット方法］の順に選択します。動画を閉じるときは、［終了する］を選択します。

➡ 「原稿のセット」32ページ

きれいにスキャンできない

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが画像に現れる

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

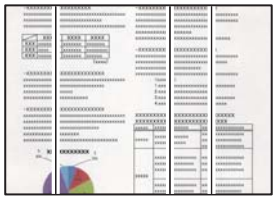
原稿を強く押さえつけています。

対処方法

原稿を強く押さえつけると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
原稿や原稿カバーを強く押さえつけないでください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

スキャンした画像に直線が現れる



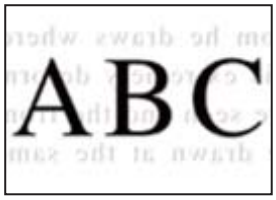
ADFや原稿にゴミや汚れが付いています。

対処方法

ADFをクリーニングして、原稿に付着したゴミや汚れを取り除いてください。

➡ 「ADFをクリーニングする」133ページ

原稿の裏面がスキャンした画像に写る



薄い原稿の場合、スキャン時に裏面の画像が読み取られます。

対処方法

原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて、原稿台にセットしてください。

原稿台からスキャンするとき、正しい範囲でスキャンできない

原稿が原稿台の適切な位置にセットできていません。

対処方法

- 原点マークに合わせて原稿をセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されます。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

Epson ScanSmartで複数の原稿をセットしているとき、原稿が近づきすぎています。

対処方法

原稿台に複数の原稿をセットするときは、それぞれの原稿を20 mm以上離してセットしてください。

スキャン品質のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、以下を確認してください。

スキャンソフトウェアの設定に問題があります。

対処方法

スキャンソフトウェアの設定を、Epson Scan 2ユーティリティーを使って初期化します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティーは、スキャンソフトウェアに付属してインストールされるソフトウェアです。

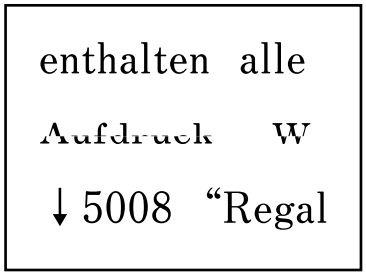
参考 Windows Server OSをお使いの場合、［デスクトップエクスペリエンス］がインストールされていることを確認してください。

1. Epson Scan 2ユーティリティーを起動します。
   - Windows 11
     スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
     スタートボタンをクリックして、［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
2. ［その他］タブを選択します。
3. ［初期化］をクリックします。

設定を初期化してもトラブルを解決できないときは、スキャンソフトウェアをアンインストールして、再インストールしてください。

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ

ADFからスキャンした図や文字がつぶれる、伸びる



原稿によっては、ADFからきれいに読み取れない場合があります。

対処方法

原稿台に原稿をセットしてください。プリンターの操作パネルで?を選択すると、セット方法を動画で確認できます。

?-［操作方法が知りたい］-［原稿のセット］-［原稿台への基本のセット方法］の順に選択します。動画を閉じるときは、［終了する］を選択します。

➡ 「原稿のセット」32ページ

ファクスをきれいに送信できない

ファクスをきれいに送信できない

以下の原因が考えられます。

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」132ページ

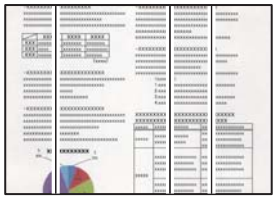
原稿を強く押さえつけています。

対処方法

原稿を強く押さえつけると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
原稿や原稿カバーを強く押さえつけないでください。

➡ 「原稿のセット」31ページ

ADFからファクス送信すると直線が現れる



ADFや原稿にゴミや汚れが付いています。

対処方法

ADFをクリーニングして、原稿に付着したゴミや汚れを取り除いてください。

➡ 「ADFをクリーニングする」133ページ

送信したファクスの画質が粗い

以下の原因が考えられます。

解像度が低く設定されています。

対処方法

相手機の性能がわからないときは、以下どちらも設定してファクスを送信してください。

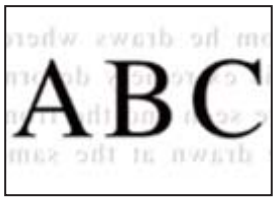
- ［ファクス］-［ファクス設定］の［画質］で最高品質の設定を選択する。
- ［ファクス］-［ファクス設定］で［ダイレクト送信］を有効にする。
  ［画質］を［写真］にしても、［ダイレクト送信］を有効にしないでモノクロ送信すると、低い解像度に変更されて送信されることがあります。

エラー訂正機能が無効になっています。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］を選択して［エラー訂正(ECM)］を有効にしてください。回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復できることがあります。ただし、［エラー訂正(ECM)］を有効にすると、データの送受信に通常より時間がかかることがあります。

送信したファクスに原稿の裏面が写る



以下の原因が考えられます。

薄い原稿の場合、スキャン時に裏面の画像が読み取られます。

対処方法

原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて、原稿台にセットしてください。

➡ 「原稿のセット」32ページ

ファクス送信時に、濃度が高く設定されています。

対処方法

操作パネルで、［ファクス］-［ファクス設定］-［読み取り設定］-［濃度］を選択し、濃度を低く設定してください。

ファクスをきれいに受信できない

受信したファクスの画質が粗い

以下の原因が考えられます。

エラー訂正機能が無効になっています。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］を選択して［エラー訂正(ECM)］を有効にしてください。回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復できることがあります。ただし、［エラー訂正(ECM)］を有効にすると、データの送受信に通常より時間がかかることがあります。

送信元で画質が低く設定されています。

対処方法

送信元に、より高い画質で送信できないか確認してください。

プリンタードライバーで用紙種類や給紙装置が選択できない

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。

対処方法

エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
ハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーのインストールが必要です。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」144ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」146ページ

プリンター画面にメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。それでもエラーが発生するときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード 例）000031 上記のエラーコードは一例です。	以下を実施してください。 1.スキャナーユニットを開けて、プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除きます。 「詰まった用紙を取り除く」215ページ 2.スキャナーユニットを閉めて、電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ 詳細は以下のウェブサイトをご確認ください。 https://www.epson.jp/fem/?m=ew-m678ft
XXの用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 OK：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 ［OK］をタップすると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 ただし、スキャンなどのインクを使わない操作はできます。

メッセージ	対処方法
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［設定画面自動表示］を無効にすると、AirPrintが使用できません。
システムエラー 電源を入れ直してください。それでもこのメッセージが表示されるときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード：XXXXX	以下を実施してください。 1.プリンターの電源を入れ直します。 2.無線LANで接続している場合は、無線LANルーターの電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ
コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、コンピューターからネットワーク接続する方法の説明をご覧ください。スキャン中にこのメッセージが表示された場合は、Epson ScanSmartがコンピューターにインストールされているか確認してください。 「コンピューターとの接続設定をする」146ページ
ダイヤルトーンが検出できません。	［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［接続回線］の順に選択して、［構内交換機(PBX)］を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、［構内交換機(PBX)］を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに＃（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、［ダイヤルトーン検出］を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで、［印刷待ち状態表示］をクリックします。［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
Recovery Mode Update Firmware	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1.コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続します。 **!重要** • リカバリーモード中はネットワーク接続できません。USB接続のみ可能です。 • USBケーブルは、USB2.0 タイプA-BまたはC-Bを使用します。 2.エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをコンピューターにダウンロードしてアップデートを開始します。

*フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。限界に達すると、パッドを交換するまでフチなし印刷できません（インクあふれ防止のため）。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。保証期間経過後の交換は有償です。

用紙が詰まった

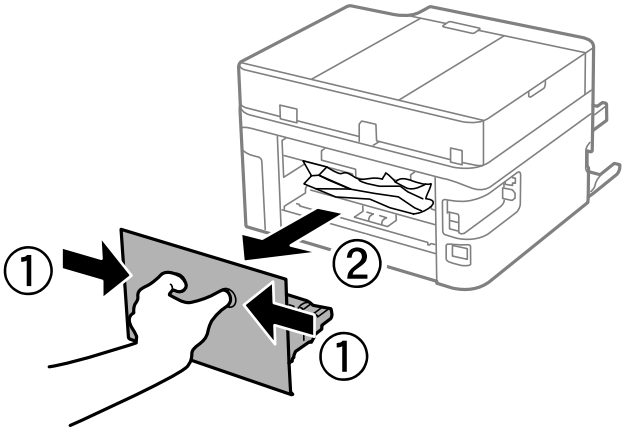
操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

!重要
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
- 用紙を取り除くときに、プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

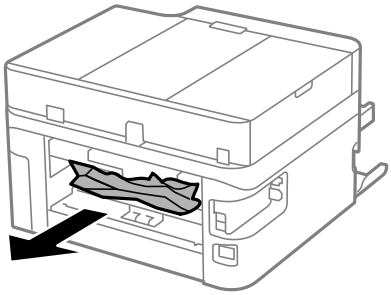
詰まった用紙を取り除く

⚠注意
- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

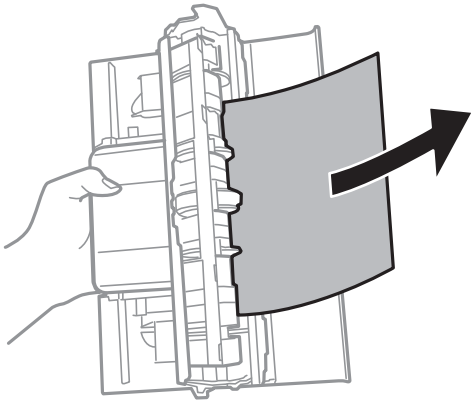
1. 背面ユニットを引き出します。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



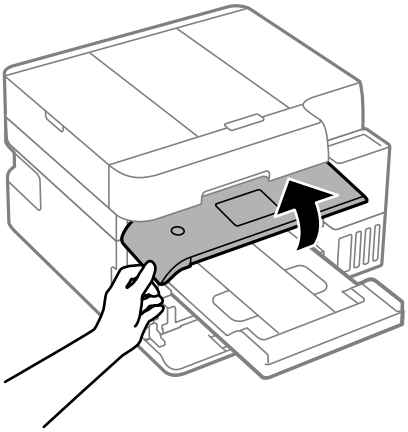
3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。



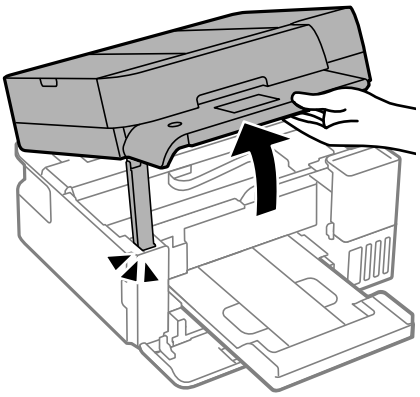
4. 背面ユニットをプリンターにセットします。

5. 原稿カバーが開いていたら閉めます。

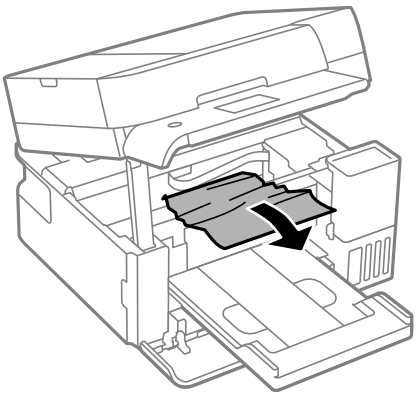
6. 操作パネルを上げます。

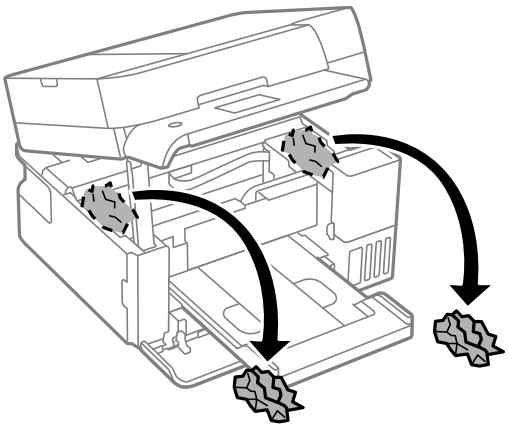


7. スキャナーユニットを「カチッ」と音がするまで開けます。

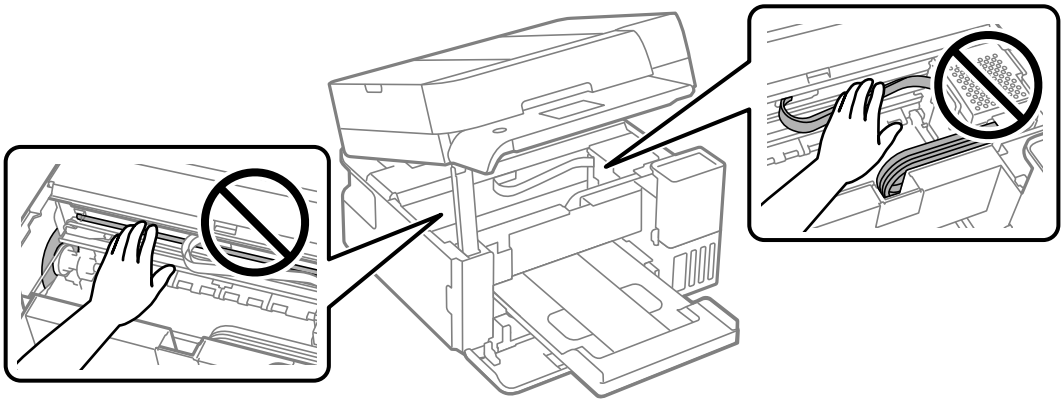


8. 詰まっている用紙を取り除きます。



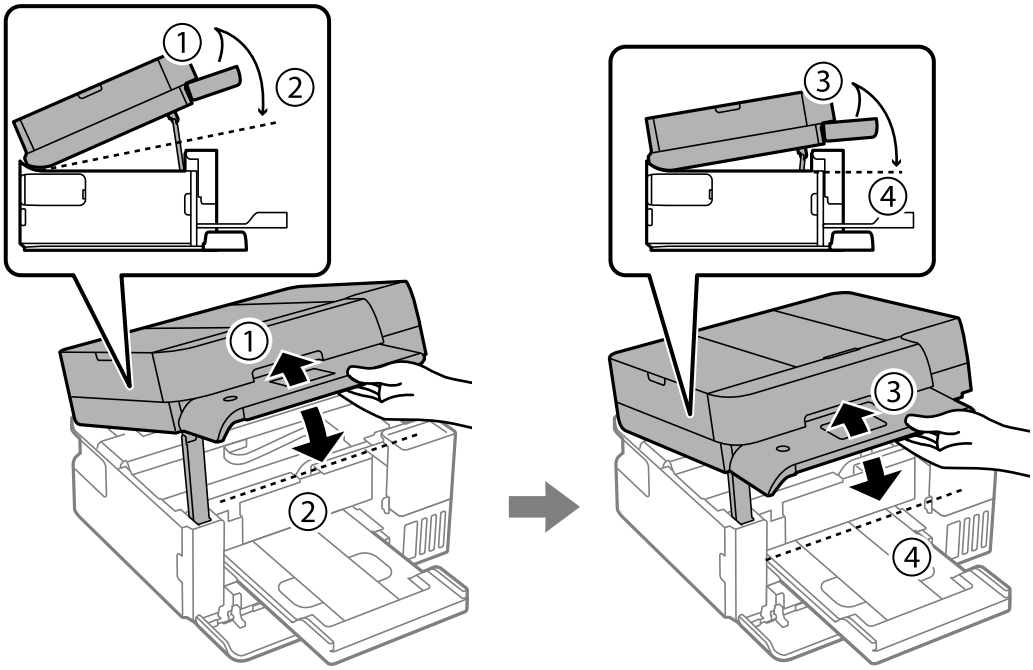


！重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



9. スキャナーユニットを閉めます。

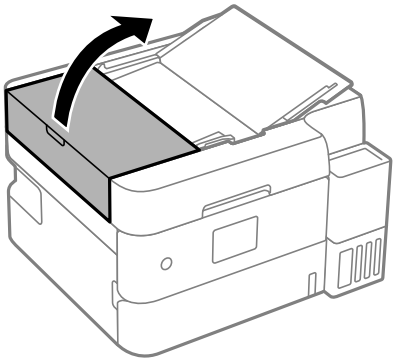
安全のために2段階で閉まります。



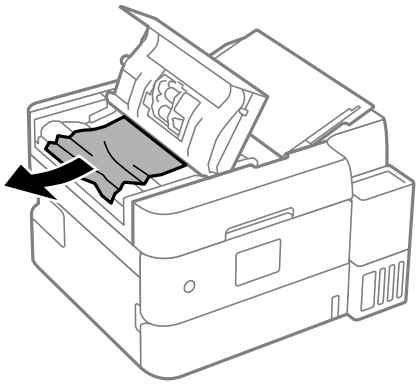
参考 スキャナーユニットを再度開ける場合は、完全に閉めてから開けてください。

ADFから詰まった用紙を取り除く

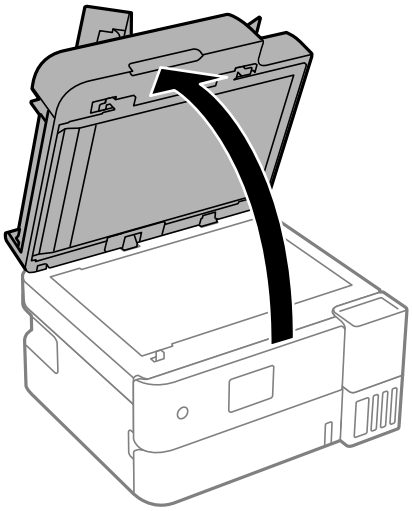
1. ADFカバーを開けます。



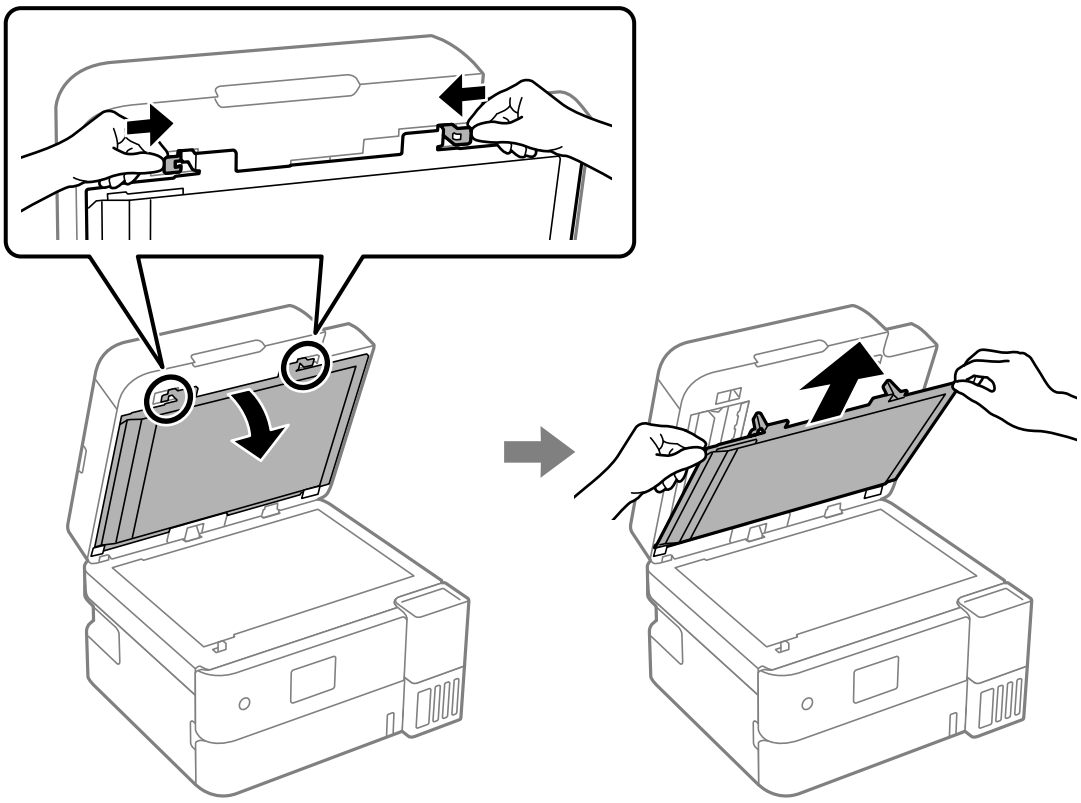
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



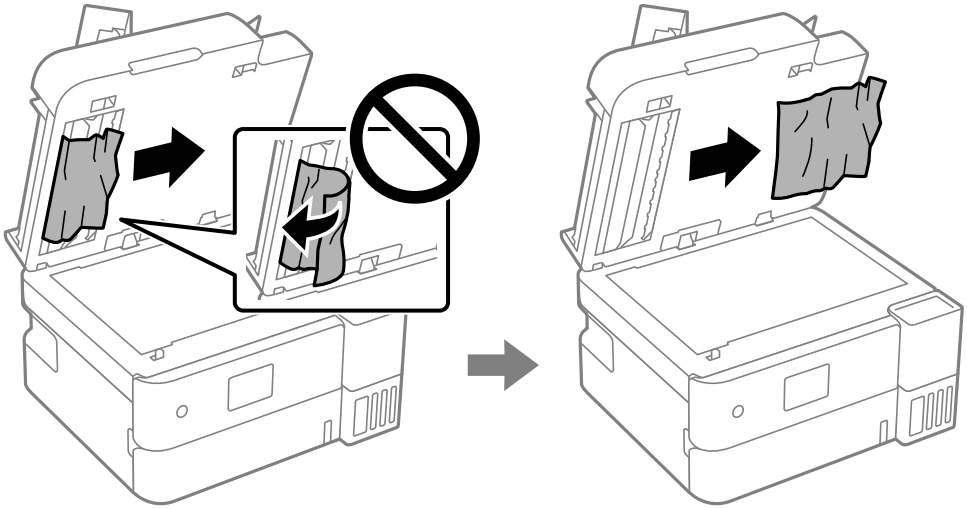
3. 原稿カバーを開けます。



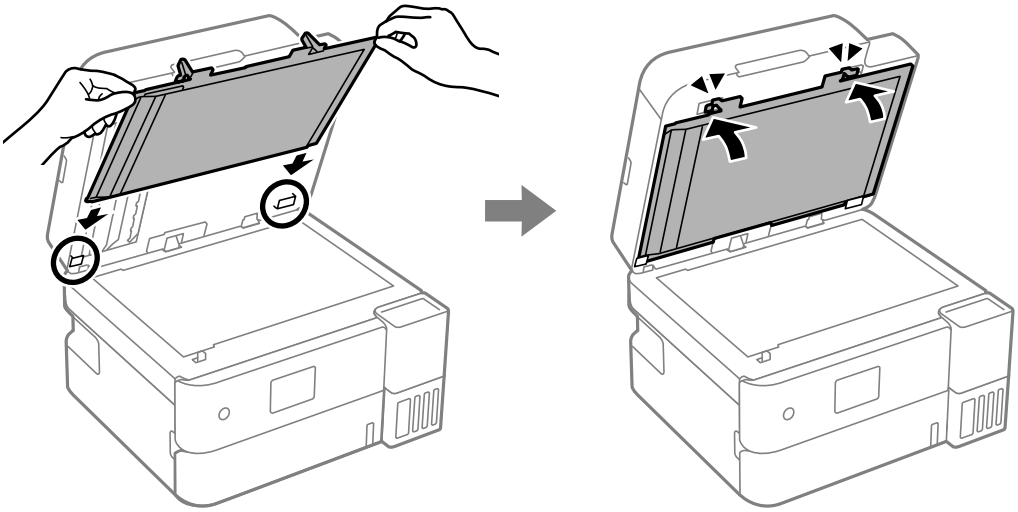
4. 2カ所のツメを外して、原稿マットを取り外します。



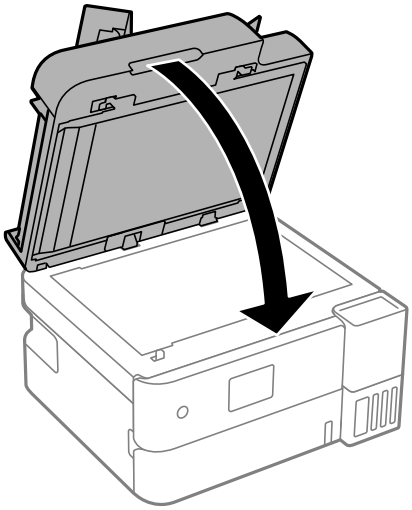
5. 詰まっている用紙を取り除きます。



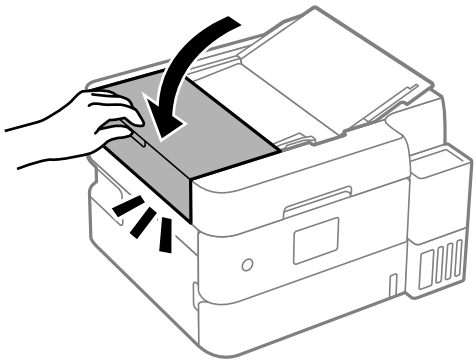
6. 原稿マットを取り付けます。



7. 原稿カバーを閉めます。



8. ADFカバーを「カチッ」と音がするまで閉めます。



紙詰まりを防ぐには

紙詰まりが頻繁に起こる場合は、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
  「動作時と保管時の環境仕様」275ページ
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
  「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ
- 用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
  「用紙取り扱い上のご注意」27ページ
- 用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
  「用紙をセットする」30ページ
- 用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。
  スタックしている原稿がある場合は、取り除いてください。
- セットする用紙の枚数を減らしてください。
- 複数枚セットして用紙が詰まるときは、1枚ずつセットしてください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
  「用紙種類の設定値」29ページ

インクの補充が必要になった

インクボトル取り扱い上のご注意

インクを補充する前に以下の注意事項を確認してください。

インクボトル保管時のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- インクボトルは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかり締めてもインクが漏れることがあります。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- インクボトルを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクボトルの袋は、インクタンクにインクを補充する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、そのまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 開封したボトルは、なるべく早くお使いください。

インク補充時のご注意

- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、インクタンク内に多少のインクが残ります。イールド枚数（印刷可能枚数）は、タンク内に残るインクを含めずに計算しています。

- プリンターの状態を良好に保つためには、インク残量が少ない状態で放置しないことをお勧めします。
- 本製品用のインクボトルを使用してください。
- 本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクタンクにインクを補充する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- インクボトルを強く振ったり押し潰したりしないでください。
- インク残量が下限線より少ない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるために、補充したら必ずインク残量情報をリセットしてください。
- 最適な印刷結果を得るために、少なくとも年に一度はインクタンクの上限線までインクを補充してください。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- インク残量はタンクを目視確認してください。インク残量が限界値以下の状態でプリンターを使い続けると、プリンターが故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。補充後にインク残量をリセットすることをお勧めします。

インクタンクにインクを補充する

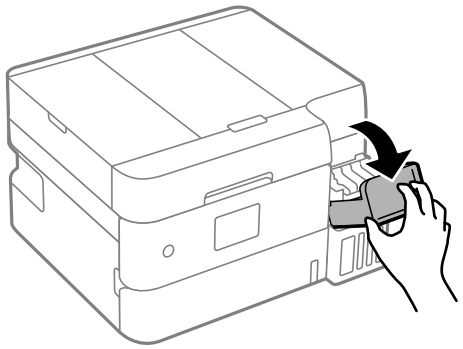
1. プリンターの操作パネルで［プリンターのお手入れ］を選択します。

   画面に表示されるインク注入時のご注意を読んで、次の画面に進みます。

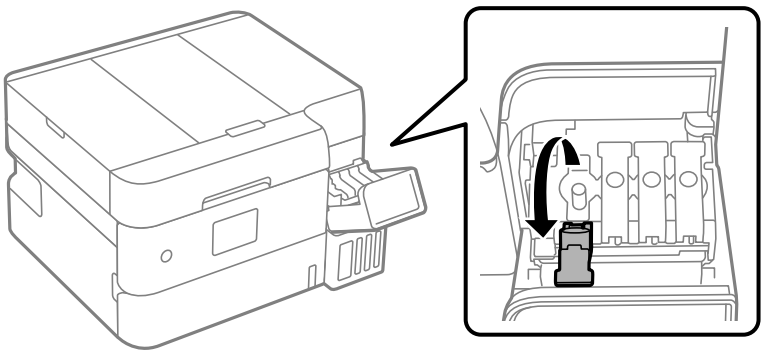
2. ［インク補充］を選択します。

3. 原稿カバーが開いている場合は閉めます。

4. インクタンクカバーを開けます。

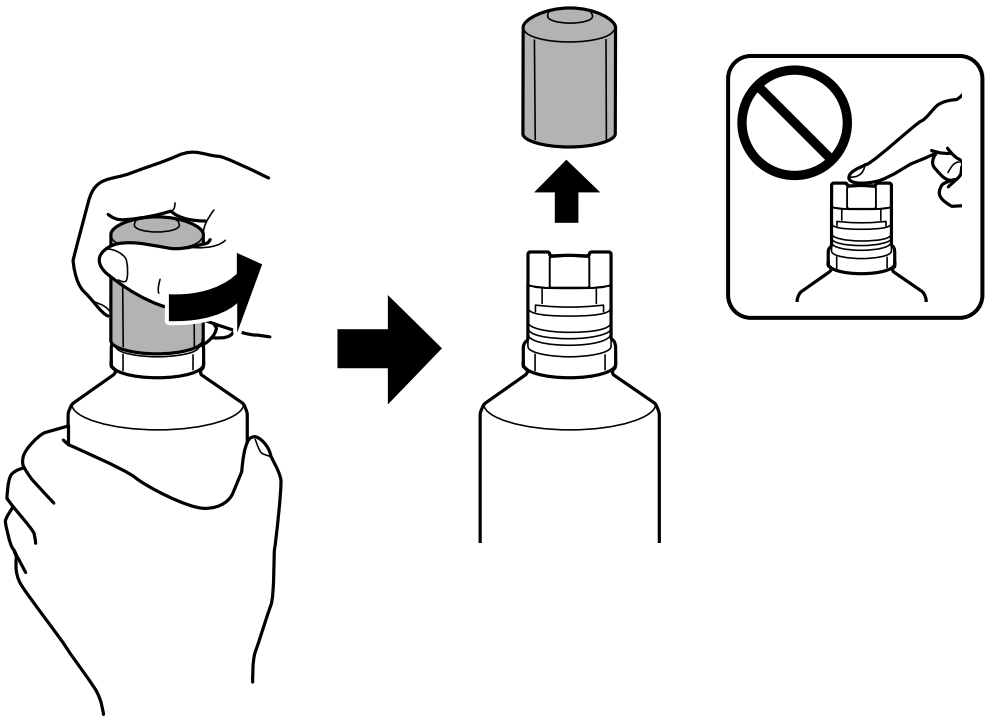


5. インクタンクキャップを開けます。



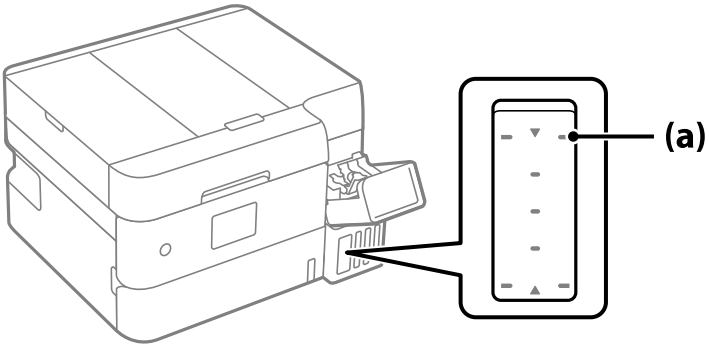
!重要 インクタンクの色と補充したいインクの色が合っていることを確認してください。

6. インクボトルをまっすぐに立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外します。



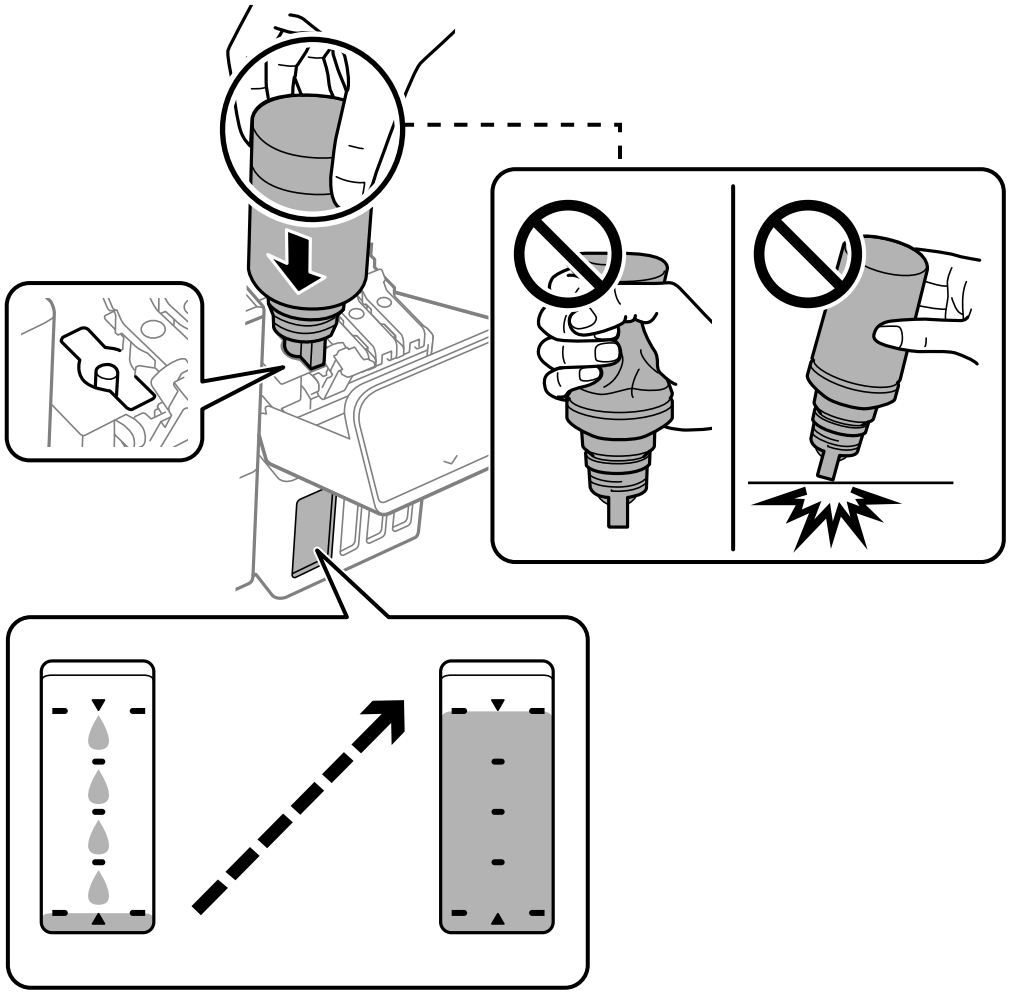
!重要
- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。
- インクをこぼさないよう注意してください。
- キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。

7. インクタンクの上限線(a)を確認します。



8. インクの注入口に合わせてボトルを挿し、インクが上限線の位置に自動で止まるまで待ちます。

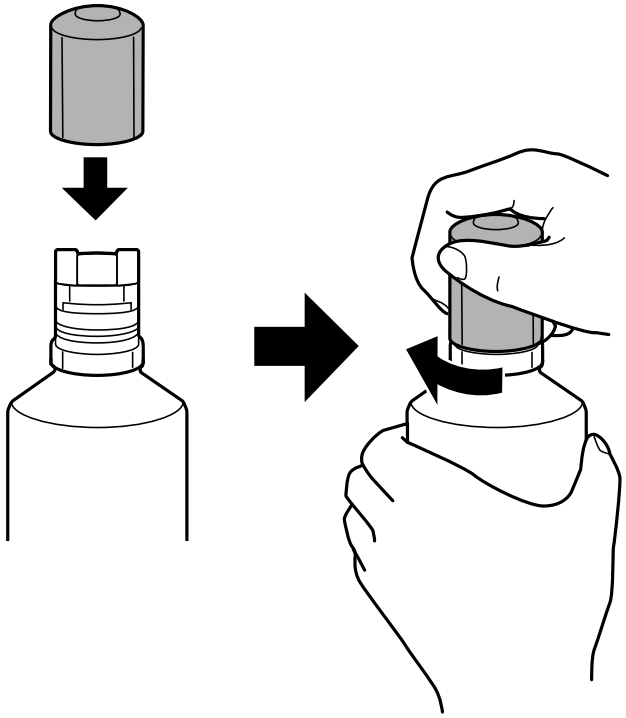
ボトルを正しい色の注入口に挿すと、自動でインクは注入され、上限線の位置で止まります。
注入が開始されないときは、ボトルを挿し直してください。
上限線までインクが入った状態で、ボトルを抜き挿ししないでください。インクが漏れたりプリンターが故障したりするおそれがあります。



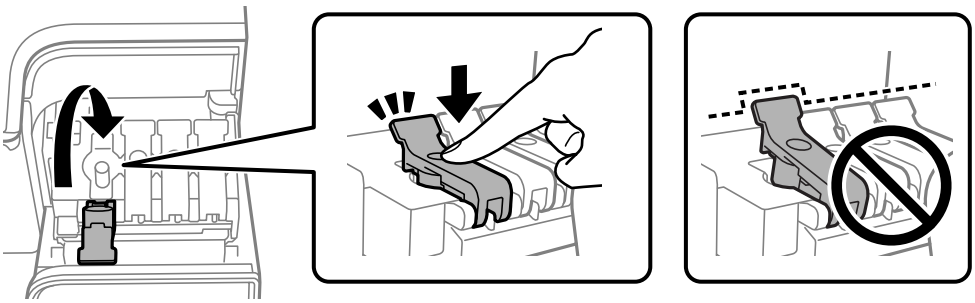
9. インクの注入が完了したらボトルを抜いて、インクボトルのキャップを確実に締めます。

!重要 ボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

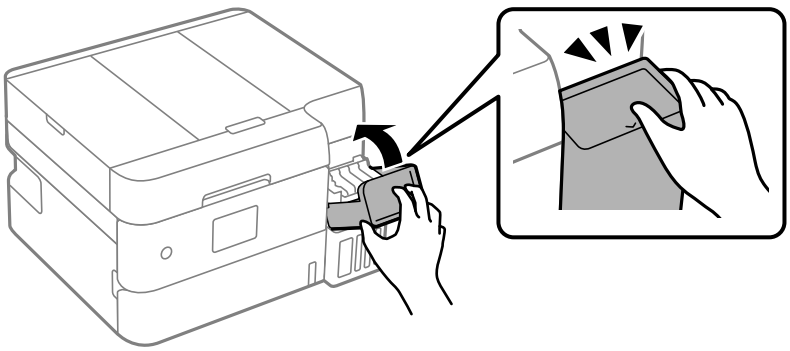
参考 インクが残った場合は、ボトルのキャップを締めてまっすぐ立てて保管してください。



10. インクタンクキャップを確実に閉めます。



11. インクタンクカバーをしっかり閉めます。



12. 画面の指示に従って、インクを注入した色のインク残量を更新します。

> **！重要** インクが上限線に満たなくても印刷を続けられますが、プリンターを最良の状態でお使いいただくために、早めにインク残量情報を更新してください。

関連情報

➡ 「インクボトル取り扱い上のご注意」222ページ
➡ 「純正インクボトルのご案内」244ページ

インク残量情報の更新に関するご注意

インクを補充した後は、必ずインク残量情報を更新してください。
2色以上のインクを補充した場合は、補充した色を全て選択してインク残量情報を更新してください。
インク残量情報を更新しないと、インクを補充してもインク残量表示は変わりません。

関連情報

➡ 「インク残量を確認する」124ページ

使用済みインクボトルの廃棄

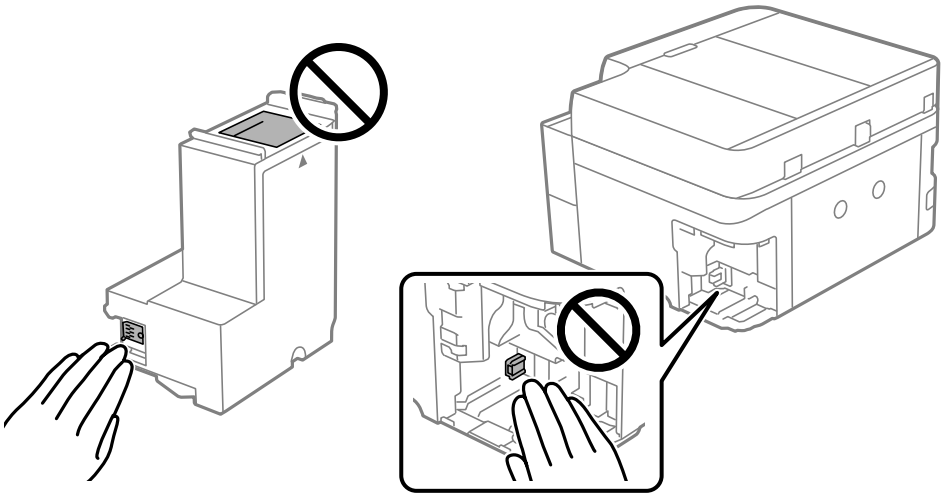
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

メンテナンスボックスの交換が必要になった

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

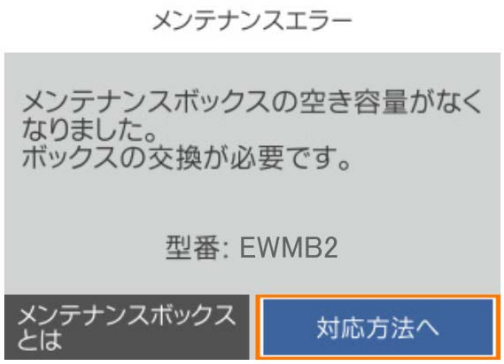
- イラストで示した部分には触らないでください。プリンターが正常に動作しなくなったり、インクが付着したりするおそれがあります。



- メンテナンスボックスを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- メンテナンスボックスカバーが閉まらないときは、メンテナンスボックスが正しくセットされていない可能性があります。セットし直してください。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 開口部は汚れることがあるため触らないでください。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。

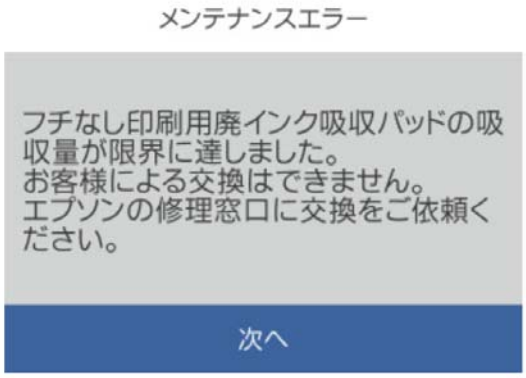
メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。
メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、画面の指示に従って交換してください。



参考

- インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷やクリーニングはできませんが、スキャンなどのインクを使わない操作はできます。
- 以下の画面が表示されたときは、お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。



関連情報

➡ 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」227ページ
➡ 「メンテナンスボックスの型番」245ページ

使用済みメンテナンスボックスの回収

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。
使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/

使用済みメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

思い通りに操作できない

電源が入らない、切れない

電源が入らない

以下の原因が考えられます。

電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていません。

対処方法

電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

⏻ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

⏻ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

⏻ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ボタンで切ってください。

電源が自動で切れる

自動電源オフまたは自動電源オフ機能が有効になっています。

対処方法

- ［設定］-［本体設定］-［基本設定］-［自動電源オフ］の順に選択して、［待機時電源オフ］と［非接続時電源オフ］を無効にしてください。
- ［設定］-［本体設定］-［基本設定］の順に選択して、［自動電源オフ］を無効にしてください。

参考　お使いのプリンターには、購入した地域により［自動電源オフ］または［自動電源オフ］機能が搭載されています。

動作が遅い

印刷速度が遅い

以下の原因が考えられます。

不要なアプリケーションソフトを起動しています。

対処方法

コンピューターやスマートフォンで、不要なアプリケーションソフトを終了してください。

印刷品質が高い設定になっています。

対処方法

印刷品質を下げて印刷してください。

双方向印刷設定が無効になっています。

対処方法

双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。

- Windows
  プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］をチェックします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］でオンを選択します。

動作音低減モードが有効になっています。

対処方法

［動作音低減モード］を無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。

- 操作パネル
  ホーム画面で ON を選択して［オフ］を選択します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［動作音低減モード］を［オフ］にします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］でオフを選択します。

無線LANルーターの電波状態に問題があります。

対処方法

ネットワーク接続している他のユーザーに配慮して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、プリンターを無線LANルーターの近くに移動する、または無線LANルーターのマニュアルでネットワーク不安定の解決方法をご確認ください。

普通紙に写真のような、色の濃いデータを印刷しています。

対処方法

普通紙に写真のような、色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いています。

対処方法

印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャン速度が遅い

高解像度でスキャンしています。

対処方法

解像度を下げてスキャンしてください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。

対処方法

画面をタップすると元の明るさに戻ります。

動作音が大きい

動作音低減モードが無効になっています。

対処方法

動作音が大きいときは［動作音低減モード］を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル
  ホーム画面で OFF を選択して、［動作音低減モード］を有効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブの［動作音低減モード］を有効にします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］の設定を有効にします。

日付や時刻がずれている

電源供給に異常が発生しました。

対処方法

落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。［設定］-［本体設定］-［基本設定］-［日付/時刻設定］で日付と時刻を正しく設定してください。

ルート証明書の更新が必要になった

ルート証明書の有効期限が切れています。

対処方法

Web Configを起動してルート証明書を更新してください。

➡ 「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」248ページ

手動両面印刷できない（Windows）

EPSON プリンターウィンドウ!3が無効になっています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［拡張設定］をクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

印刷設定メニューが表示されない（Mac OS）

エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

対処方法

macOS Catalina（10.15）以降、macOS High Sierra（10.13）、macOS Sierra（10.12）、OS X El Capitan（10.11）、OS X Yosemite（10.10）、OS X Mavericks（10.9）で［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。以下の方法で設定してください。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。
macOS Mojave（10.14）はテキストエディットなどアップル社製アプリケーションソフトで［印刷設定］ができません。

インクを補充したのにインク残量情報更新のメッセージが表示される

インク残量情報が更新されていません。

対処方法

インクを補充した後は、画面の指示に従ってインク残量情報を更新してください。

インクを補充したのにインク残量表示が変わらない

インク残量情報が更新されていません。

対処方法

インクを補充した後は、画面の指示に従ってインク残量情報を更新してください。

外付け電話機から電話ができない

外付け電話機がプリンターに正しく接続されていません。

対処方法

プリンターのEXTポートと電話機を電話線で接続し、受話器を上げてみてください。受話器を通してダイヤルトーンが聞こえない場合は、電話線を正しく接続してください。

送信元のファクス番号が表示されない

送信元のファクス機に送信元のファクス番号が設定されていません。

対処方法

送信元でファクス番号を設定していない可能性があります。送信元に連絡してください。

受信ファクスに表示された送信元のファクス番号が間違っている

送信元のファクス機に登録された送信元のファクス番号が違っています。

対処方法

送信元で登録したファクス番号が間違っている可能性があります。送信元に連絡してください。

留守番電話が応答しない

プリンターの［呼び出し回数］が、留守番電話の呼び出し回数より少なく設定されています。

対処方法

［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択して、［呼び出し回数］を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。

迷惑ファクスがよく届く

迷惑ファクスを防止する設定がされていません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択し、［着信・ファクス受信拒否］の設定をしてください。

「迷惑ファクスの受信拒否を設定する」93ページ

解決できないときは

全ての対処方法を試しても問題が解決できないときは、エプソンのウェブサイトで「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

https://www.epson.jp/support/faq/

それでも解決できないときは、エプソンのインフォメーションセンターまたは修理窓口にお問い合わせください。
印刷やコピーの問題が解決できないときは、以下の関連情報もご確認ください。

関連情報

➡ 「印刷やコピーの問題が解決できない」235ページ
➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ

印刷やコピーの問題が解決できない

問題が解決できるまで、以下の項目を上から順番に実行してください。

- プリンターにセットした用紙の用紙種類と、プリンターに登録した用紙種類、プリンタードライバーで設定した用紙種類を全て同じに設定します。
  「用紙サイズと種類の登録」28ページ
- 操作パネルやプリンタードライバーで、印刷品質を［きれい］に設定します。
- インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。インク残量が下限線を下回ったら、インクを補充してください。
- プリントヘッドの位置を調整します。
  「プリントヘッドの位置を調整する」131ページ
- ノズルチェックを実行して、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているか確認します。
  ノズルチェックパターンが欠けているときは、目詰まりしています。ノズルチェックパターンが欠けているときは、目詰まりしています。クリーニングとノズルチェックを交互に3回、または強力クリーニングを1回実行して、目詰まりが解消するか確認してください。
  ただし、ヘッドクリーニングをするとインクを消費します。
  プリンターの電源をオフにして、12時間以上放置してからノズルチェックを実行してください。まだ目詰まりが改善されない場合は、1回クリーニングとノズルチェックを実行してください。それでも改善されない場合は、インク経路リフレッシュを実行してください。
  「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」127ページ
  「強力クリーニングをする」128ページ
  「インク経路リフレッシュをする」129ページ
- 目詰まりが原因の場合は、印刷しない状態で放置することで、解決されることがあります。
  以降の項目は、プリンターの電源をオフにしている間に確認できます。
- エプソン純正インクボトルを使用しているか確認します。
  インクボトルは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクボトルを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- プリンター内部にちぎれて残っている紙片がないか確認します。
  紙片を取り除くときには、半透明フィルムに手や紙片を接触させないように注意してください。
- 用紙に問題ないか確認します。
  用紙が反っていないか、用紙の表裏を間違えてセットしていないかなどを確認します。
  「用紙取り扱い上のご注意」27ページ
  「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ
  「印刷できない用紙」242ページ

全て確認しても問題が解決しない場合は、修理が必要な可能性があります。エプソンの修理窓口にご相談ください。

関連情報

➡ 「お問い合わせ前の確認事項」279ページ

➡ 「保守サービスの種類」280ページ
➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ

製品情報

用紙情報 238

消耗品情報 244

ソフトウェア情報 245

設定メニュー一覧 250

製品仕様 266

規格と規制 276

製品銘板 277

用紙情報

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2025年1月現在の情報です。

エプソン製専用紙（純正品）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。
用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

参考

- フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。
  「フチなし印刷できる用紙」240ページ
  「両面印刷できる用紙」241ページ
- エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は［標準］のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も［標準］の品質で印刷されます。

文書の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	200
ビジネス普通紙	A4	250
インクジェット普通紙	A5	250

文書と写真の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン紙	A4	100
両面スーパーファイン紙	A4	80
フォトマット紙	A4	20

写真の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	A4、L判、KGサイズ、2L判、六切	20
写真用紙＜光沢＞	A4、L判、KGサイズ、ハイビジョンサイズ 102×181 mm、127×127 mm、2L判、六切	20

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
写真用紙＜絹目調＞	A4、L判、2L判	20
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	A4、L判、KGサイズ、2L判	20

年賀状や挨拶状の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30
写真用紙＜絹目調＞ハガキ	ハガキ	30
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30
PMマットハガキ	ハガキ	30

その他の印刷に適した用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1
両面マット名刺用紙*	A4	1

*： 「Epson Photo+」など両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
epson.jp/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

市販の印刷用紙

用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

参考 フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。
「フチなし印刷できる用紙」240ページ
「両面印刷できる用紙」241ページ

普通紙

普通紙はコピー用紙とレターヘッド*1*2を含みます。

対応サイズ	セット可能枚数
A6、A5、B6	50
A4、B5、Letter、Legal	250
ユーザー定義サイズ*3*4（mm） 182×257～215.9×297	1

対応サイズ	セット可能枚数
ユーザー定義サイズ*3*4（mm） 89×127～215.9×1200	1

*1： 差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙。用紙の先端に5mm以上の余白が必要です。
*2： レターヘッド紙は自動両面印刷とフチなし印刷はできません。
*3： 操作パネルからのコピーや印刷には使えません。
*4： レターヘッドは対応していません。

ハガキ用紙（日本郵便株式会社製）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
郵便ハガキ	ハガキ	30
郵便ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	30
郵便ハガキ（インクジェット写真用）	ハガキ	30
往復ハガキ	往復ハガキ	30

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数
長形封筒*1	長形3号、4号	10
洋形封筒*2	洋形1号、2号、3号、4号	10

*1： Mac OSからの印刷は非対応
*2： 宛名面のみ対応

フチなし印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- ビジネス普通紙
- 両面上質普通紙＜再生紙＞
- スーパーファイン紙
- 両面スーパーファイン紙
- フォトマット紙
- 写真用紙クリスピア＜高光沢＞
- 写真用紙＜光沢＞
- 写真用紙＜絹目調＞

- 写真用紙ライト＜薄手光沢＞
- スーパーファイン専用ハガキ*
- 写真用紙＜絹目調＞ハガキ*
- フォト光沢ハガキ*
- PMマットハガキ*
- スーパーファイン専用ラベルシート

* 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

市販の印刷用紙

- 普通紙、コピー用紙（A4、Letter）
- 郵便ハガキ *
- 郵便ハガキ（インクジェット紙）*
- 郵便ハガキ（インクジェット写真用）*

* 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

両面印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- ビジネス普通紙
- インクジェット普通紙 *1
- 両面上質普通紙＜再生紙＞
- 両面スーパーファイン紙*1
- スーパーファイン専用ハガキ*2
- 写真用紙＜絹目調＞ハガキ *2
- フォト光沢ハガキ*1
- PMマットハガキ*2

- 両面マット名刺用紙*1

*1： 手動両面印刷のみ対応
*2： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

市販の印刷用紙

- 普通紙*1、コピー用紙*1
- レターヘッド*2
- 長形3号封筒*2、長形4号封筒*2
- 郵便ハガキ *3
- 郵便ハガキ（インクジェット紙） *3
- 郵便ハガキ（インクジェット写真用） *3
- 往復ハガキ*2

*1： A6、A5、B6、Legal、ユーザー定義サイズ（89×127 ～ 215.9×1200 mm）は、手動両面印刷のみ対応
*2： 手動両面印刷のみ対応
*3： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」238ページ

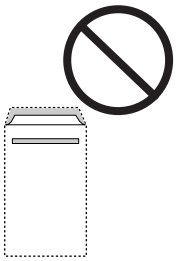
印刷できない用紙

以下の用紙は使用しないでください。紙給紙不良や印刷汚れの原因になります。

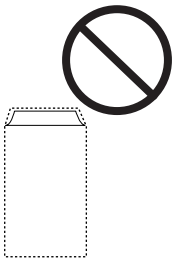
- 波打っている用紙
- 破れている用紙、切れている用紙
- 折りがある用紙
- 湿っている用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- シールなどが貼ってある用紙

以下の封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

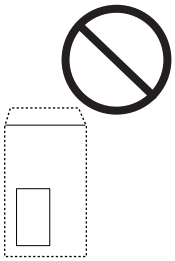
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒



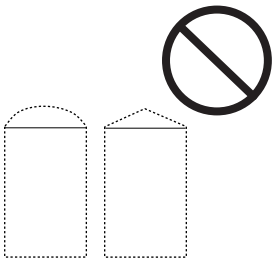
- 二重封筒



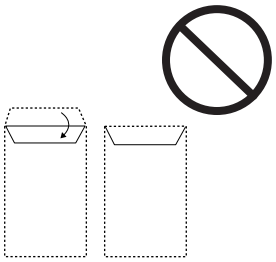
- 窓付き封筒



- ふたが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒

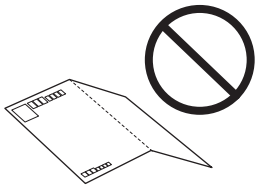


- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒



- 薄い封筒
  印刷中に丸まる可能性があります。

折り跡のある往復ハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



消耗品情報

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。
純正インクボトルは以下の通りです。

アイコン	シリーズ名	商品名	型番
	ヤドカリ	ヤドカリ　ブラック	YAD-BK
	ハリネズミ	ハリネズミ　シアン	HAR-C
		ハリネズミ　マゼンタ	HAR-M
		ハリネズミ　イエロー	HAR-Y

！重要 指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。
純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

参考
- インクボトルに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクボトルの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番：EWMB2

！重要 一度装着されたメンテナンスボックスは、他のプリンターでは使用できません。

ソフトウェア情報

プリンターが対応しているソフトウェアの一部を紹介します。対応しているソフトウェアの一覧は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。最新版をダウンロードできます。

https://www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）」249ページ

コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。［ユーティリティー］タブの［言語選択］から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映したいときは、アプリケーションソフトから表示します。
［ファイル］メニューの［印刷］または［印刷設定］を選択します。お使いのプリンターを選択して［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルなどからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映したいときは、以下の手順で表示します。

- Windows 11
  スタートボタンをクリックし、［設定］-［Bluetoothとデバイス］-［プリンターとスキャナー］の順に選択します。お使いのプリンターをクリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
  スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして［印刷設定］を選択します。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして［印刷設定］を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows Server 2008
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。
プリンターアイコンをクリックして、［プリンターのプロパティ］を選択すると、コントロールパネルから表示したときと同様の印刷設定画面が表示します。ダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示します。

参考　タスクバーにプリンターアイコンが表示しないときは、プリンタードライバーの画面を表示して［ユーティリティー］タブの［通知の設定］をクリックして、［呼び出しアイコンをタスクバーに登録する］をチェックしてください。

ユーティリティーの起動方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブをクリックします。

コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Mac OSプリンタードライバー）

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

［ファイル］メニューの［ページ設定］または［プリント］をクリックします。必要に応じて［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考　アプリケーションソフトによっては［ファイル］メニューに［ページ設定］がなかったり、印刷画面を開く手順が異なったりすることがあります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティーの起動方法

アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2）

Epson Scan 2は、スキャナーを制御するソフトウェア（スキャナードライバー）です。画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

参考 Windows Server OSをお使いの場合、［デスクトップエクスペリエンス］がインストールされていることを確認してください。

- Windows 11
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
  スタートボタンをクリックして、［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

ファクスの送受信や設定をするソフトウェア（FAX Utility）

FAX Utility（ファクス ユーティリティー）は、コンピューターを使ってファクスの送受信をするための設定をするソフトウェアです。送信時に使うアドレス帳の作成や管理、プリンターが受信した文書をPDFにしてコンピューターに保存する設定などができます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- FAX Utilityをインストールする前に、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。
- お使いのコンピューターにFAX Utilityがインストールされているか確認してください。確認の仕方は、下の「Windowsでの起動方法」か「Mac OSでの起動方法」をご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［Epson Software］-［FAX Utility］の順に選択します。
- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［FAX Utility］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）-［Epson Software］-［FAX Utility］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

アップルメニューの［システム環境設定］（または［システム設定］）-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

ファクス送信するソフトウェア（PC-FAXドライバー）

PC-FAXドライバーはアプリケーションソフトで作成した文書を、コンピューターからそのままファクス送信するソフトウェアです。FAX Utilityをインストールすると、一緒にインストールされます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- PC-FAXドライバーがインストールされているか確認してください。下の「Windowsでの表示方法」か「Mac OSでの表示方法」をご覧ください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの表示方法

アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューの［印刷］（または［印刷設定］など）を選択します。お使いのプリンター（FAX）を選択して［詳細設定］（または［プロパティ］）をクリックします。

Mac OSでの表示方法

アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択します。［プリンタ］でお使いのプリンター（FAX）を選択して、ポップアップメニューから［ファクス設定］または［送付先設定］を選択します。

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートフォンなどの機器からMicrosoft EdgeやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。
以下のブラウザーに対応しています。最新バージョンでお使いください。
Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

参考 本製品を使用中に管理者パスワードの入力を求められることがあります。管理者パスワードについて、詳しくは以下を参照してください。

関連情報

➡ 「管理者パスワードの初期値」15ページ

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

   ホーム画面のネットワークアイコンから接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。

   参考 IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートフォンでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

   書式：
   IPv4： http://プリンターのIPアドレス/
   IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/
   例：
   IPv4：http://192.168.100.201/
   IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

   参考 スマートフォンでは、Epson Smart Panelの製品情報画面からもWeb Configを起動できます。

   HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（Epson Software Updater）

Epson Software Updaterはインターネット上にある新しいソフトウェアのインストールやファームウェアを更新するソフトウェアです。定期的に更新情報を確認したい場合は、Epson Software Updaterの確認の間隔設定で更新を確認する間隔を設定できます。

参考 Windows ServerOSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
  スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］-［EPSON Software］-［Epson Software Updater］の順に選択します。
- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［EPSON Software］-［Epson Software Updater］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［EPSON Software］-［Epson Software Updater］の順に選択します。

参考 Epson Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、［ソフトウェアアップデート］を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」143ページ

設定メニュー一覧

操作パネルのホーム画面で［設定］を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。
ファームウェアのバージョンによって機能名称や設定メニューの項目が変更になることがあります。

本体設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］

基本設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］-［基本設定］

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

音の設定：

ミュート：

有効にすると、［操作音］などの音を消音します。

通常時：

操作音などの音の設定をします。

ファクス：

以下のファクス機能の音量を設定します。

着信音：

ファクス受信時の音量を設定します。

受信完了音：

ファクスの受信が完了したときの音量を設定します。

受信印刷完了音：

受信したファクスの印刷が完了したときの音量を設定します。

ダイヤル中スピーカー音：

ファクス送信時のダイヤル音の音量を設定します。

送信完了音：

ファクスの送信が完了したときの音量を設定します。

操作音：

操作パネルの画面で項目をタップしたときの音量を設定します。

ADFセット音：

原稿をADFにセットしたときの音量を設定します。

エラー音：

エラー発生時の音量を設定します。

動作音低減モード時:

動作音低減モードの音の設定をします。

ファクス：

以下のファクス機能の音量を設定します。

着信音：

ファクス受信時の音量を設定します。

受信完了音：

ファクスの受信が完了したときの音量を設定します。

受信印刷完了音：

受信したファクスの印刷が完了したときの音量を設定します。

ダイヤル中スピーカー音：

ファクス送信時のダイヤル音の音量を設定します。

送信完了音：

ファクスの送信が完了したときの音量を設定します。

操作音：

操作パネルの画面で項目をタップしたときの音量を設定します。

ADFセット音：

原稿をADFにセットしたときの音量を設定します。

エラー音：

エラー発生時の音量を設定します。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間を設定します。

日付/時刻設定：

日付/時刻：

日付と時間を設定します。

時差：

協定世界時（UTC）との時差を設定します。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

無操作タイマー設定：

［オン］にすると、無操作状態が設定時間続いた場合にメッセージを表示して初期画面に戻ります。

お知らせLED：

［お知らせLED］の明るさを調整します。最小に設定すると［お知らせLED］がオフになります。

関連情報

➡ 「省電力設定をする」142ページ

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］-［プリンター設定］

給紙装置設定：

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、［よく使う用紙設定］に登録できます。

A4/Letter自動切替：

有効にすると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

エラー通知：

用紙サイズエラー：

［オン］にすると、印刷設定で指定したサイズと給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

用紙種類エラー：

［オン］にすると、印刷設定で指定した用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

設定画面自動表示：

有効にすると、給紙装置に用紙をセットするときに［用紙設定］を表示します。 この設定を無効にすると、iPhone、iPad、iPod touchからAirPrintを使った印刷ができません。

外部機器(PC)印刷設定：

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。印刷位置調整は、プリンタードライバーからの印刷でも有効にすることができます。

上印刷位置調整：

用紙の上側の余白を設定します。

左印刷位置調整：

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上印刷位置調整：

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左印刷位置調整：

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

紙幅チェック印刷：

［オン］にすると、印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。

白紙節約モード：

印刷データ内の白紙ページを印刷しないことで、用紙を節約することができます。

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

- オン
  両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示してから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示してからプリンターで処理できたところだけを印刷します。
- オフ
  エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

動作音低減モード：

［オン］にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、動作速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。動作音低減を優先するときは［オン］を選択します。印刷速度を優先するときは［オン(低減度：小)］を選択します。

両面印刷待ち時間:

両面印刷時の乾燥時間を設定します。 両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しおいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

コンピューターのUSB接続：

［有効］にすると、USB接続されたコンピューターからのアクセスを許可します。［無効］にすると、ネットワークを経由しない印刷やスキャンなどを禁止できます。

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］-［ネットワーク設定］

接続設定：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

無線LAN:

無線LANルーターを検索：

SSIDとパスワードを入力して無線LANの設定をします。

プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)：

プッシュボタンでAOSS/WPSを設定して、無線LANの設定をします。

その他：

PINコード自動設定(WPS)：

PINコード自動設定(WPS)で無線LANの設定をします。

無線LANを無効にする：

無線LANを無効にします。インフラストラクチャー接続が切断されます。

有線LAN：

LAN ケーブルとハブを使用するネットワーク接続を設定または変更します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

Wi-Fi Direct：

(Menu)：

接続名を変更する：

Wi-Fi DirectのSSID（ネットワーク名）を変更します。

パスワードを変更する：

Wi-Fi Direct接続のパスワードを変更します。

周波数帯を変更する：

Wi-Fi Direct接続の周波数帯を選択します。周波数帯を変更すると接続しているデバイスは切断されます。
使用可能なチャンネルとこれらのチャンネルでの屋外使用可否については、地域によって異なります。
http://support.epson.net/wifi5ghz/

Wi-Fi Directを無効にする：

Wi-Fi Directを無効にします。

初期設定に戻す：

Wi-Fi Directの設定を初期値に戻します。

別の方法でつなぐ：

iOSデバイスとつなぐ：

Wi-Fi Direct接続用のQRコードを表示します。

Androidデバイスとつなぐ：

Wi-Fi Direct接続用のQRコードを表示します。

その他デバイスとつなぐ：

Wi-Fi Directに接続するためのSSIDとパスワードを表示します。

アプリでかんたん接続：

コンピューターやスマートフォンの無線LAN情報を使って無線LAN接続をします。

ネットワーク情報：

有線・無線接続状態：

プリンターのネットワークの情報を表示します。

Wi-Fi Direct接続状態：

Wi-Fi Direct設定の内容を表示します。

ステータスシート印刷：

ネットワークステータスシートを印刷します。

有線LAN、無線LAN、Wi-Fi Directなどの情報が2ページ以上にわたって印刷されます。

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

デバイス名：

デバイス名を2～53文字で変更します。

TCP/IP:

固定IPアドレスの場合は、IPの設定をします。
自動で割り当てる場合は、DHCP機能によって割り当てられたIPアドレスを使用します。
手動で設定する場合は、［手動設定］に変更して割り当てたいIPアドレスを入力します。

プロキシサーバー：

お使いのネットワーク環境でプロキシサーバーを使用していてプリンターにも設定したい場合にこの設定をします。

IPv6アドレス：

IPv6アドレスを有効にするかどうかを設定します。

Link Speed & Duplex：

適切な有線LANの速度とduplexの設定を選択します。自動以外を選択した場合、ご使用のハブに合った設定になっているかを確認してください。

関連情報

➡ 「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」147ページ
➡ 「スマートフォンとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）」157ページ

Webサービス設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］-［Webサービス設定］

Epson Connect設定：

Epson Connectサービスへの登録状態を表示します。
［登録する］を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。
Epson Connect サービス利用の詳細は、以下のポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/
登録すると以下の設定ができます。

サービスの一時停止/再開：

Epson Connectサービスの利用を一時停止するか、または停止していたサービスを再開するかを設定します。

登録削除：

Epson Connectサービスからプリンターの登録を解除します。

ファクス設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］

基本設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［基本設定］の順に選択すると表示されます。

通信モード：

通信速度を設定します。通信エラーが頻繁に起きるときや海外と通信するとき、またはIP電話環境で通信するときは［9.6kbps(G3)］をお勧めします。

エラー訂正(ECM)：

回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復します（ECM機能）。無効にすると、カラー文書の送受信はできません。

ダイヤルトーン検出：

ダイヤルする前にダイヤルトーンを検出します。PBX（構内交換機）やIP電話などの環境ではダイヤルできないことがあります。その場合は［接続回線］を［構内交換機(PBX)］にしてください。それでも接続できないときは本機能を無効にしてください。ただし、無効にすると電話番号の先頭の数字がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

ダイヤル種別：

接続した電話回線のダイヤル種別を選択します。ダイヤルしたとき受話器から「ピッポッパッ」と音がするときは、プッシュ回線です。「ジージージ」または「カタカタカタ」と音がするときは、ダイヤル回線です。回線がわからないときは［プッシュ］→［ダイヤル(20PPS)］→［ダイヤル(10PPS)］の順に設定を変えてダイヤルできるかどうか試してください。

ナンバー・ディスプレイ対応：

ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしている回線の使用時に、プリンターや外付け電話機に相手の電話番号を表示します。詳しくは下の関連情報をご覧ください。
「発信元の電話番号を表示する」91ページ

接続回線：

プリンターを接続した回線の種類を選択します。

一般回線(PSTN)：

プリンターを公衆交換電話網（PSTN）に接続したときに［一般回線(PSTN)］を選択します。

構内交換機(PBX)：

内線電話を利用しているオフィスなどで、「0」や「9」などの外線発信番号が必要な環境では、［構内交換機(PBX)］を選択して外線発信番号を登録します。ターミナルアダプターなどを使用している環境でも［構内交換機(PBX)］に設定することをお勧めします。

外線発信番号：

［使用する］を選択して、「0」や「9」などの外線発信番号を登録します。登録後に外線番号にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに#を入力します。［アドレス帳］に登録するときも、［0］や［9］などの代わりに#を付けて宛先を登録します。
「外線発信番号の設定をする」85ページ

発信元設定：

発信元名と発信元番号を設定します。ここで設定した内容が送信文書のヘッダーに表示されます。

発信元番号：

0～9 * #または半角スペースを使用し、20文字以内で入力できます。

発信元名：

40文字以内で21件まで入力できます。

受信モード：

受信モードを選択します。
「相手先から送られてきたファクスを受信する」106ページ

呼び出し回数：

着信してからファクスを受信するまでの呼び出し回数を選択します。0回に設定すると、着信音を鳴らさずに受信できます（無鳴動着信）。

電話呼び出し回数：

［受信モード］が［ファクス/電話自動切替］になっている場合、電話がかかってきたときに外付け電話機を何回呼び出すかを選択します。

リモート受信：

リモート受信：

外付け電話機で応答した相手がファクスの場合は、電話機で開始コードを入力するだけでファクス受信を開始します。

起動コード：

［リモート受信］の開始コードです。0～9 * #を使用し、2文字で入力します。

着信・ファクス受信拒否：

着信拒否：

迷惑ファクスの着信拒否を設定します。G3回線で着信拒否をする場合は回線とは別にナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

拒否番号リスト：

拒否番号リストに載っている番号の着信を拒否します。

非通知：

送信元情報が設定されていないファクスの着信を拒否します。

ファクス受信拒否：

迷惑ファクス拒否の設定をします。

拒否番号リスト：

拒否番号リストに載っている番号の受信を拒否します。

非通知：

送信元情報が設定されていないファクスの受信を拒否します。

アドレス帳未登録：

アドレス帳に登録されていない番号の受信を拒否します。

拒否番号リスト編集：

拒否番号リストに登録できるのは30件までです。0～9 * #または半角スペースを使用し、20文字以内で入力できます。

送信設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［送信設定］の順に選択すると表示されます。

原稿追加待ちタイマー：

原稿追加待ちタイマー：

◇をタップして原稿を読み取った後、次の原稿をセットしないまま一定時間が経過すると、ファクス送信が開始されます。

時間：

セットした原稿のスキャン後に次の原稿をセットするまでの待ち時間を設定します。

送信プレビュー無操作タイマー：

送信プレビュー無操作タイマー：

読み取った原稿のイメージを画面に表示してから、パネルの操作がないまま一定時間が経過すると、ファクス送信が開始されます。

時間：

読み取った原稿イメージを送信するまでの、画面で確認できる時間を設定します。

受信設定

受信文書設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［受信文書設定］の順に選択すると表示されます。

受信ボックスに保存：

受信ボックスに保存：

受信ファクスをプリンターの受信ボックスに保存します。最大で100件保存できます。保存したファクスのファイルサイズや他の保存機能との併用などにより、100文書まで保存できないことがあります。
この設定をオンにすると、受信ファクスは自動で印刷されません。プリンターの画面で確認して、必要なものだけ印刷できます。

容量限界時の動作：

受信ボックスがいっぱいのときに受信したファクスを印刷するか受信拒否するか選択します。

パスワード設定：

誰でも簡単に受信ボックスを開いて見ることができないように受信ボックスにパスワードを設定します。設定したパスワードを変更するときは［変更］を、パスワード設定を解除するときは［設定クリア］を選択します。変更や初期化をするときも現在設定されているパスワードの入力が必要です。
［容量限界時の動作］で［受信して印刷する］を選んだときは、パスワードは設定できません。

PC-FAXで受信：

受信したファクスをPDFに変換してプリンターに接続されているコンピューターに保存します。この設定はFAX Utility（アプリケーション）を使って有効にできます。プリンターの操作パネルからは有効にできません。事前にコンピューターにFAX Utilityをインストールしてください。［オン(印刷もする)］は、FAX Utilityから［オン］に設定後に変更できます。

印刷設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［印刷設定］の順に選択すると表示されます。

自動縮小印刷：

受信ファクスの文書サイズがプリンターにセットされている用紙のサイズより大きいときに、用紙のサイズに合わせて縮小印刷します。データによっては縮小できないことがあります。無効にすると縮小されず、複数ページに印刷されたり、2枚目が白紙になったりすることがあります。

ページ分割設定：

受信ファクスの文書サイズがプリンターにセットされている用紙より大きいときのページの分割方法を設定します。用紙長からはみ出す量が［分割後の印刷破棄］-［しきい値］以下のときは、はみ出し分を削除して印刷します。用紙からはみ出す量が［しきい値］を超えるときは、はみ出し分を別のページに印刷します。

分割後の印刷破棄：

分割後の印刷破棄：

はみ出し分が［しきい値］以下のときに破棄するデータの領域を指定します。

しきい値：

はみ出し量がこの値以下のとき、はみ出し分のデータは破棄され印刷されません。

分割時の重ねあわせ：

分割時の重ねあわせ：

用紙長からはみ出す長さが ［分割後の印刷破棄］-［しきい値］を超えるためデータを分割して印刷するときに、 ［重ね幅］で指定した長さだけデータを重複して印刷します。

重ね幅：

この値の分だけ重ねてはみ出し分のデータを印刷します。

自動回転印刷：

A5サイズの横長の文書を受信したときに、自動で回転してA5サイズの用紙に印刷します。給紙装置の用紙サイズ設定がA5のときに適用されます。
［オフ］を選択した場合、A5横長の文書を受信すると、同じ横幅のA4サイズの文書を受信したとみなして印刷します。
給紙装置の用紙サイズ設定は、［設定］-［本体設定］-［プリンター設定］-［給紙装置設定］から確認してください。

受信情報の付加：

送信元がヘッダー情報を設定しない場合でも、受信ファクスに受信情報を印刷します。受信情報には受信日時、送信元番号やページ番号（P1など）が含まれます。［ページ分割設定］を有効にしているときは、分割ページ番号も含まれます。

両面印刷設定：

とじ位置：

とじ位置を選択します。

印刷開始設定：

受信したファクス文書の印刷を開始するタイミングを設定します。

- 全ページ受信後：全ページを受信後に印刷を開始します。印刷を最初のページからするか最後のページからするかは、［正順印刷］の設定に従います。［正順印刷］の説明をご覧ください。
- 最初のページ受信後：1ページ目を受信したところで印刷を開始します。他のジョブを印刷中などで印刷を開始できないときは、印刷可能になったところでまとめて印刷を開始します。

正順印刷：

受信したファクス文書を、最後のページから印刷します。1ページ目が最後に印刷されて、文書はページ順に並びます。メモリーの空き容量が少ないときはこの設定が適用されないことがあります。

印刷停止時間の設定：

印刷停止時間の設定：

指定の時間帯に受信したファクス文書を印刷せずにメモリーに保存します。夜間の騒音防止や不在時の機密漏洩防止などに活用できます。メモリーに十分な空き容量があることを確認してからお使いください。

停止する時刻：

指定時刻になると印刷を中止します。

再開する時刻：

指定時刻になると自動的に印刷を再開します。

動作音低減モード：

ファクス印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。

レポート設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［レポート設定］の順に選択すると表示されます。

通信管理レポート：

通信管理レポートを自動で印刷します。［オン(30件毎)］を選択すると、通信履歴が30件に達したときに印刷されます。［オン(指定時刻)］を選択すると、指定の時刻に印刷されます。ただし、通信履歴が30件に達すると指定時刻の前でも印刷されます。

レポート内画像添付：

［通信結果レポート印刷］に、送信文書の1ページ目のイメージ画像を入れて印刷します。［添付する(画像大)］を選択すると、ページの一部（冒頭部分）を縮小せずに印刷します。［添付する(画像小)］を選択すると、ページ全体を縮小して印刷します。

レポート形式：

［ファクス］-Menu（［応用］）-［レポート印刷］から印刷できる、［プロトコルログ］以外のファクスレポートの表示形式を選択します。［詳細情報］にするとエラーコードも印刷されます。

セキュリティー設定

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［セキュリティー設定］の順に選択すると表示されます。

直接ダイヤル制限：

［オン］にすると、ファクス番号を直接入力できません。宛先は、アドレス帳か履歴から選択できます。
［2回入力］にすると、ファクス番号を直接入力したときに確認のための再入力が必要です。誤送信のリスクが軽減します。
［オフ］にすると、ファクス番号を直接入力できます。

複数宛先送信制限：

［オン］を選択すると、宛先に指定できるファクス番号を1件のみに制限します。

宛先一覧確認：

［オン］にすると、送信開始前に宛先確認の画面を表示します。
宛先確認画面を表示する条件を、［全て］または［複数宛先送信時のみ］から選択できます。

バックアップデータ自動消去：

停電や誤操作による電源オフに備え、送受信文書のデータはメモリー内に一時保存しています。
［オン］にすると、送受信文書の処理が完了してバックアップが不要になると自動的に消去します。

バックアップデータを消去：

メモリー内に一時保存されたバックアップデータを全て消去します。プリンターを譲渡または廃棄するときに実行してください。

ファクス診断

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス診断］の順に選択すると表示されます。

プリンターが電話回線に接続されていて送受信ができる状態かどうかを診断します。診断後、A4サイズの普通紙に結果レポートを印刷できます。

ファクス設定ウィザード

プリンターの操作パネルから［設定］-［本体設定］-［ファクス設定］-［ファクス設定ウィザード］の順に選択すると表示されます。
ファクス送受信に必要な基本設定を、画面に従って設定します。

プリンターのお手入れ

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［プリンターのお手入れ］

印刷トラブル解決:

印刷結果に問題があるときにこの設定を選択してください。プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実施します。また、印刷品質を改善するためにパラメーターの調整を行います。

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

インク経路リフレッシュ：

［インク経路リフレッシュ］をすると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。

プリントヘッドの位置調整：

縦罫線ずれの改善：

線の調整をして、縦線のガタつきを解消させます。

横スジの改善：

一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

インク補充：

インクタンクにインクを補給するとき、インク残量情報を100%にリセットします。

インク残量の設定：

実際のインク残量に従いインク残量情報を設定します。

メンテナンスボックス空き容量：

メンテナンスボックスの空き容量の目安が表示されます。マークはメンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。マークはメンテナンスボックスの空き容量がない（交換が必要）ことを示しています。

用紙経路のクリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

関連情報

- 「強力クリーニングをする」128ページ
- 「インク経路リフレッシュをする」129ページ
- 「インクタンクにインクを補充する」223ページ
- 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」131ページ

本体ステータスシートの印刷

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［本体ステータスシートの印刷］

プリンター情報シート：

プリンターの状態や設定を印刷します。

消耗品情報シート：

消耗品の情報を印刷します。

使用履歴シート：

プリンターの使用履歴を印刷します。

印刷ページ数の確認

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［印刷ページ数の確認］

プリンター初回使用時からのステータスシートなどを含む総印刷ページ数、モノクロ印刷ページ数、カラー印刷ページ数を表示します。［シートを印刷］を選択すると使用履歴シートが印刷されます。
使用履歴シートで、その他の機能からの印刷ページ数を確認することもできます。

ユーザー設定

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ユーザー設定］

コピー：

コピーのメニュー項目の初期値を変更できます。

ファクス：

ファクスのメニュー項目の初期値を変更できます。
「ファクス設定」111ページ

スキャン to コンピューター 機能

スキャン to コンピューター 機能のメニュー項目の初期値を変更できます。

スキャン to クラウド 機能：

スキャン to クラウド 機能のメニュー項目の初期値を変更できます。
「クラウド保存のスキャン設定項目」73ページ

お客様利用情報

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［お客様利用情報］

お客様利用情報の提供に同意いただくと、印刷枚数など製品の利用情報がセイコーエプソン株式会社に送信されます。
収集された情報は製品やサービスの改善のために使用されます。

利用情報の提供：

お客様の利用情報の提供を許可しているかどうかを表示します。

初期設定に戻す

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［初期設定に戻す］

ネットワーク設定：

ネットワークに関する設定を初期状態に戻します。

コピー：

コピーに関する設定を初期状態に戻します。

スキャン設定：

スキャンに関する設定を購入時の状態に戻します。

ファクス設定：

ファクスに関する設定を購入時の状態に戻します。

全て初期化：

プリンターのメモリーにある個人情報を全て消去し、全ての設定を購入時の状態に戻します。

ファームウェアのアップデート

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ファームウェアのアップデート］

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なときは、アップデートをするかどうか選択できます。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

製品仕様

以下は2025年1月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400ノズル×1列 カラーインク：各色128ノズル×3列
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m²
	封筒	75～100 g/m²

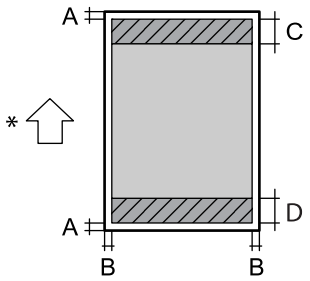
*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷可能領域

定形紙の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

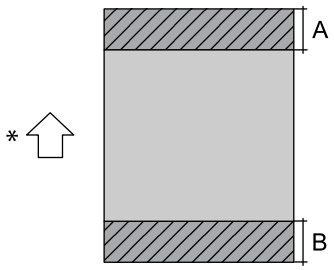
フチあり印刷時



A	3.0 mm
B	3.0 mm
C	41.0 mm
D	37.0 mm

*：用紙の搬送方向

フチなし印刷時

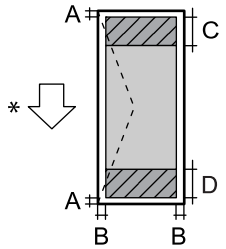


A	44.0 mm
B	40.0 mm

*：用紙の搬送方向

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

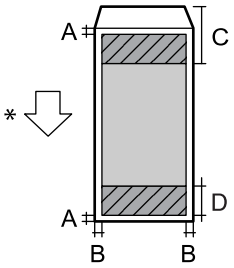
	A	3.0 mm
	B	3.0 mm
	C	18.0 mm
	D	41.0 mm

*：用紙の搬送方向

封筒（長形3、4号）の印刷可能領域

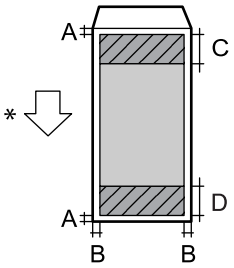
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0 mm
	B	3.0 mm
	C	40.0 mm
	D	41.0 mm

*用紙の搬送方向

裏面

	A	3.0 mm
	B	3.0 mm
	C	37.0 mm
	D	41.0 mm

*用紙の搬送方向

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

耐久性（製品寿命）

A4サイズの普通紙（片面）で100,000ページ、または5年のいずれか早い方
※ページ数は参考値です。印刷環境や印刷設定（用紙種類/サイズ、フチなし印刷など）によって変動し、この数値より少なくなることがあります。

関連情報

➡ 「総通紙枚数を確認する」142ページ

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
有効画素数	10200×14040ピクセル（1200 dpi）
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
スキャン解像度	1200dpi（主走査） 2400dpi（副走査）
出力解像度	50～9600 dpi（1 dpiで設定可能）
階調	カラー • 48bit入力（RGB各色16bit入力） • 24bit出力（RGB各色8bit出力） グレースケール • 16bit入力 • 8bit出力
光源	LED

ADFの仕様

タイプ	自動両面読取対応
対応用紙サイズ	A4、Letter、Legal*
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95 g/m²

セット可能枚数	A4、Letter：30枚または3.3 mm Legal：10枚

*　片面スキャンのみ.

ADFにセットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによって通紙できないことがあります。また、読み取り品質に影響を及ぼすこともあります。

ファクス部の仕様

ファクス型式		送受信兼用デスクトップ（スーパーG3、カラーファクス）
対応回線		一般加入電話回線（PSTN）、構内交換機（PBX）
解像度	モノクロ	• 普通：8 pel/mm×3.85 line/mm • 精細：8 pel/mm×7.7 line/mm • 写真：8 pel/mm×7.7 line/mm
	カラー	200×200 dpi
通信速度		最大33.6kbps
圧縮方式	モノクロ	MH/MR/MMR
	カラー	JPEG
通信規格		スーパーG3、G3
送信原稿サイズ	原稿台	A4、Letter
	ADF	A4、Letter、Legal
記録用紙サイズ		A4、B5、A5、Letter、Legal
電送速度*1		約3秒（ITU-T標準原稿、モノクロ標準モード、SUPER G3送信時）
受信ファクス最大保存ページ数*2		約100ページ（ITU-T標準原稿をモノクロ標準モードで受信した場合）
アドレス帳機能	アドレス帳	最大100件
	グループダイヤル	最大99件
再ダイヤル回数		2 回（1分間隔）
コネクター形状		回線ライン（RJ-11）、外部電話機接続ライン（RJ-11）

*1　：実際の電送時間は原稿の内容、相手の機種、回線状況により異なります。

*2　：停電時も保持

プリンターが使用するポート

プリンターは以下のポートを使用します。必要に応じてあらかじめ管理者にポート使用を許可してもらいます。

送信元（クライアント）がプリンターの場合

用途	送信先(サーバー)	プロトコル	ポート番号
Epson Connect機能	Epson Connectサーバー	HTTPS	443
		XMPP	5222
WSDの制御	クライアントコンピューター	WSD (TCP)	5357

送信元（クライアント）がクライアントコンピューターの場合

用途	送信先(サーバー)	プロトコル	ポート番号
EpsonNet Configなどのアプリケーションソフト、プリンタードライバー、スキャナードライバーからのプリンター探索	プリンター	ENPC (UDP)	3289
EpsonNet Configなどのアプリケーションソフト、エプソンのプリンタードライバー、スキャナードライバーからのプリンターMIB情報の取得と設定	プリンター	SNMP (UDP)	161
LPRデータの転送	プリンター	LPR (TCP)	515
RAWデータの転送	プリンター	RAW (Port9100) (TCP)	9100
AirPrint（IPP/IPPS印刷）のデータの転送	プリンター	IPP/IPPS (TCP)	631
WSDのプリンター探索	プリンター	WS-Discovery (UDP)	3702
Web Config	プリンター	HTTP (TCP)	80
		HTTPS (TCP)	443
ファクスデータの転送	プリンター	IPP FaxOut (TCP)	631
PC-FAX	プリンター	HTTP (TCP)	80

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB*

*： USB3.0ケーブルは使用できません。

ネットワークの仕様

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n*1/ac/k/v/r		
周波数帯	IEEE802.11b/g/n：2.4 GHz、IEEE802.11a/n/ac：5.0 GHz		
チャンネル	Wi-Fi	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5.0 GHz	W52（36/40/44/48）*2、W53（52/56/60/64）*2 、W56 （100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140）
	Wi-Fi Direct	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5.0 GHz	W52（36/40/44/48）*2
接続モード	インフラストラクチャー、 Wi-Fi Direct（シンプル AP）*3*4		
無線セキュリティー*5	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*6、WPA3-SAE（AES）		

*1： IEEE802.11n（2.4GHz）はHT20のみ対応
*2： 屋外使用不可
*3： IEEE802.11bは非対応
*4： シンプルAPモードは、無線LAN（インフラストラクチャー）または有線LANとの併用可能
*5： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK（AES）のみ対応
*6： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i（10BASE-T）*1 IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet）*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリー5e以上のSTP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること
*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print（Windows）	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP（Windows）	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷（Windows）	IPv4、IPv6	○	-
	Bonjour印刷（Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷（Windows、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	Epson Connect（メールプリント、リモートプリント）	IPv4	○	-
	AirPrint（iOS、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、OS X Mavericks (10.9.5)以降*
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	○	-
	Epson ScanSmart	IPv4	○	Windows 7以降、OS X El Capitan (10.11)以降
	Epson Event Manager (Mac OS)	IPv4	○	OS X Yosemite (10.10)/OS X Mavericks (10.9.5)
	Epson Connect（スキャン to クラウド機能/スキャンしてクラウドへ）	IPv4	○	-
	AirPrint（スキャン機能）	IPv4、IPv6	○	OS X Mavericks（10.9.5）以降*
ファクス機能	PC送信	IPv4	○	-
	PC受信	IPv4	○	-
	AirPrint（ファクス機能）	IPv4、IPv6	○	OS X Mavericks（10.9.5）以降*

*：　最新のiOSまたはMac OSを使用することをお勧めします。

セキュリティーのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）、IPPS

TLSバージョン	1.3, 1.2, 1.1*, 1.0*
SNMPv3	

*： 初期設定では無効

対応している他社サービス

サービス		対応	備考
AirPrint	印刷	○	iOS 5以降、OS X Mavericks (10.9.5)以降*
	スキャン	○	OS X Mavericks（10.9.5）以降*
	ファクス機能	○	OS X Mavericks（10.9.5）以降*

*： 最新のiOS, Mac OSを使用することをお勧めします。

外形寸法と質量の仕様

外形寸法	収納時 • 幅：375mm • 奥行き：347mm • 高さ：240mm 印刷時 • 幅：375mm • 奥行き：506mm • 高さ：269mm
質量*	約 7.3 kg

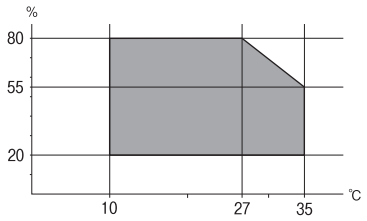
*： インク、電源コードは含まず

電気的仕様

定格電圧	AC 100-240 V
定格周波数	50-60 Hz
定格電流	0.4-0.2 A

消費電力（USB接続時）	コピー時：約15.0 W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約7.4 W スリープモード時：約0.7 W 電源オフ時：約0.1 W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲の温度（℃）と湿度（%）、および結露がない環境で使用してください。 
保管時	温度（インク初期充填実施後）：-15～40℃* 温度（インク初期充填実施前）：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）

*：　40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。
www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows
  Windows 7～
  Windows Server 2008～
- Mac OS
  Mac OS X 10.9.5～、macOS 10.12～
- ChromeOS 89～

参考　OS標準の機能でのみ動作します。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

製品銘板

銘板は機器の底面に貼り付けられています。

サービスとサポートのご案内

サービスとサポートのご案内 279

保守サービスのご案内 279

保守サービスの種類 280

保守サービスの受付窓口 280

アフターサポート・サービスのご案内 281

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、関連情報をご覧ください。

関連情報

➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ

保守サービスのご案内

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）

- どのような操作（コピー、スキャン、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、その他）

関連情報

➡ 「困ったときは」168ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後7年間です。
予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。
故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。
  修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。

- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
  お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
  お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理のお申し込み窓口
- エプソンのウェブサイト
  epson.jp/support/

関連情報

➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」281ページ

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
  最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
  epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
  困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
  epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談

営業日、営業時間はサポート情報サイトでご確認ください。

- LINEまたはWebチャットで相談する
  自動応答は24時間365日いつでも受付
  epson.jp/linespm/
- メールで相談する
  epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
  050-3155-8700

●修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
  ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
  - Webで申し込む
    epson.jp/119/
  - 電話で申し込む
    050-3155-8600

- 引取修理サービス
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
  - Webで申し込む
    epson.jp/door/
  - 電話で申し込む
    050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
  epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
  0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。 本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502　長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2025.10